



13
1760
8



1750
8

唐土訓蒙圖彙卷

雷辰天雷

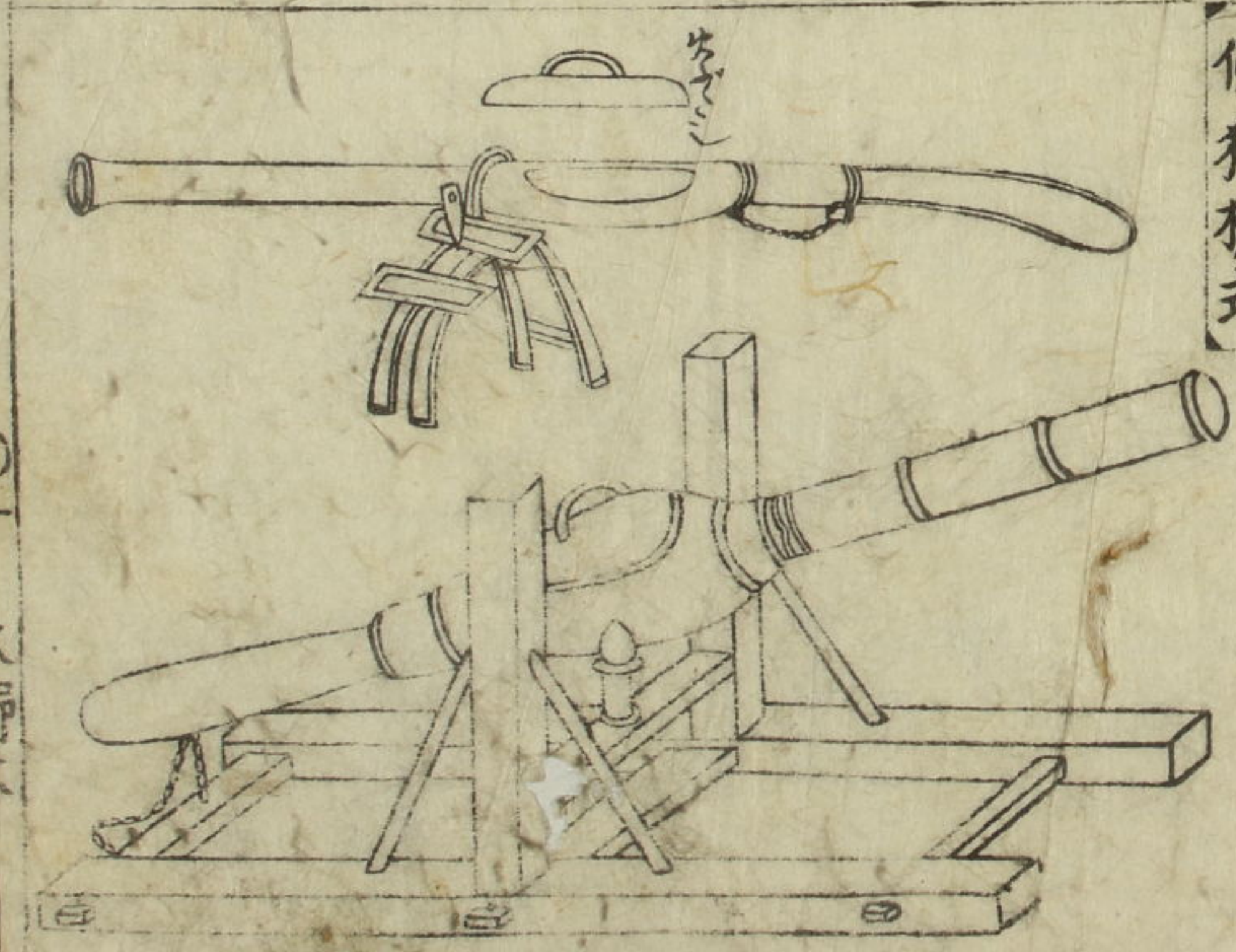
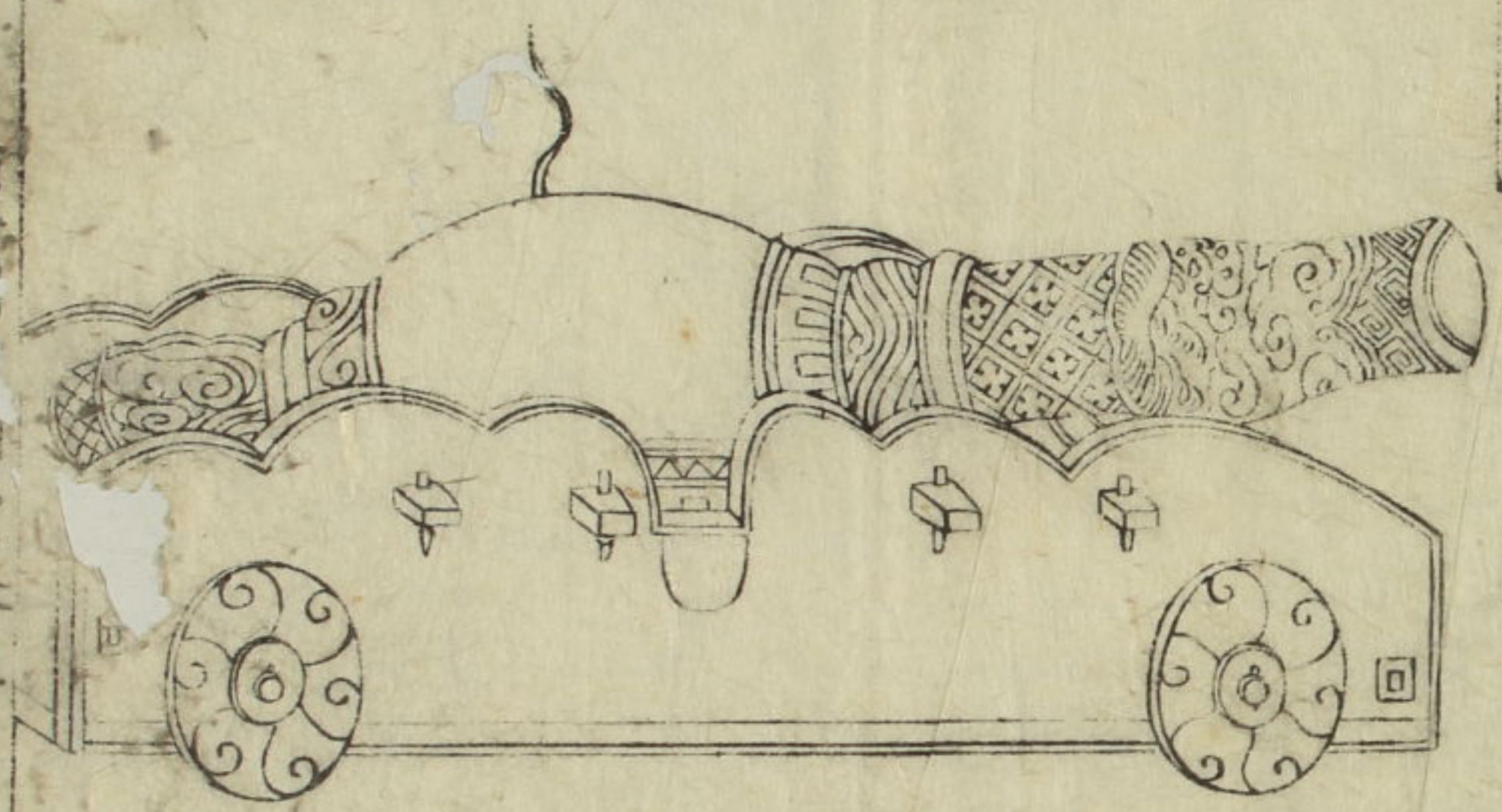
此器重五百斤鉛子の數百と此の重さ四斤の石も彈の和火矢大筒の利攻敵を利

唐土訓蒙圖彙卷

去五味器用蔵

兵器印

佛狼機式



和名

鳥嘴銃



鳥銃細式



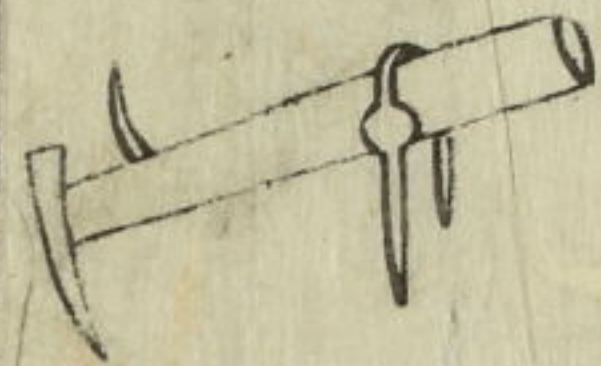
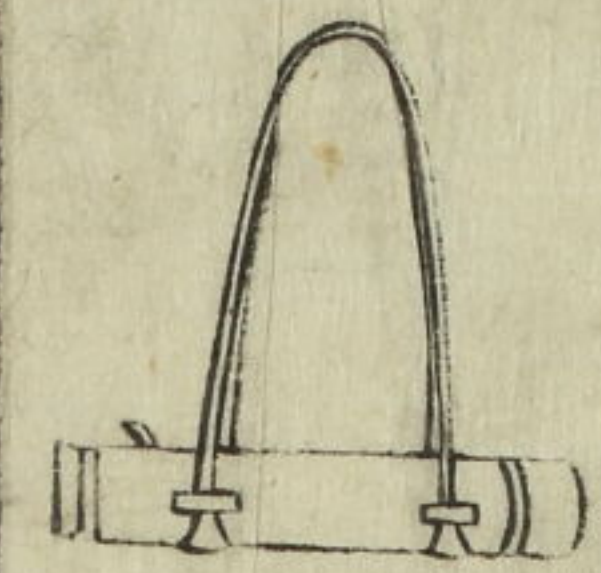
わづの入り角

柄

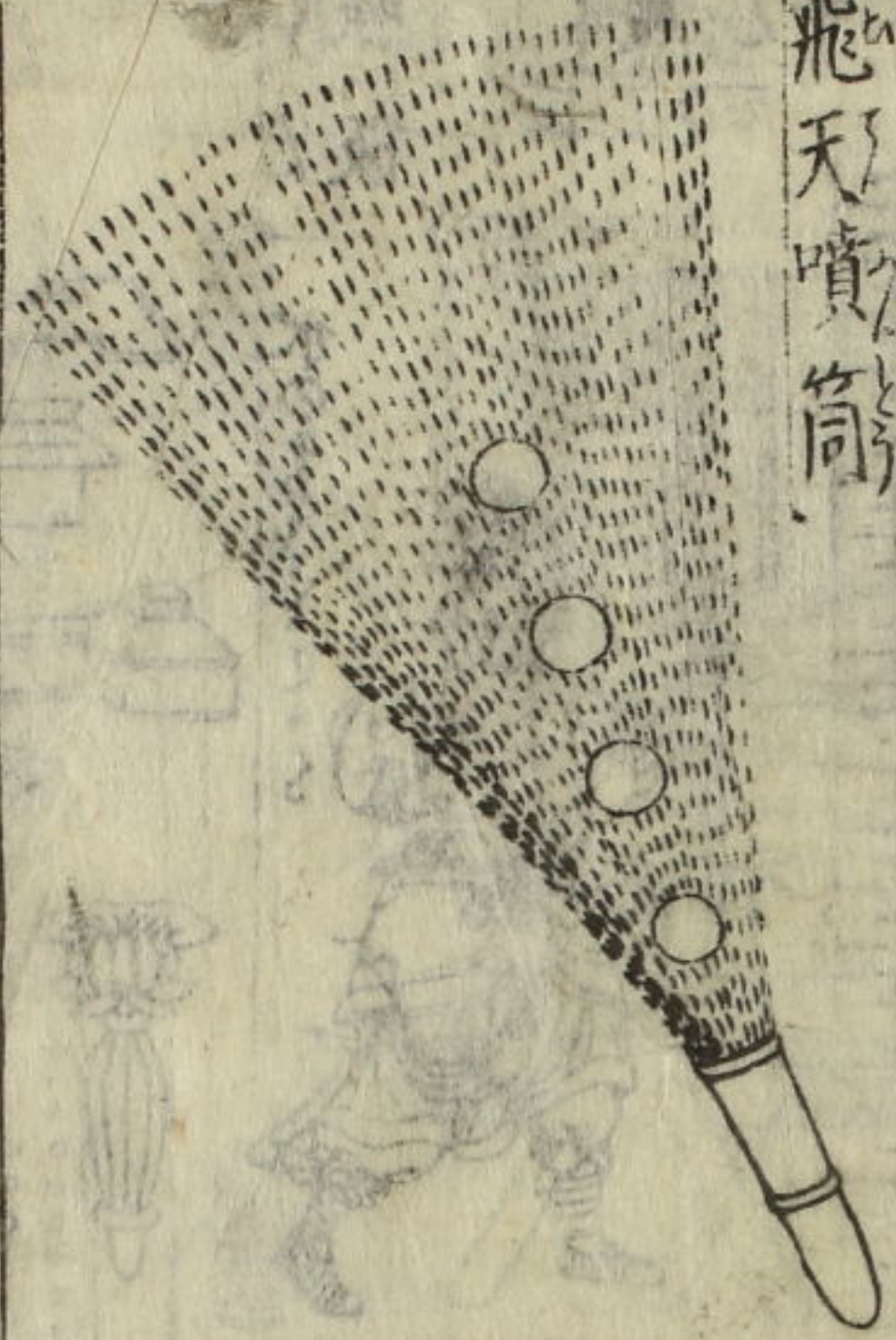
母仔砲



高蜂

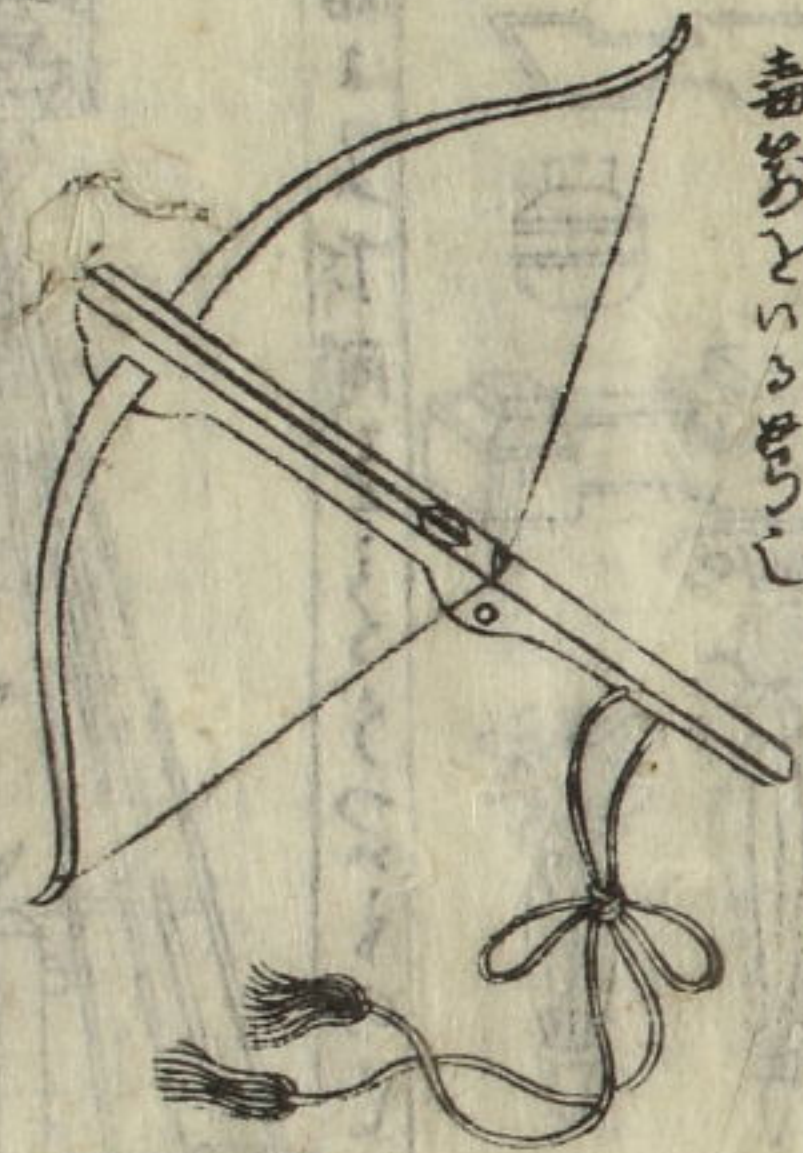


飛天噴筒



毒多といふ

兩廣藥箭



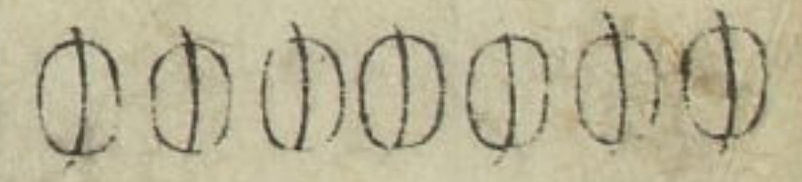
脚杖圖

竹の杖四寸一六分なり
或ハ圓板一代てしらの



此間に姓名
某哨某隊某用某

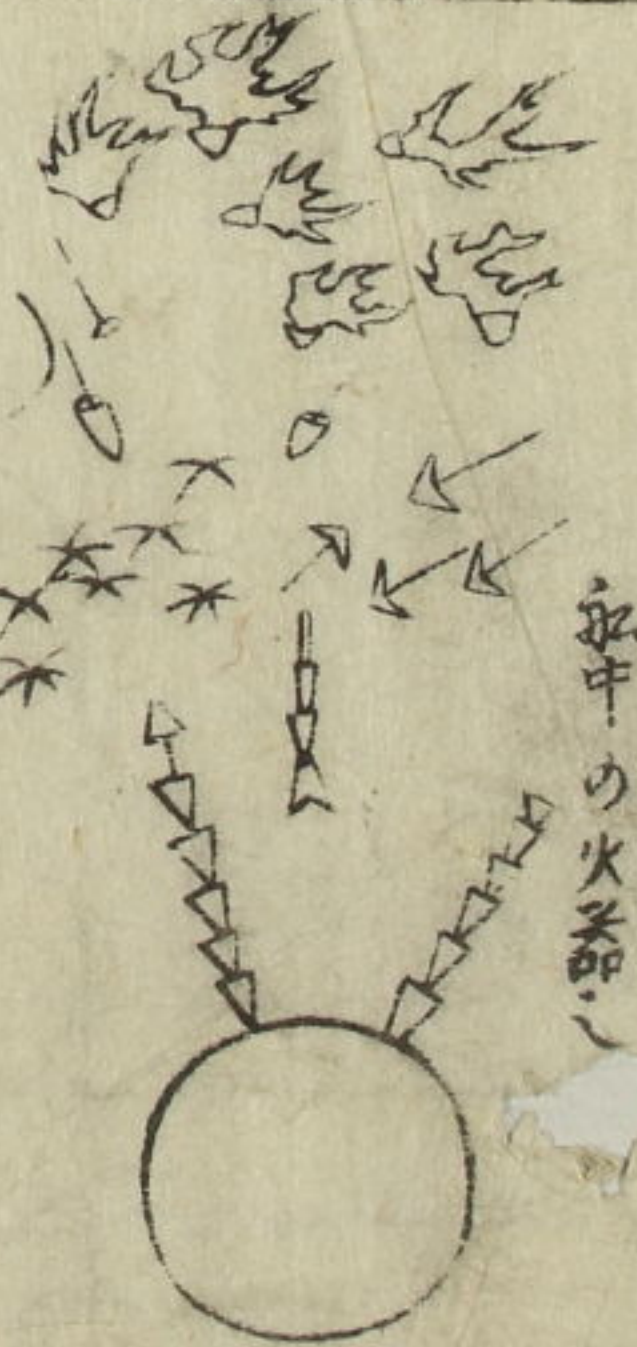
天墜砲式



地雷式



大蜂窠圖

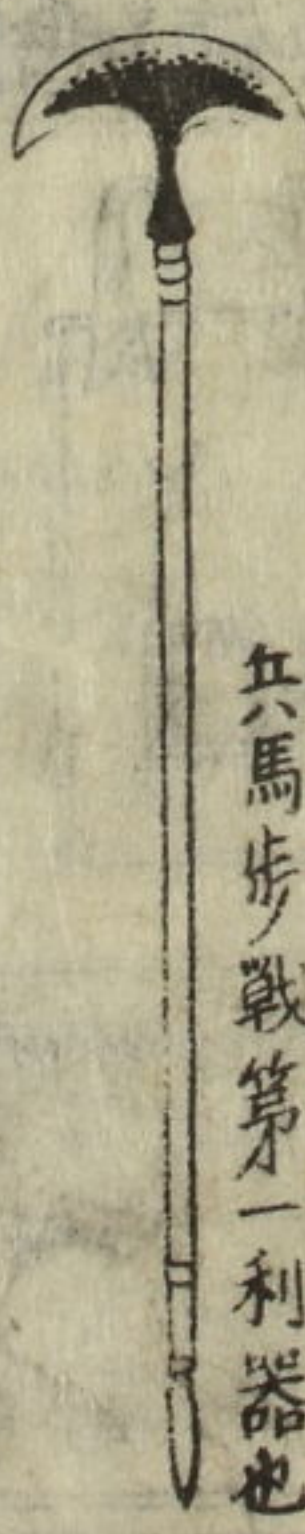


取中の火器

火伏圖式



天蓬鐘式



内外皆鋒ノ横長二尺柄
長八九尺或一丈
兵馬歩戰第一利器也

蓑笈棍式



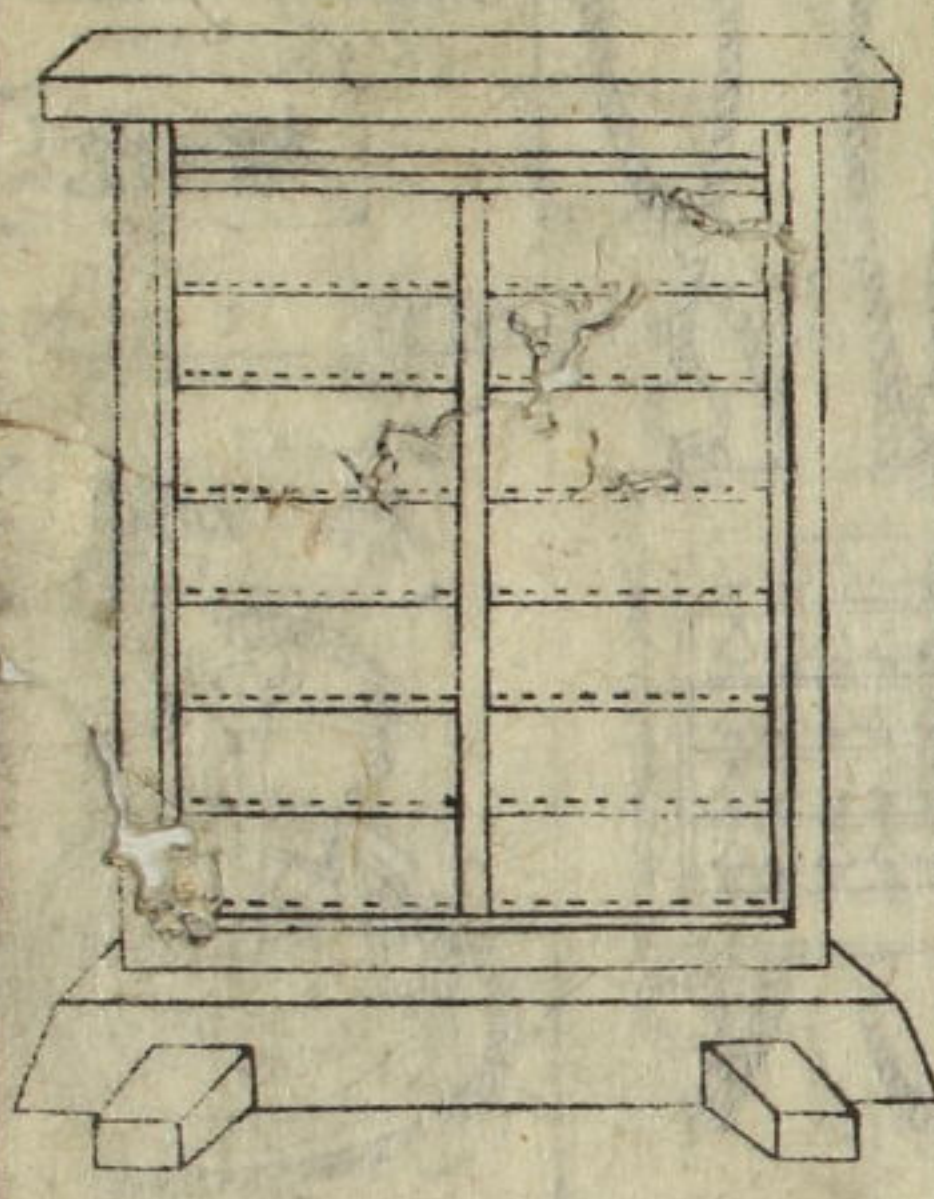
對子斧



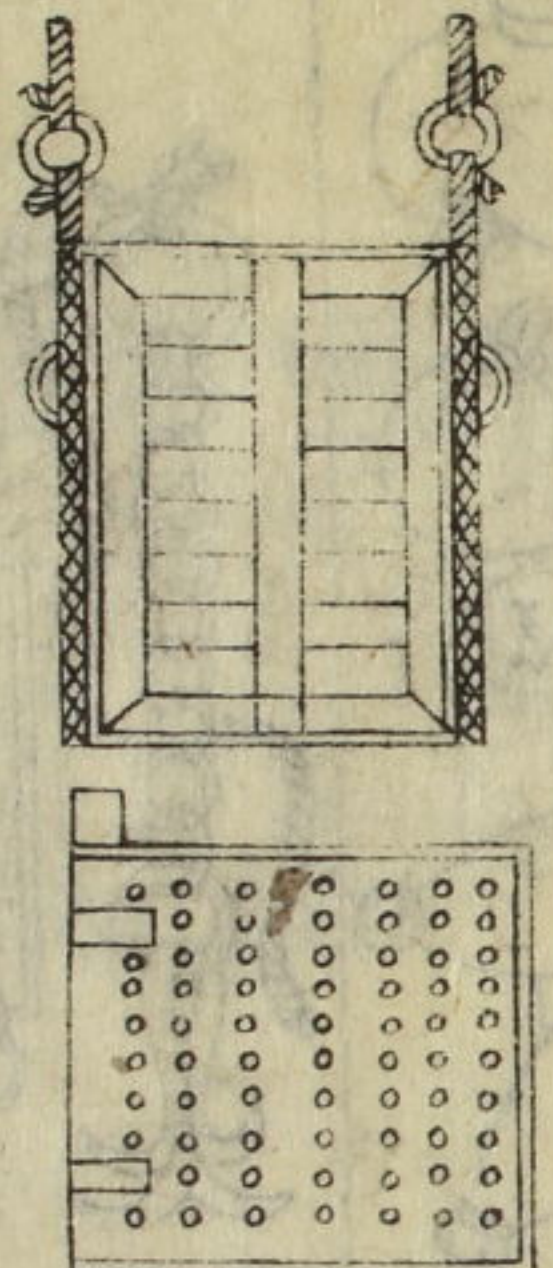
又



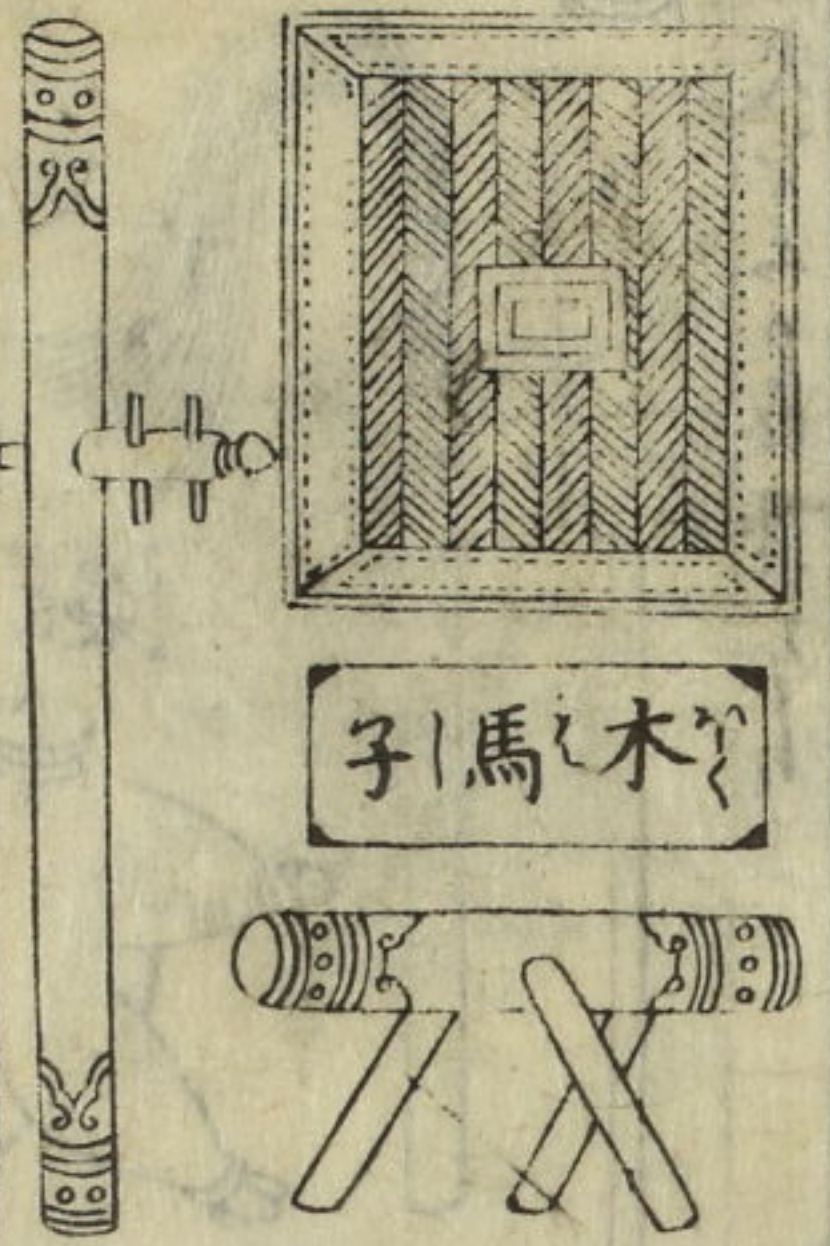
送物同何敵門暗



版片



木脚狗 芭波竹

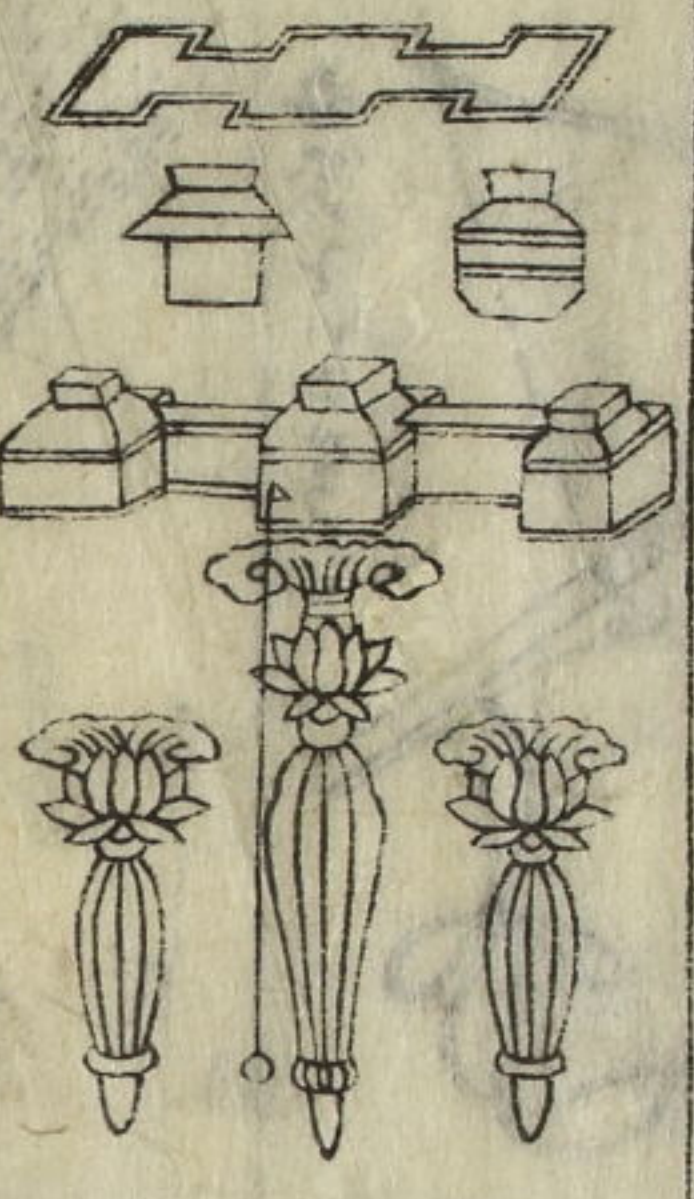


子馬木

竿度



照板



水

是和より下間をさうつものこ

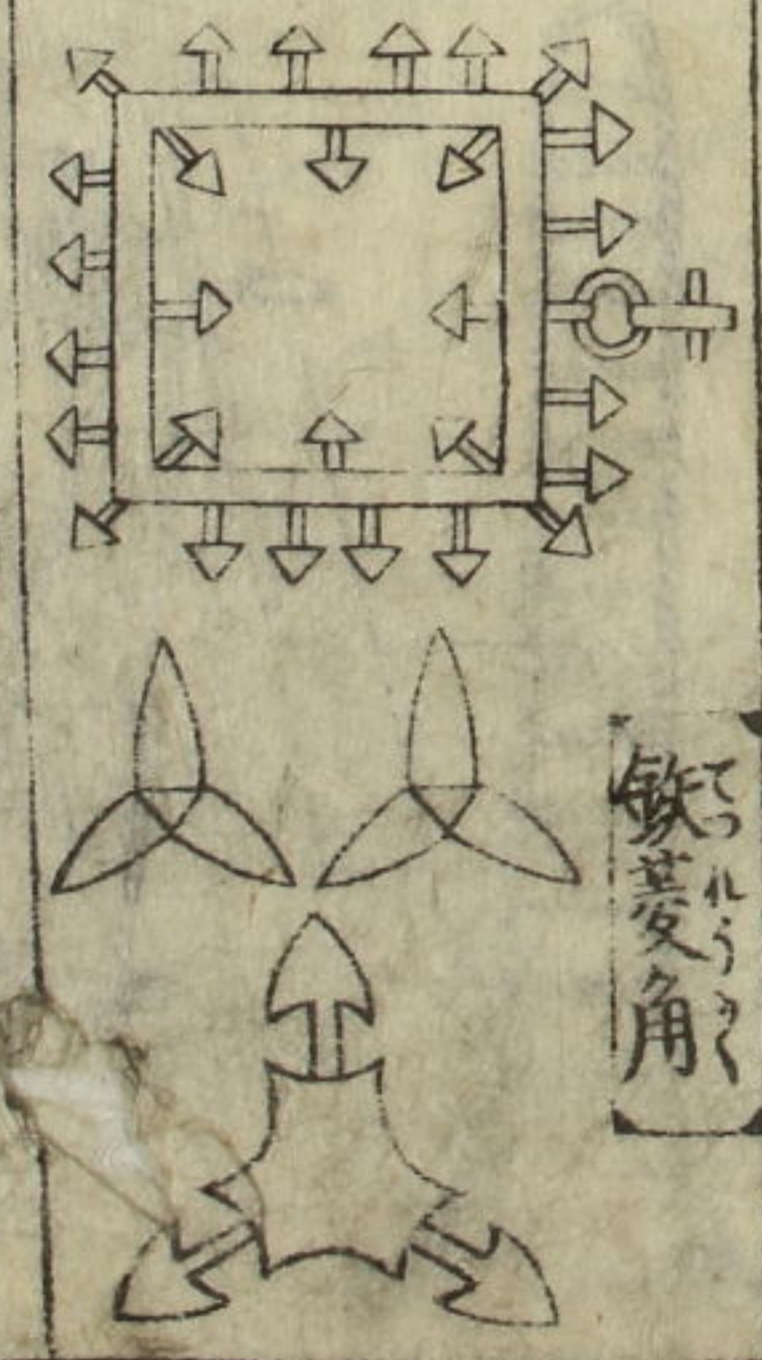


和のいせいあつし一人と江を
登て敵よせとて
のうさてこころにまが

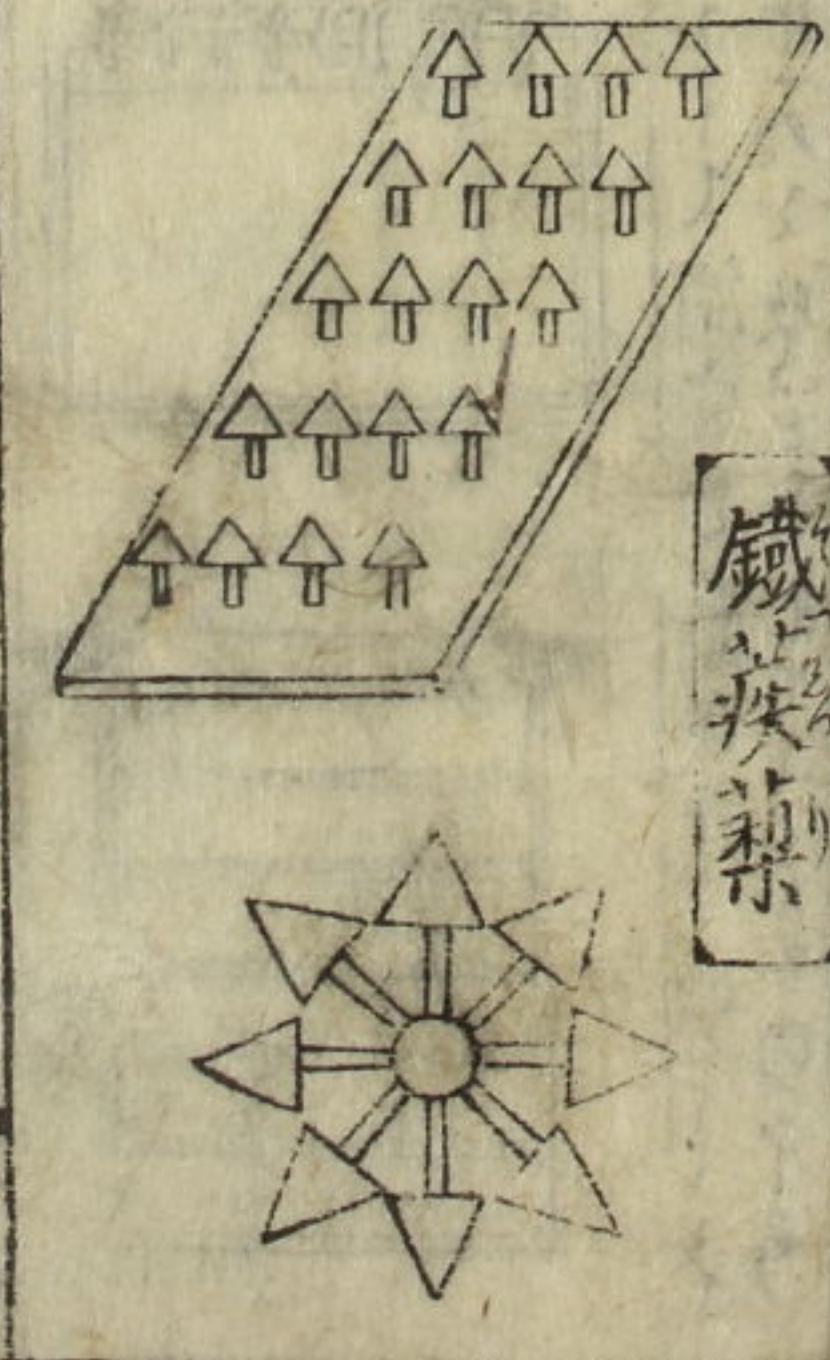
つとて城 播木



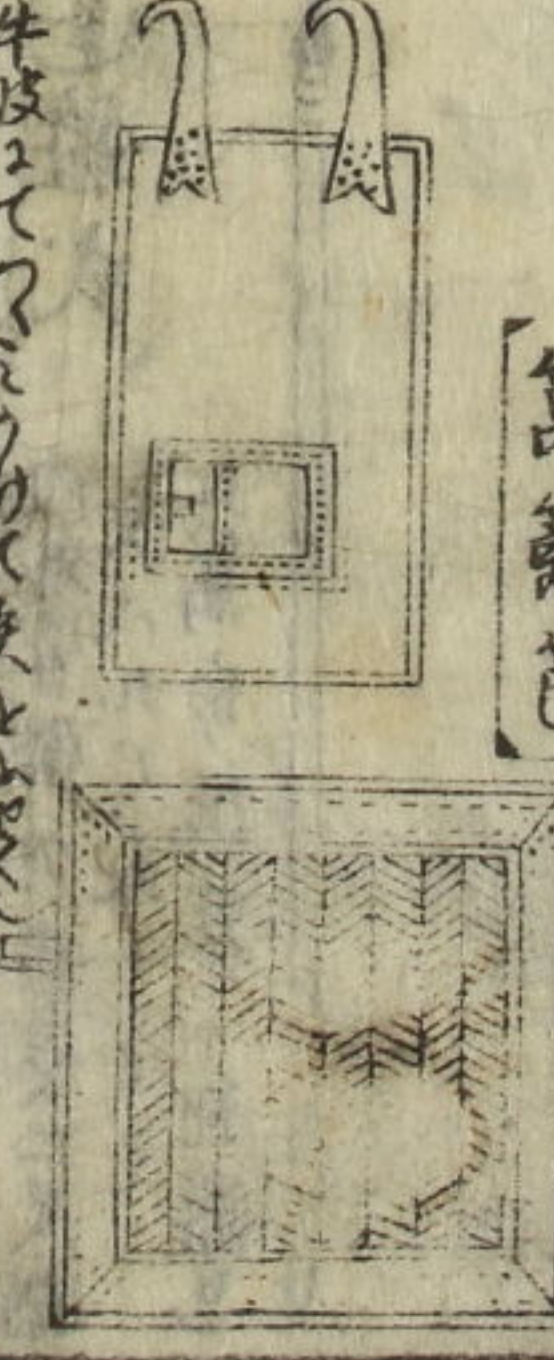
この利鳥蹄の擲



溢地



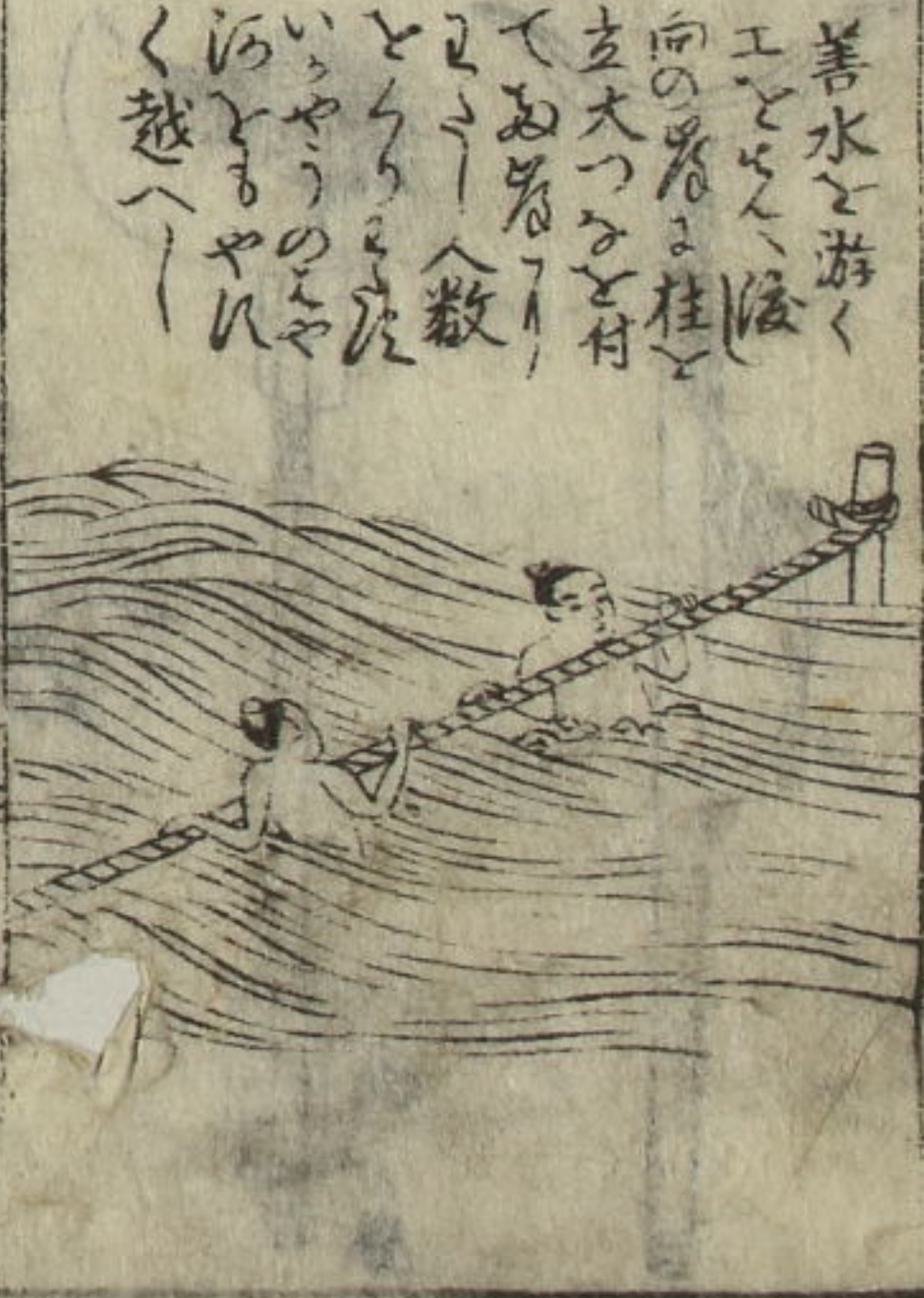
版鍾



水 囊

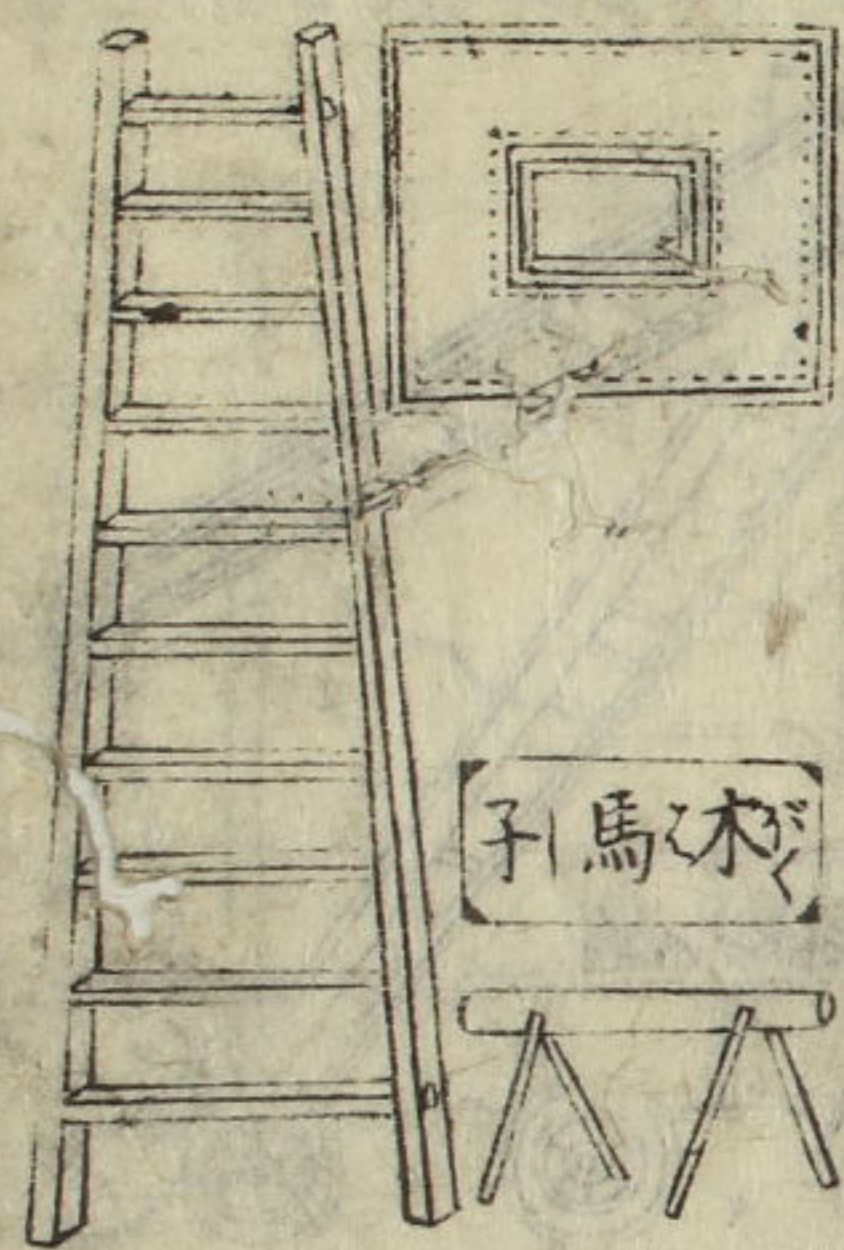


式 組 飛

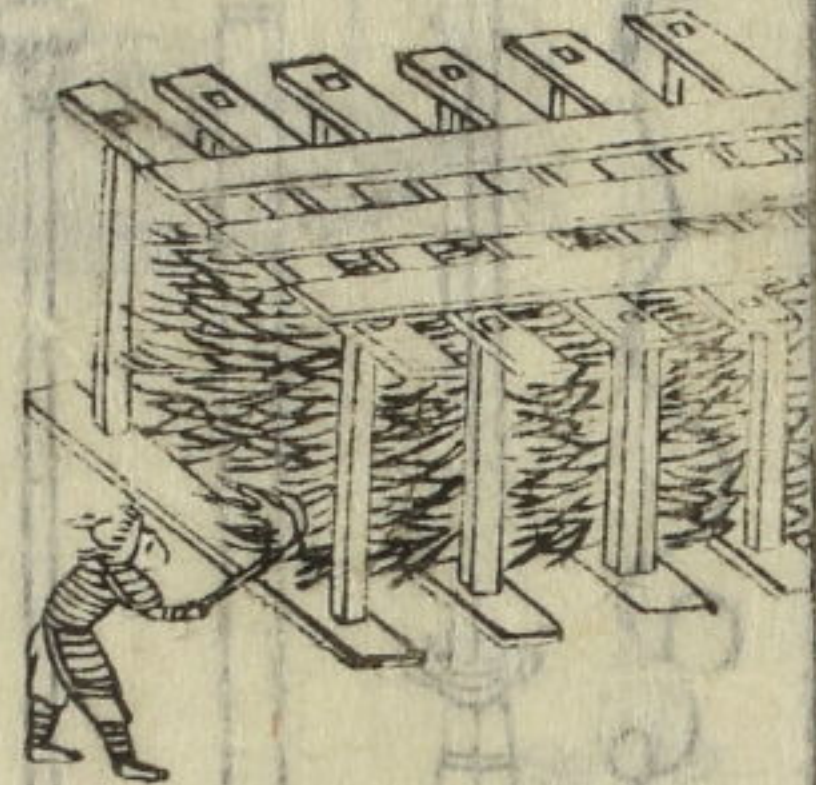
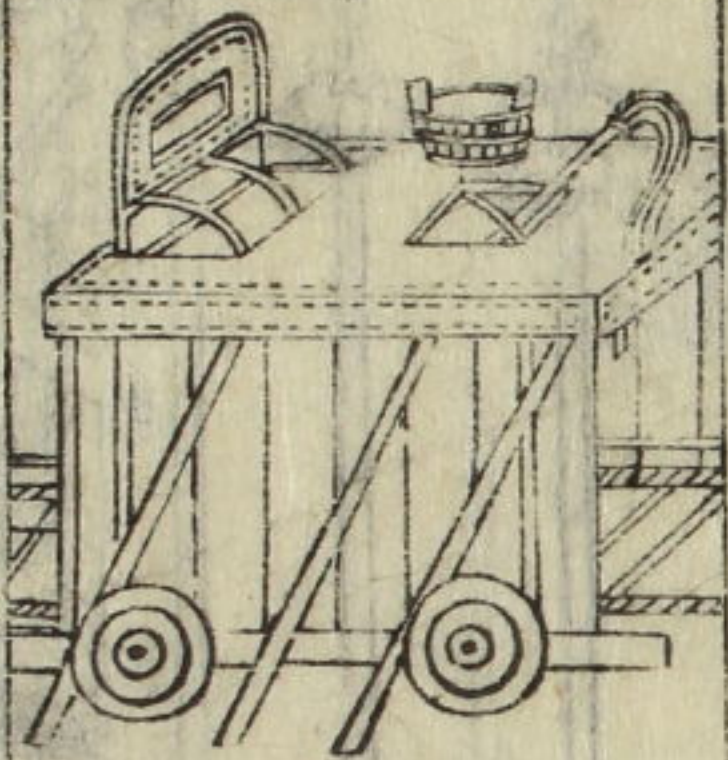


善水と遊ぶ
工とせし
向の舟は桂
左大つた
ておる
とくち
いさや
く越へし

梯車頭上 芭風屏 具せひ 城を 車頭 器 工用 土に うち 城と 道地



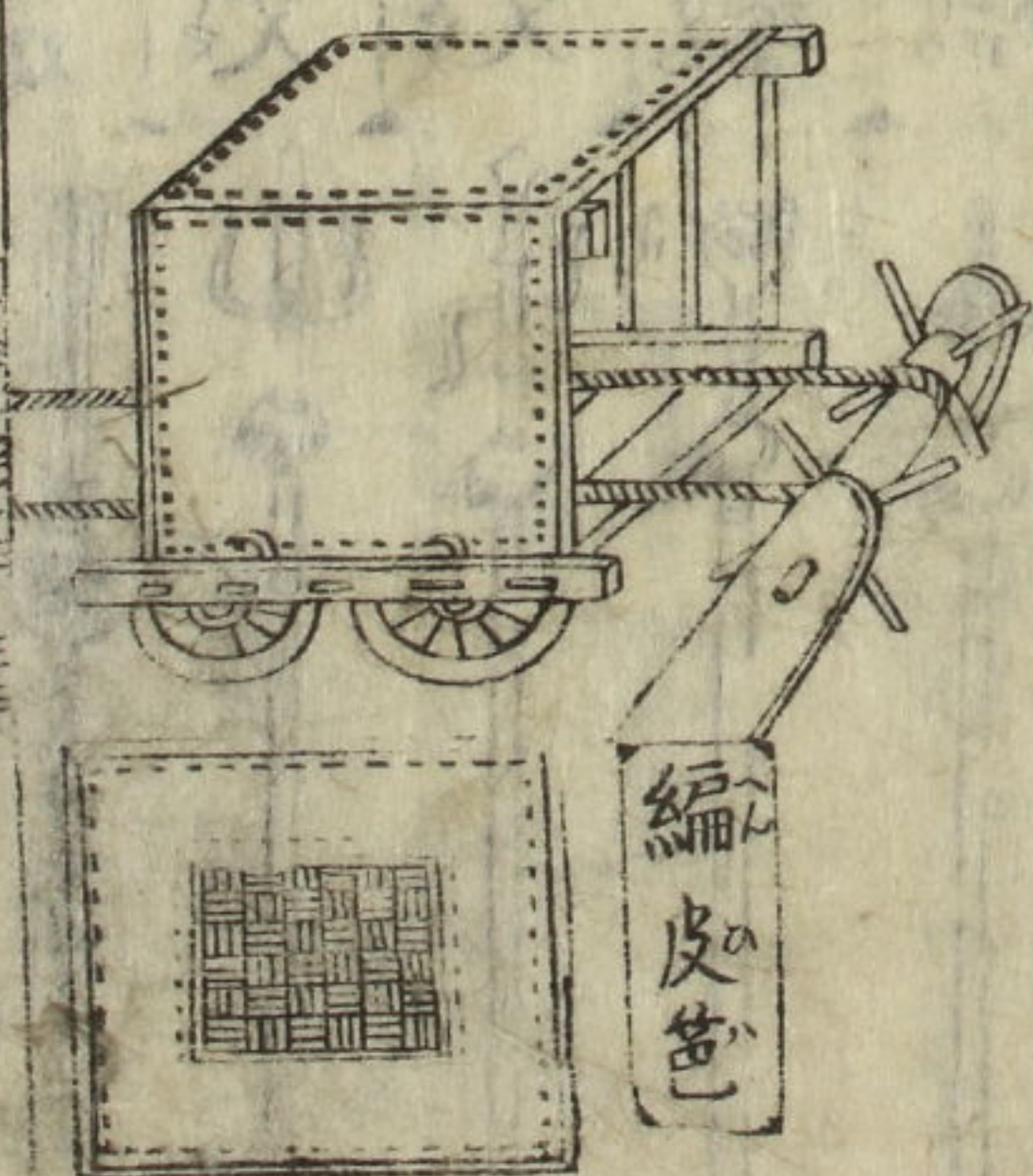
子馬木



りし 用して 橋の 橋壕



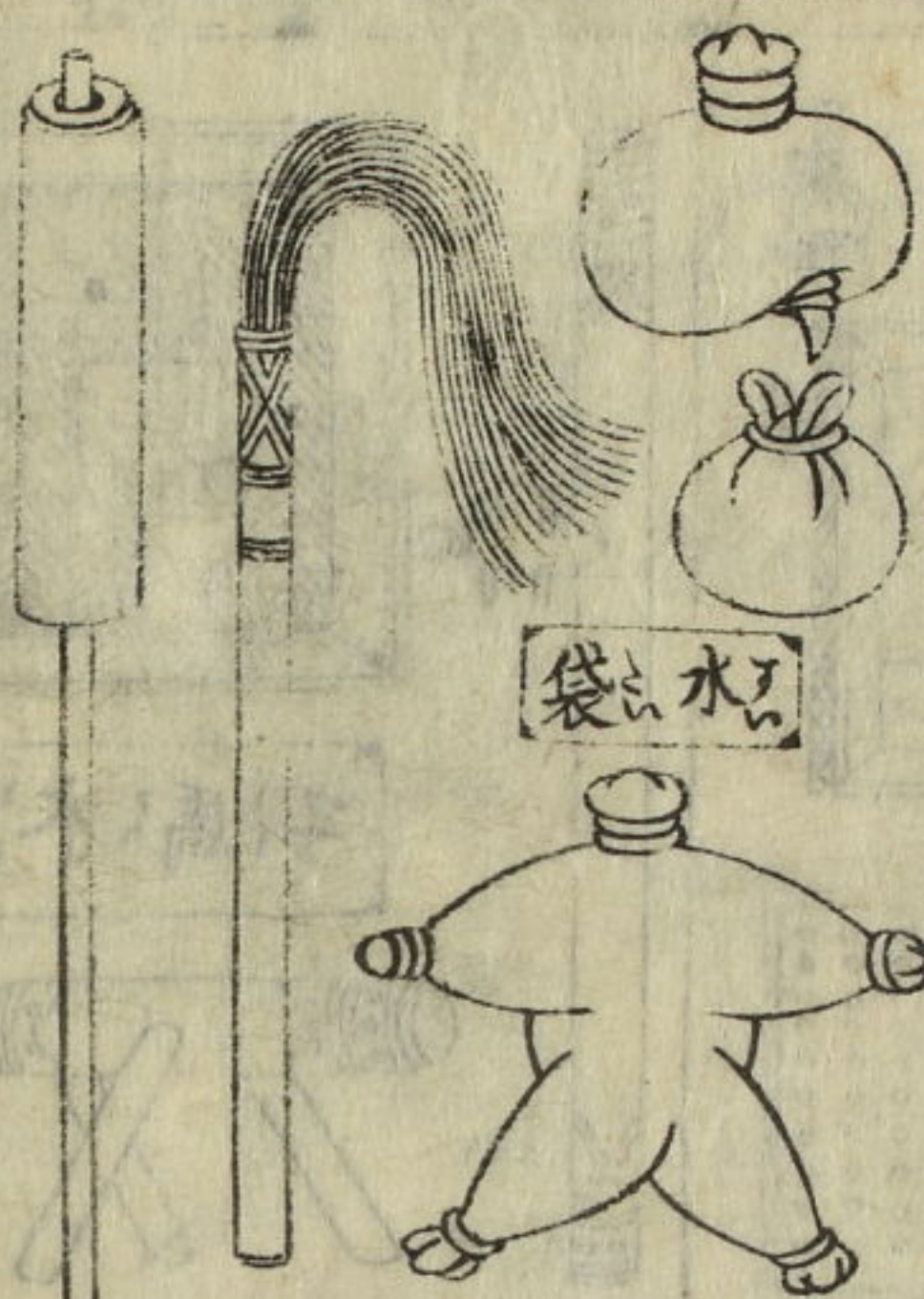
棚織 搭掛



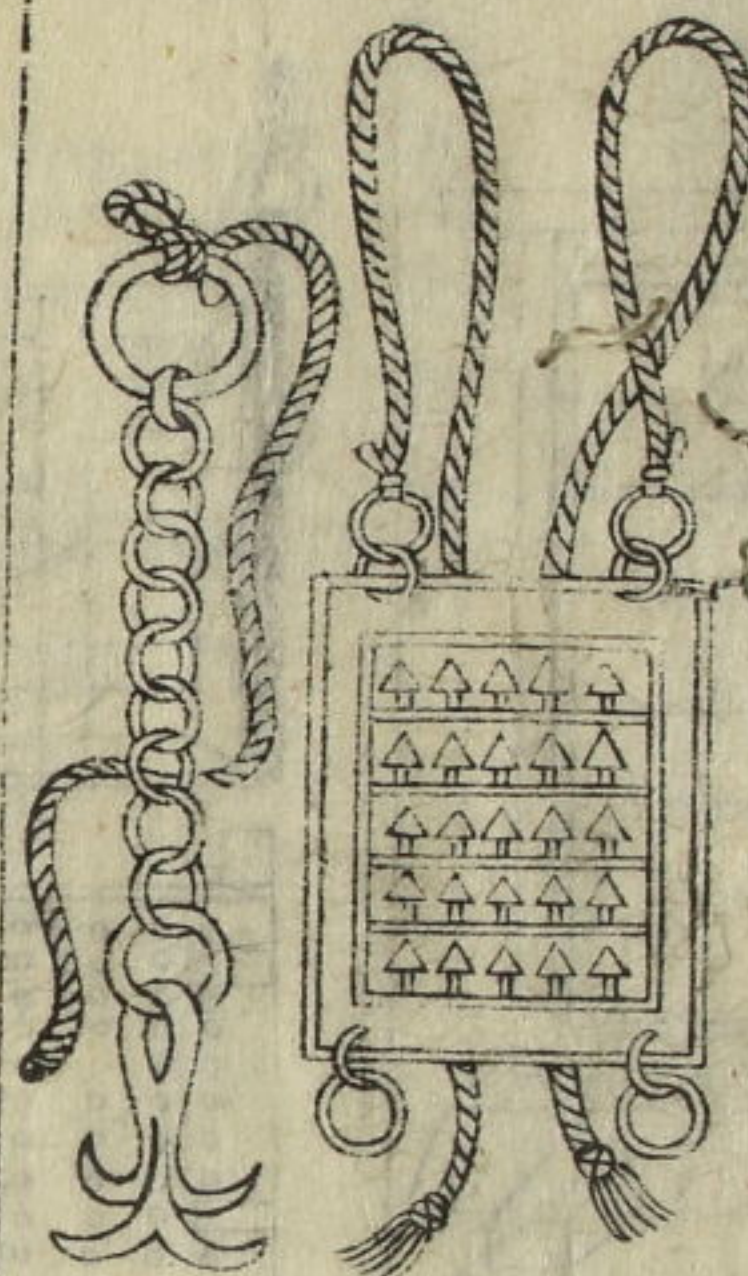
編皮芭

筒 呷 搭 麻 裳 水 鉤 飛 拍 牙 狼 播 埴

みの三品火とまけの具なり



袋の水

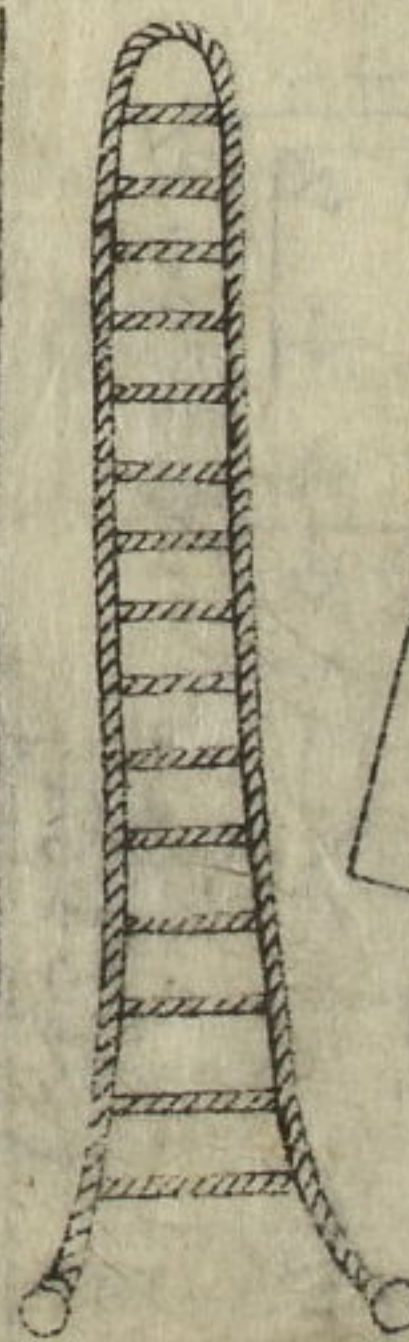
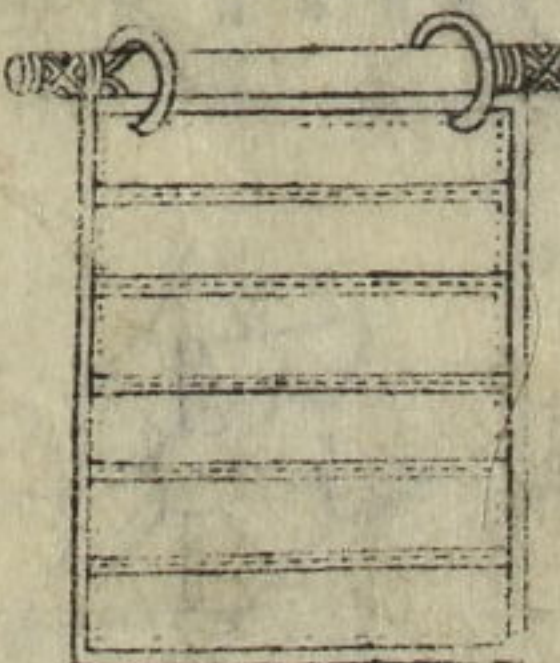


播の泥

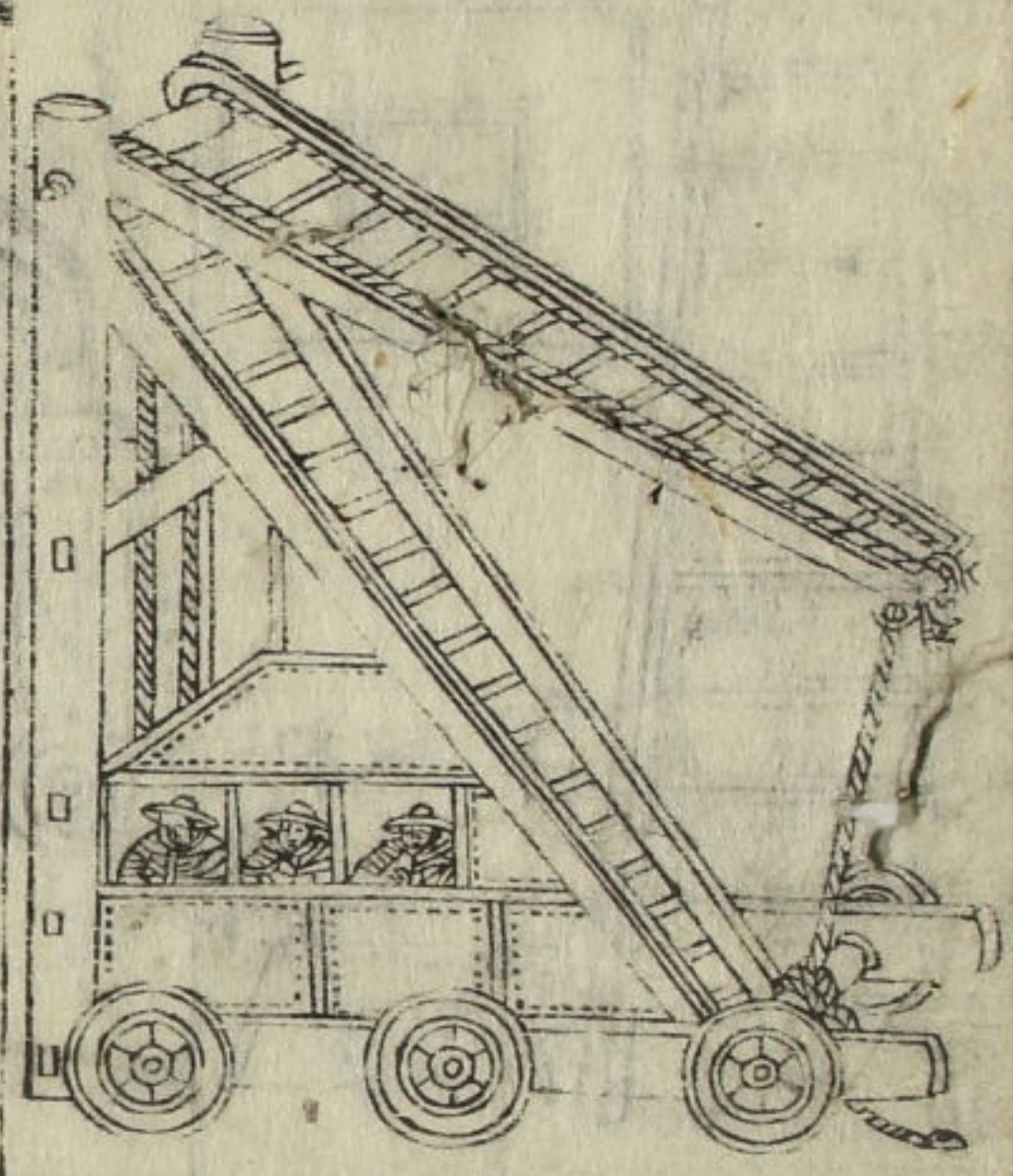
播脚車

簾 種 簾 皮 梯 繩 車 絞 城 下 木 撞 鐵

土色にして 洞穴と 蔽ひ 兵と かくし 敵の 地乃と 攻ると 出て せくもの なり



雲梯 飛梯 脚頭 此の類



鉤鎌



鉄骨朶



留客住



請人拔



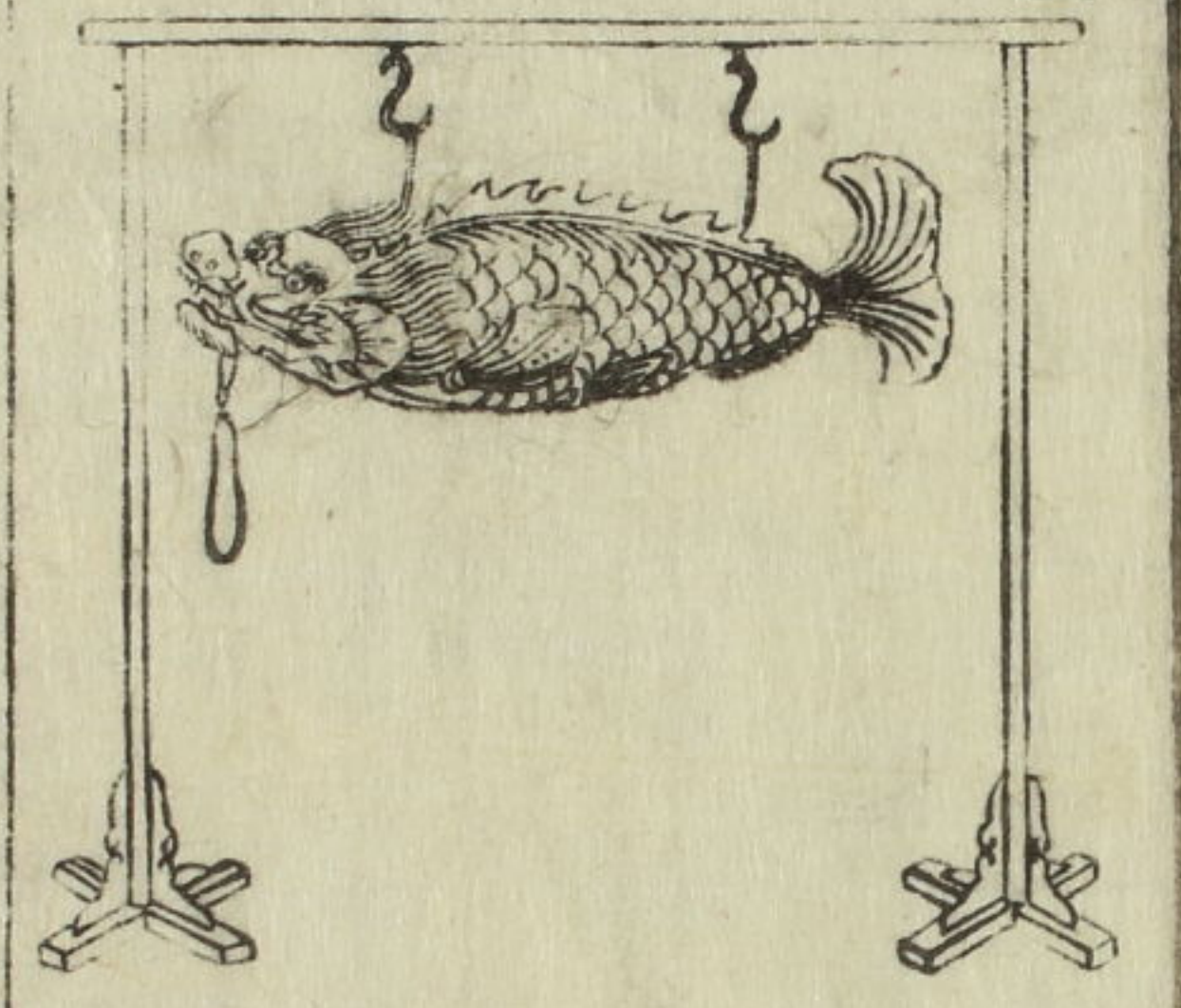
鑑



龍吐

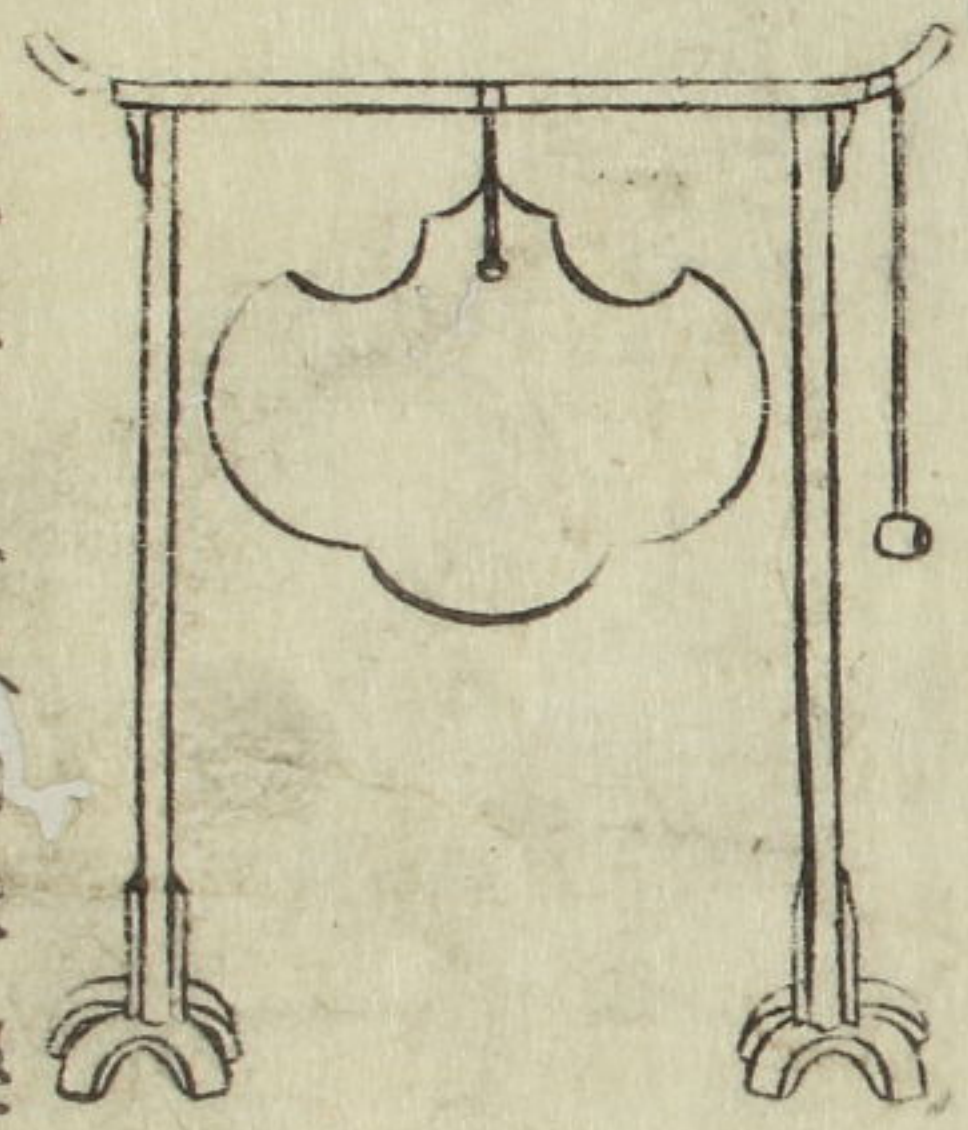


柳 柳ハ昂ラ 折易日 重門撃折 以待暴客 といふ是 我ゆき水 と撃て更 籌と切ら 者も同



典鐘

唐六典 鐘を撃こ 大史門イ 典鐘アリ 二百八人 擊つ編鐘 といふ是 柳典ハ 持たし利 此の具をり 必其良の具ナ 非す



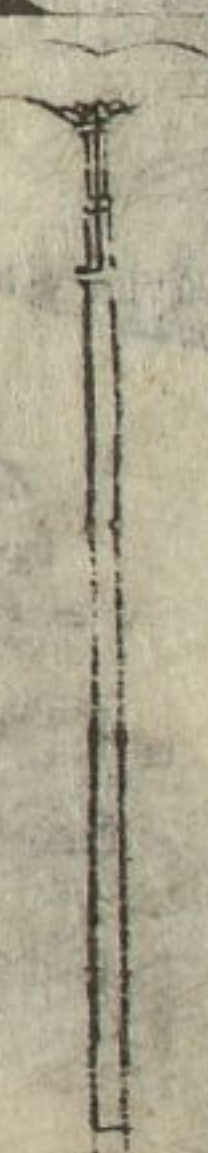
梅叱



星鋸



内月牙



外月牙



綱鞭



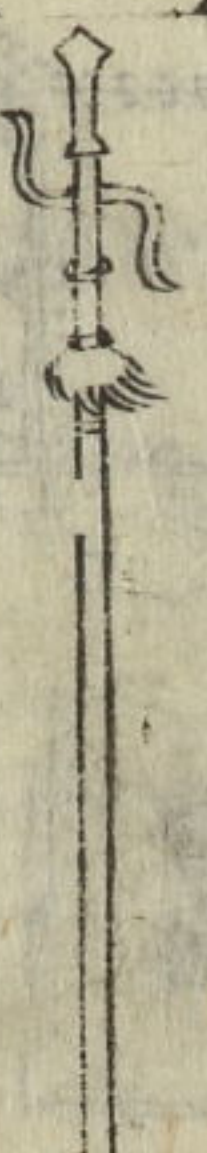
二節刀



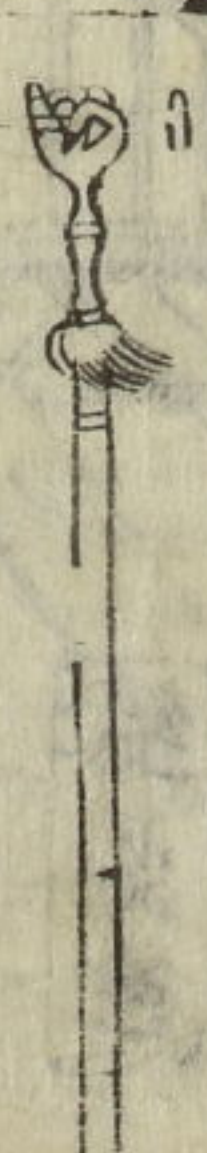
文之叉



武之叉



銅拳



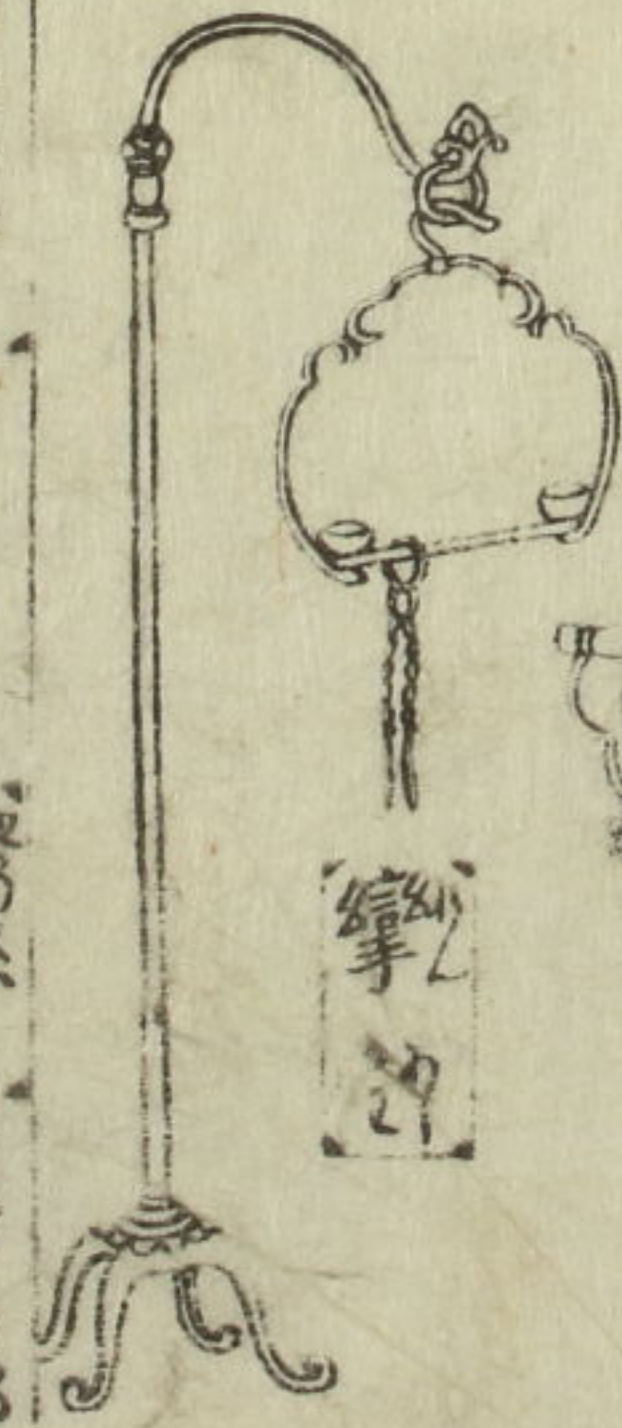
托結



施



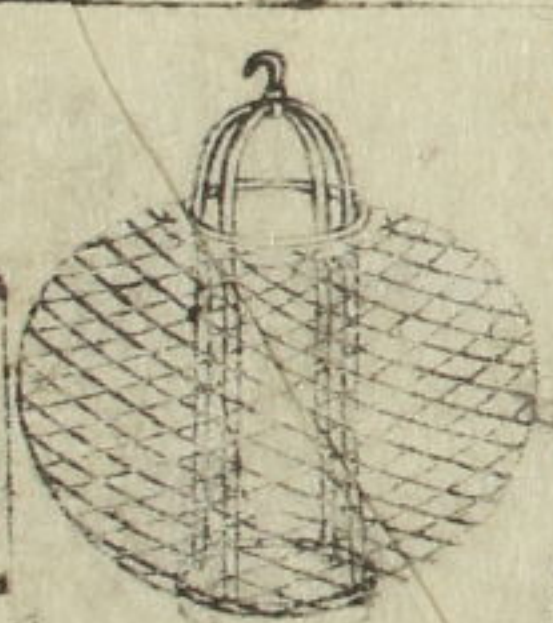
書燈



松心



葛灯籠



景燈



御燈

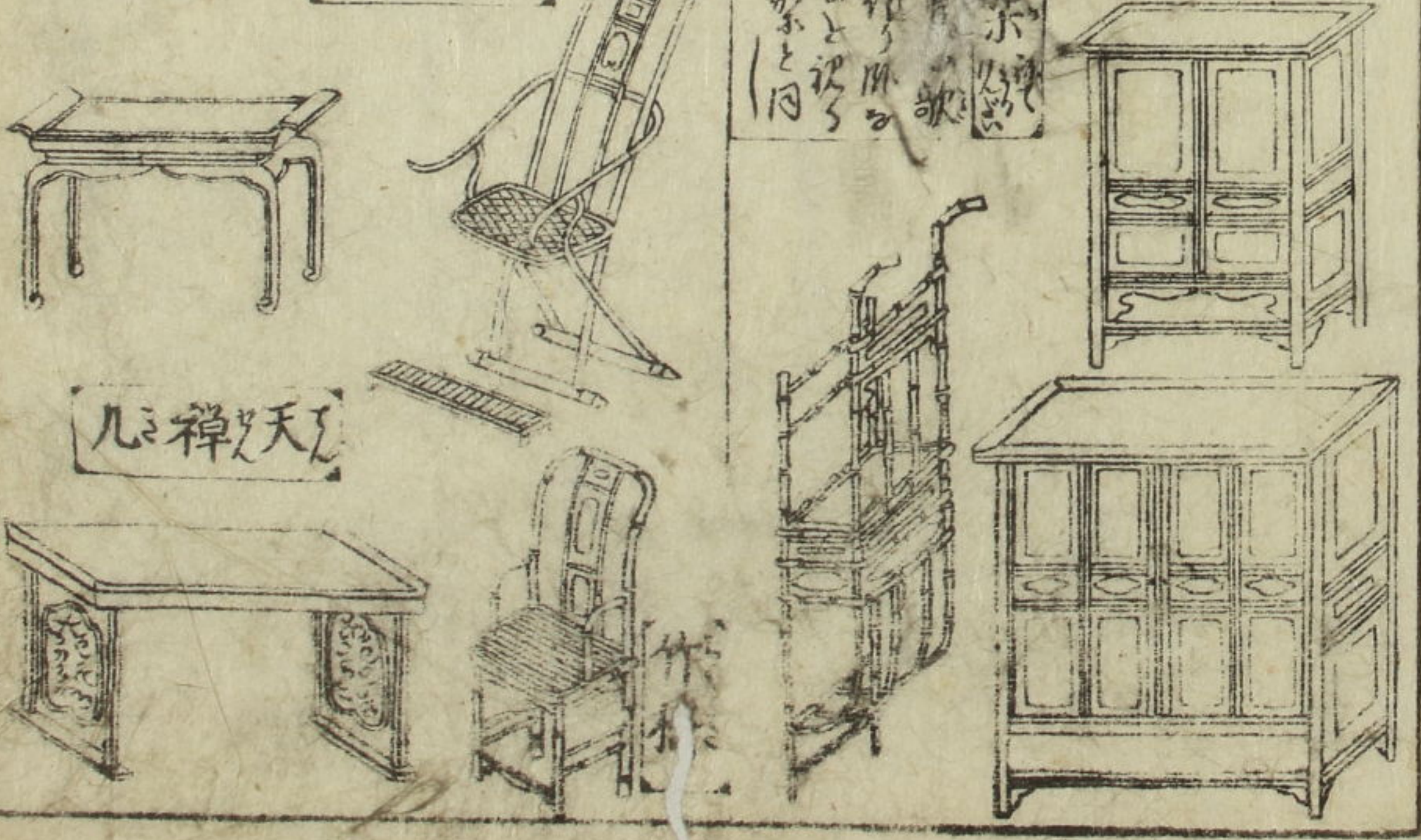




将樂研山 色白く磯 研面同 長八寸 寸二寸 寸一 盆石敷 文乃 好乃



毛邊紙 竹紙 烏絲 燕几 櫛几 櫛几



几之燕 櫛几 櫛几

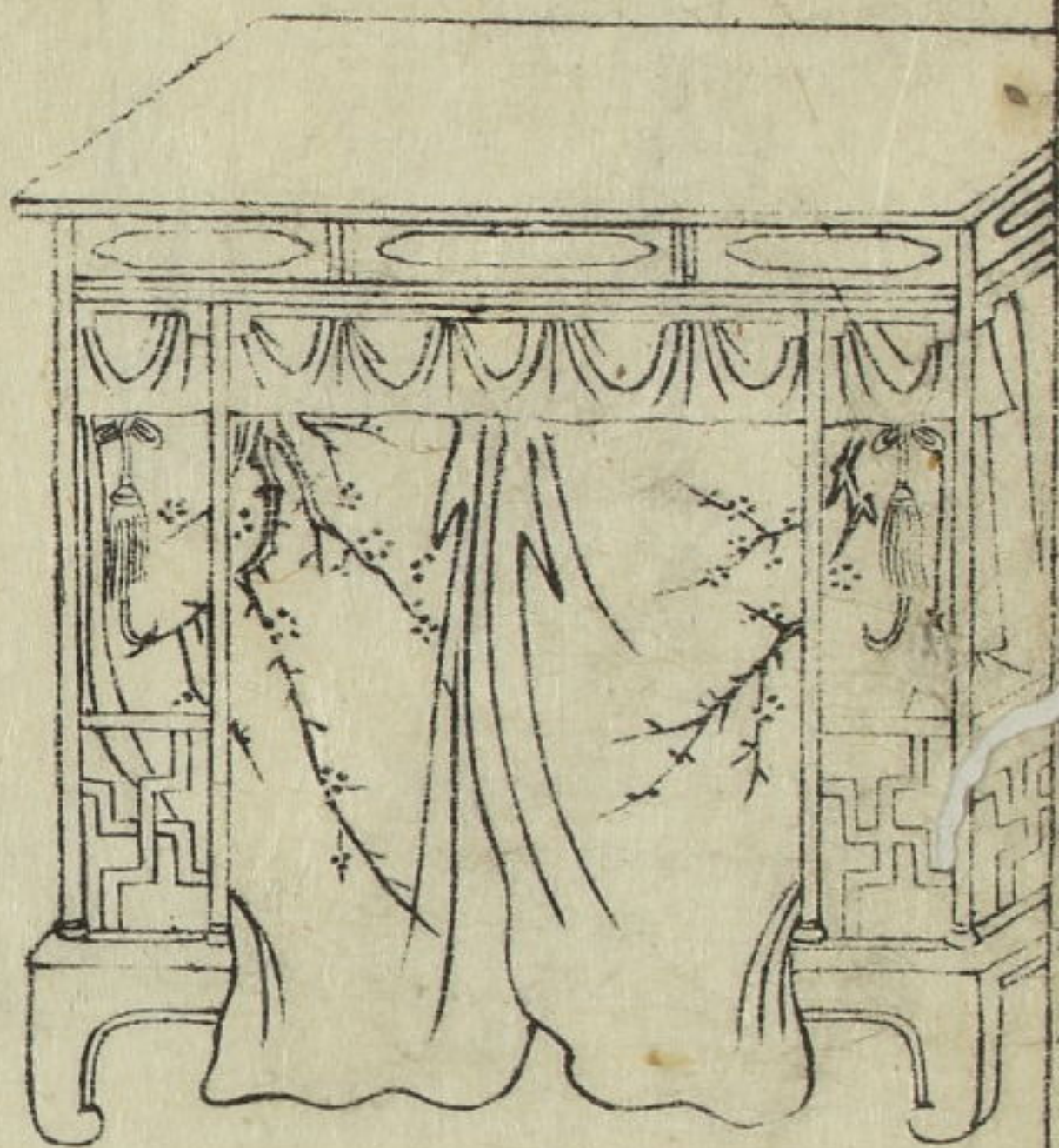


佳文席 飯器 飯器



曲輪 藥瓢 挾囊

帳床



倒鼈氣

一言海水精
和のふい
どろ石と
とてつ
北系
水と入て更
としを
硝子
別ゆ
佛昂
和のふい



鏡里

酒旗



大極尊



葫蘆樽



偏提



茶瓶

老瓦盆



田家の海に

棕將軍



貝光祿



鎌



上向

蚕織類



桑梯



斧 桑 鉤 籠 切 刀 剗 刀

桑の皮と



桑の皮と



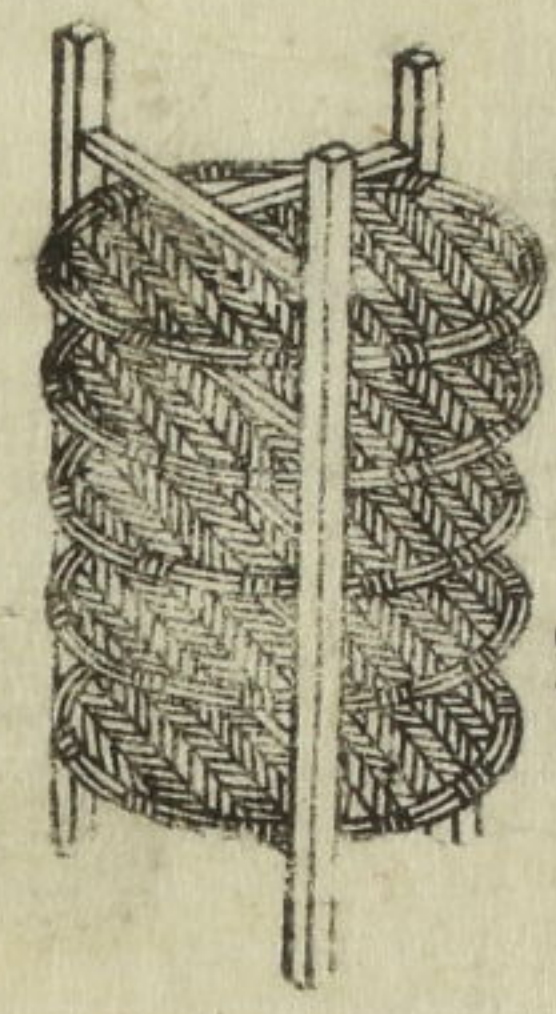
替蠶楯
 楯の植にみづいふをといふなり
 唐土訓



替蠶椽

替蠶楯の替蠶の泊と架の長一丈三尺
 替蠶と六月の器なり

替蠶筐



替蠶杓



替蠶架

替蠶網

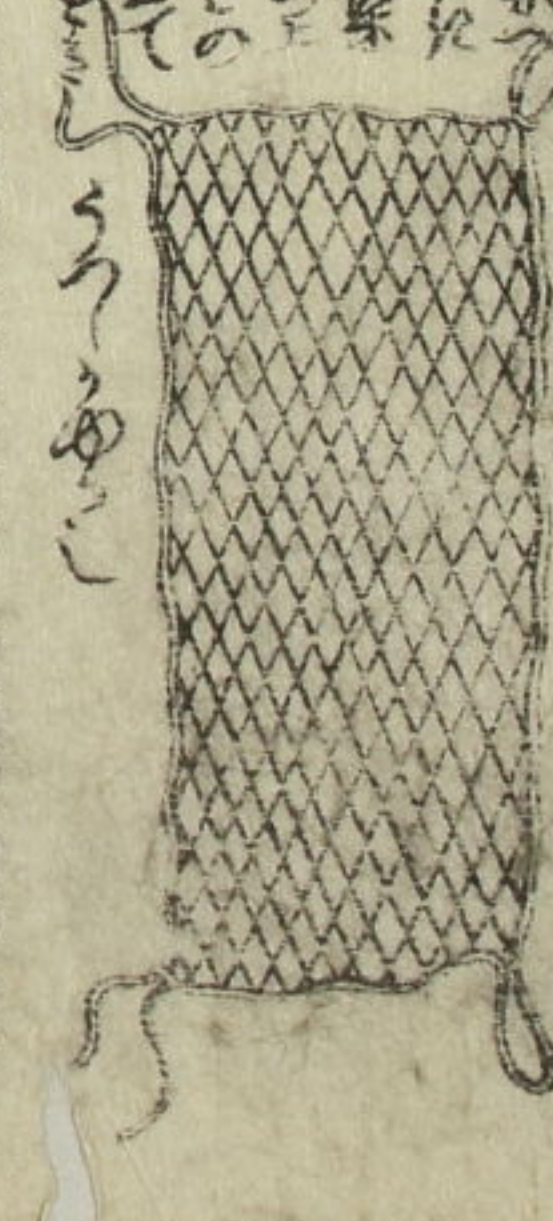
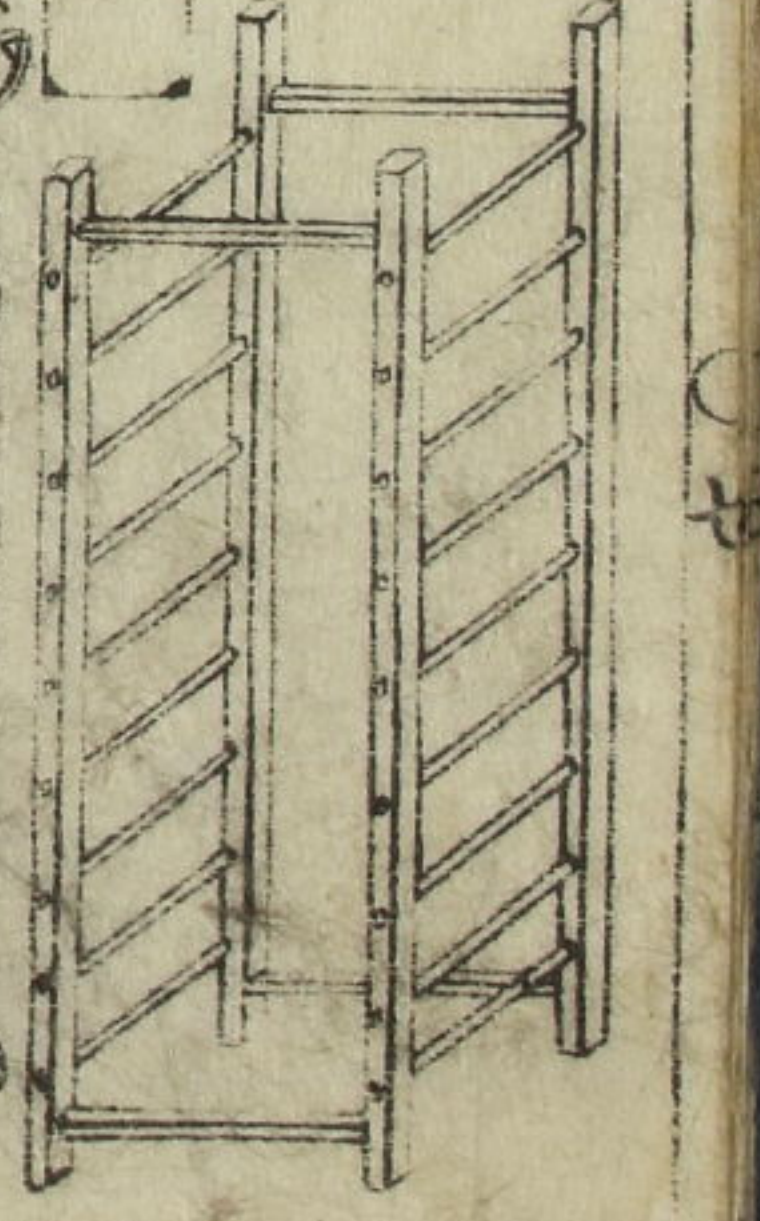
替蠶別架

替蠶落

替蠶盤

替蠶楯の中

長七尺五寸



替蠶籠

替蠶籠の中
 替蠶の器なり
 長七尺五寸
 五尺五寸



北練車

練車に
 南北の
 南園ハ
 訓此家
 園集
 故下
 北園と
 ころ
 去る



替蠶籠

替蠶籠の中
 替蠶の器なり
 長七尺五寸
 五尺五寸



替蠶紗族

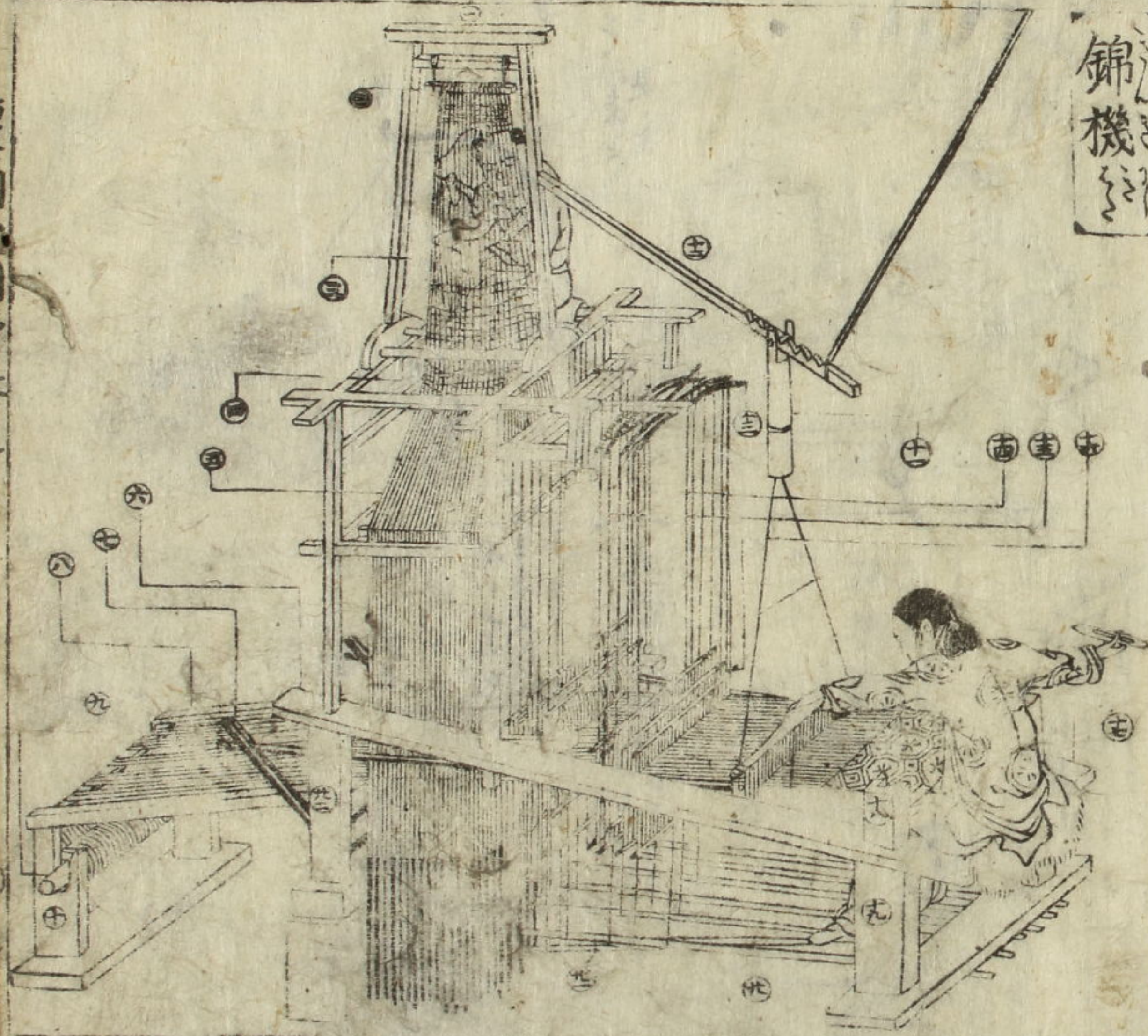
替蠶紗族
 替蠶の器なり
 長七尺五寸
 五尺五寸



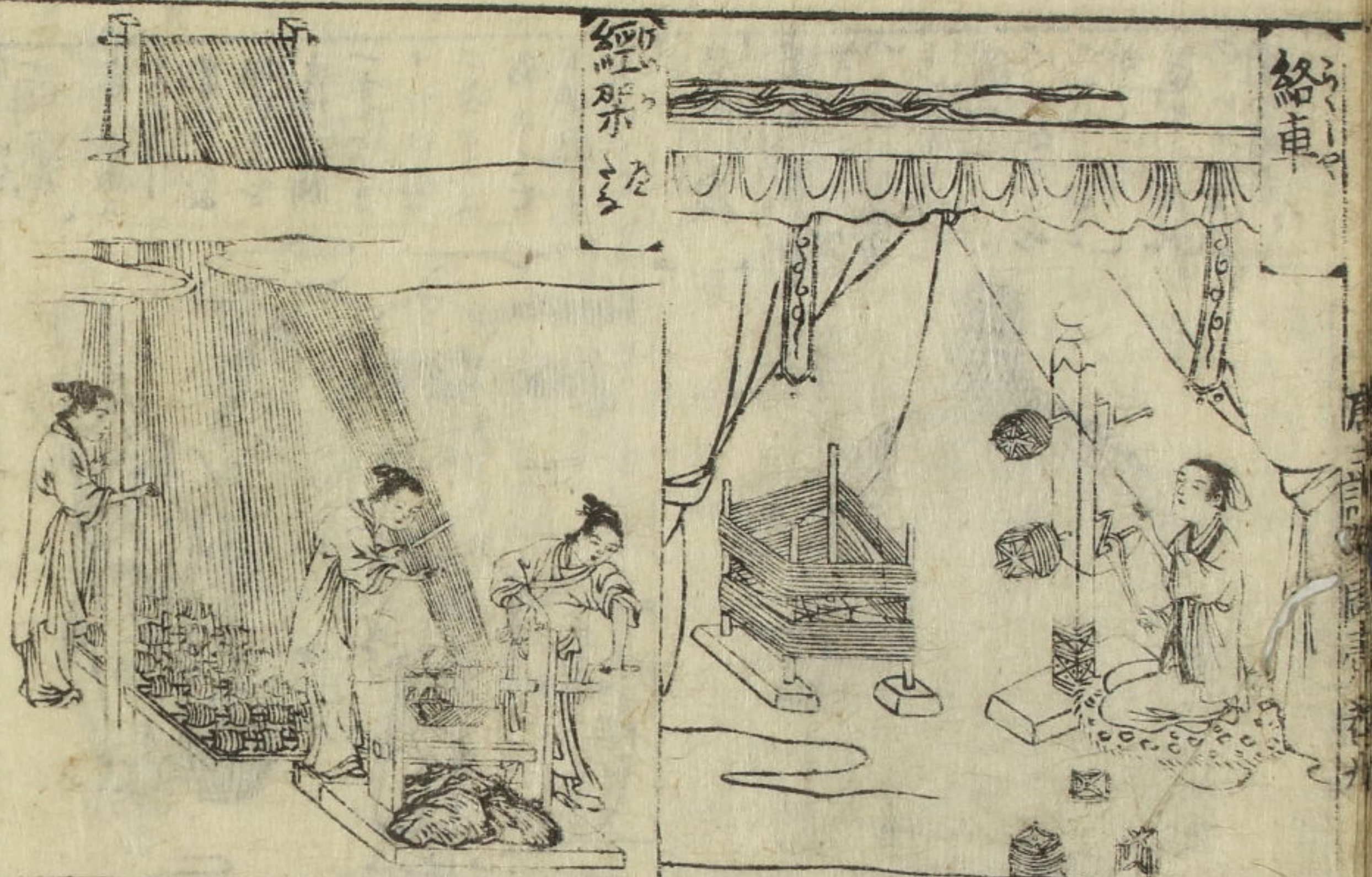
一 トリヤ
 ニ モンキ
 三 スンキ
 四 ロクノ
 五 ヘタナ
 六 キンダ
 七 ヒキエ
 八 シツギ
 九 キキリ
 十 ハンカ
 十一 ヤリツ
 十二 ヤリツ
 十三 コニ
 十四 ハンカ
 十五 キバタ
 十六 フグセ
 十七 シキ
 十八 キ
 十九 ヘツタ
 二十 フミダ
 二十一 イワ
 二十二 ナカ

機具相文

錦機

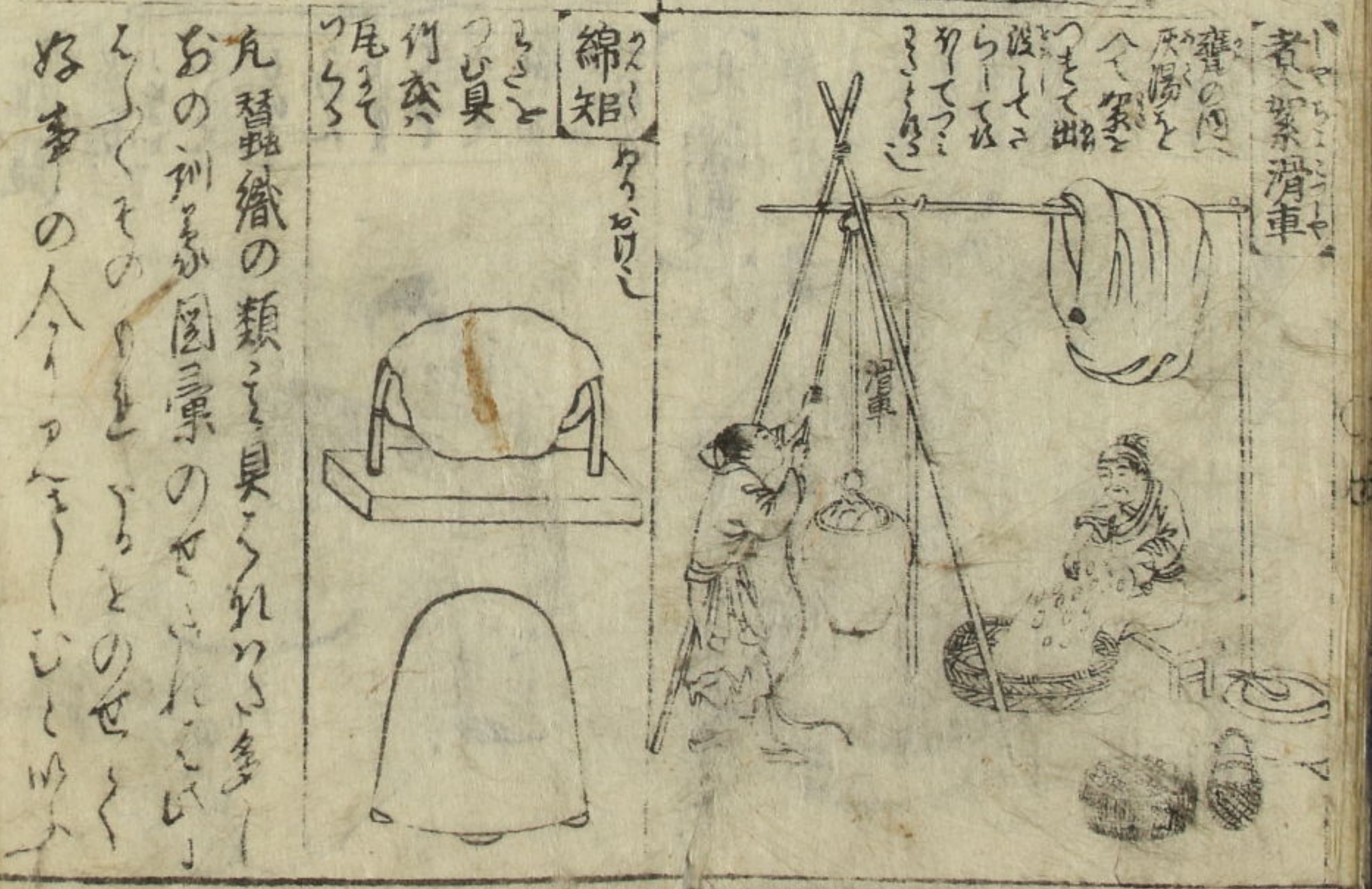


それ機を
 じつとて
 の后始て
 一の機
 の功と遊
 りの機
 一の機
 の功と遊
 りの機
 一の機
 の功と遊
 りの機



経糸

緯機



滑車

綿組

凡 習織の類を具くれば多
 一の機は圓景のせいでい
 るその機はととのせと
 好事の人のととのせと

木綿彈子
 古制竹とみ
 小らとつら
 て強つ近代
 の制、各別
 長、五六尺
 強、羊腸
 つら、椎
 ら、の、多
 懸、れ、や
 今、云、め
 木綿經林

その系と
 具

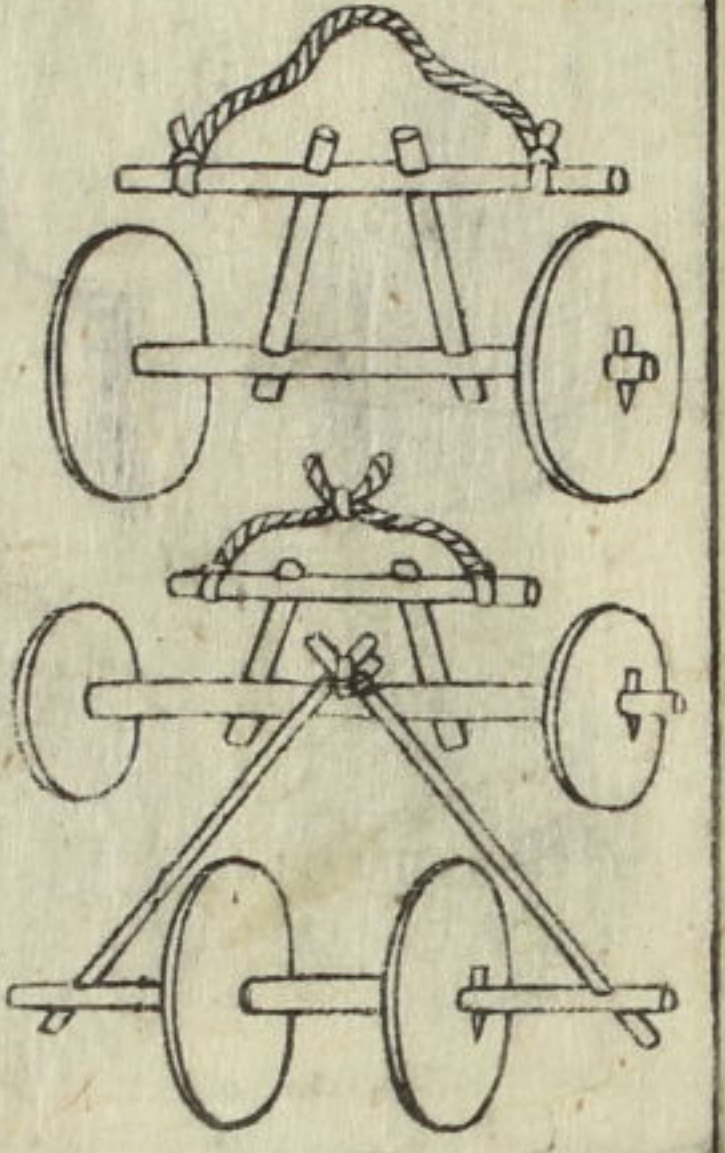


木綿捲送
 綿を
 無
 後、
 か、率
 紡、糸
 今、の、
 ま、又、
 木綿線架

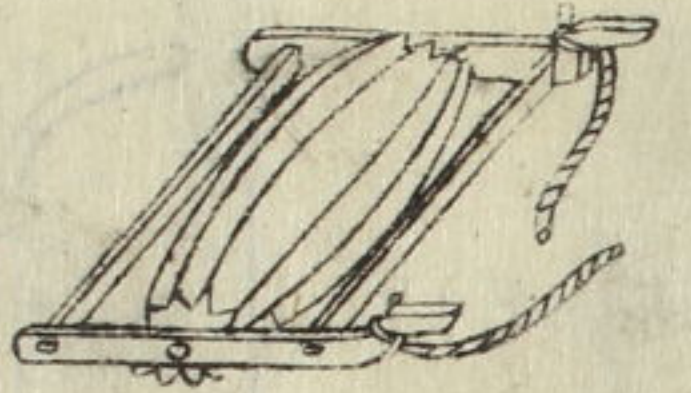
いと、
 具



田家農具
 砥車
 地、
 具



礮毒

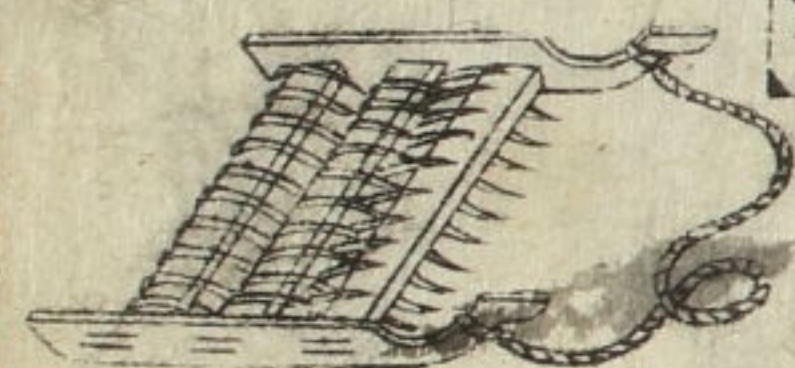
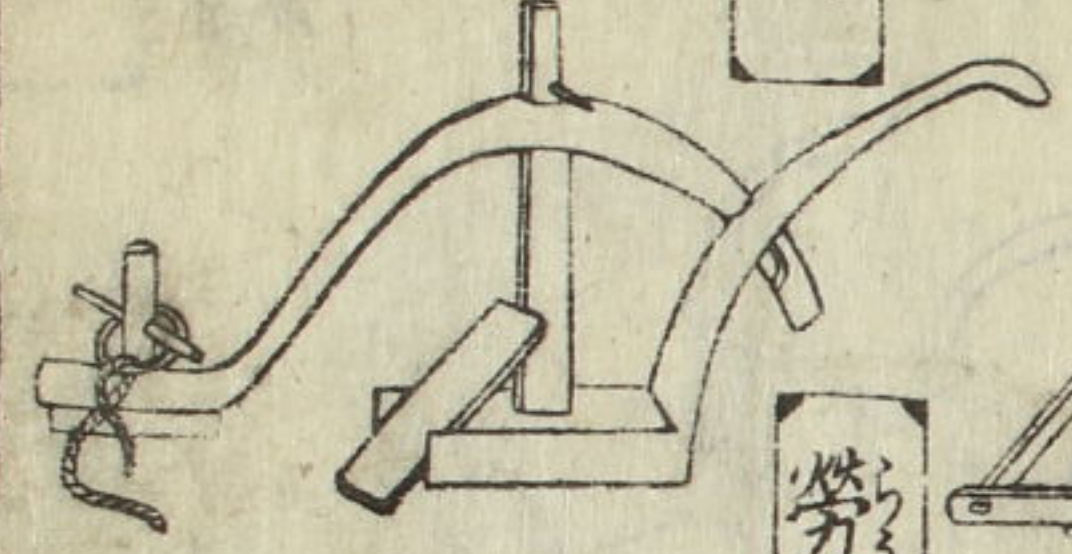


木
 礮
 礮

勞
 の



剷刀



刮板
 土、
 具

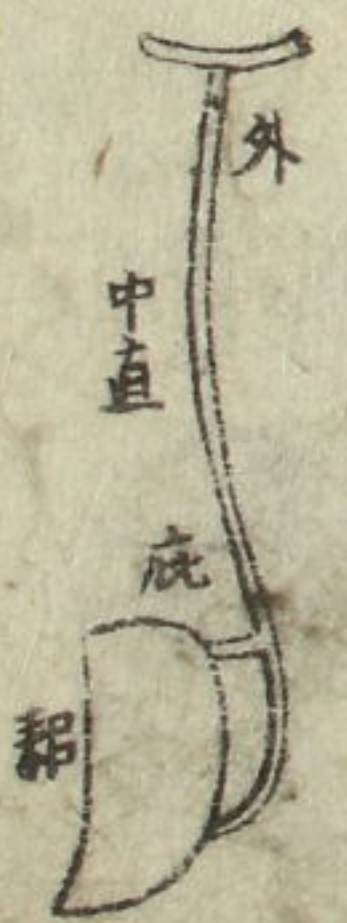
平板
 泥、
 具

輓軸
 上、
 具

長鏡
 田、
 具

耒耜

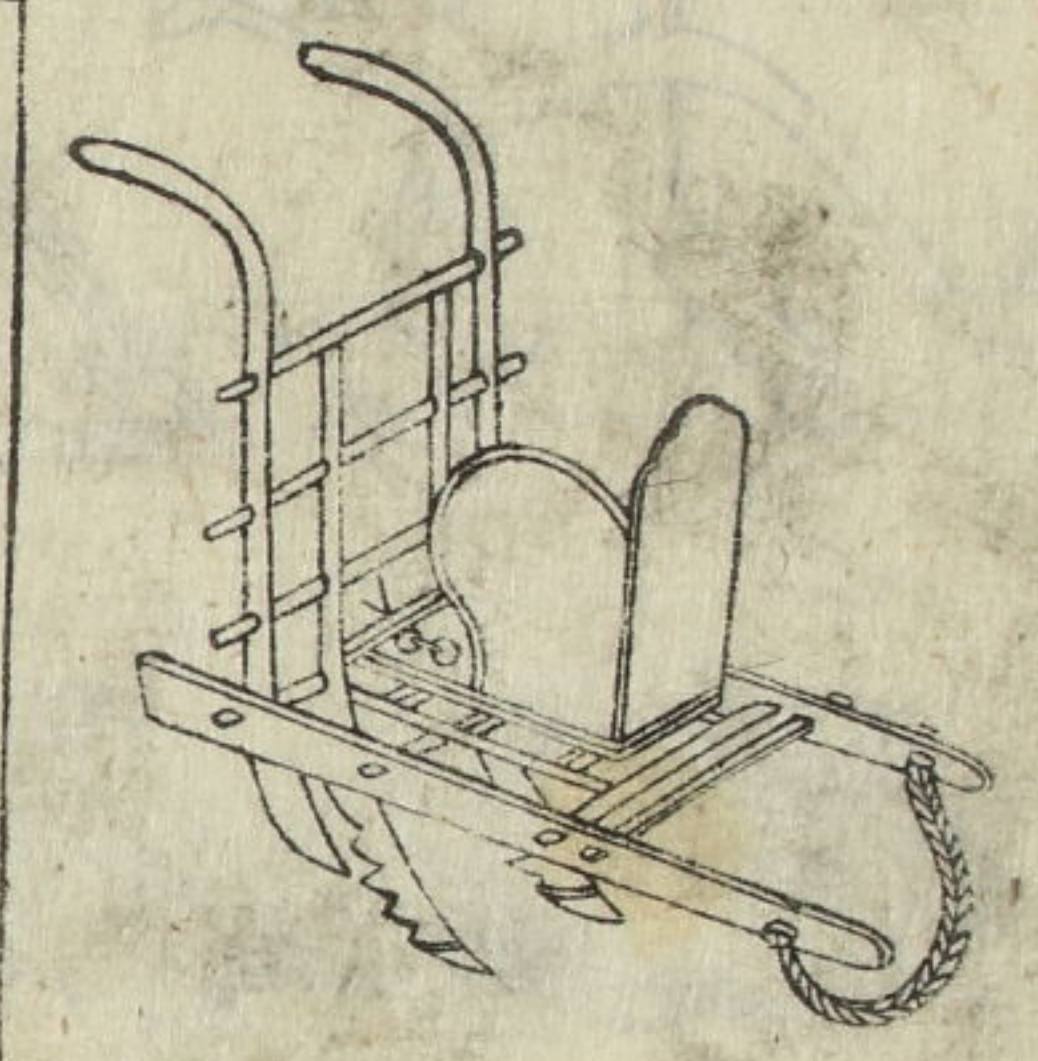
林農氏の
 つら、
 具



高上州
 農具

篋車

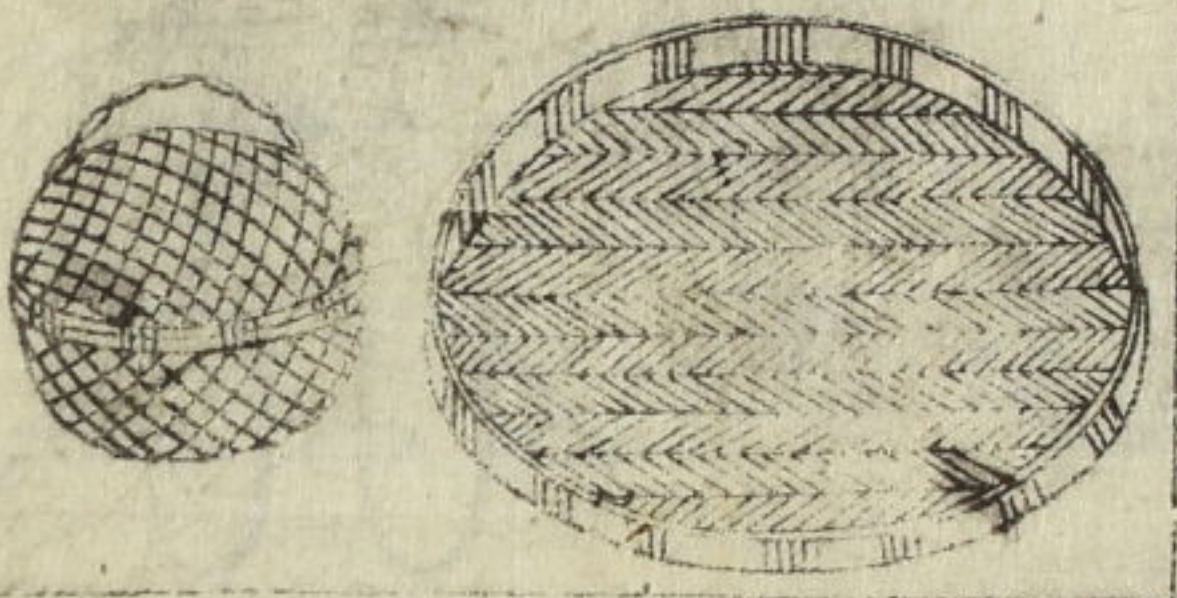
具し
しゆ
具し



曬架



瓢種



種篋

薙馬

田の畔とて時
にまき衣の
そとにひ具し



秧馬

泥田に秧
をゆつり
のくものこ



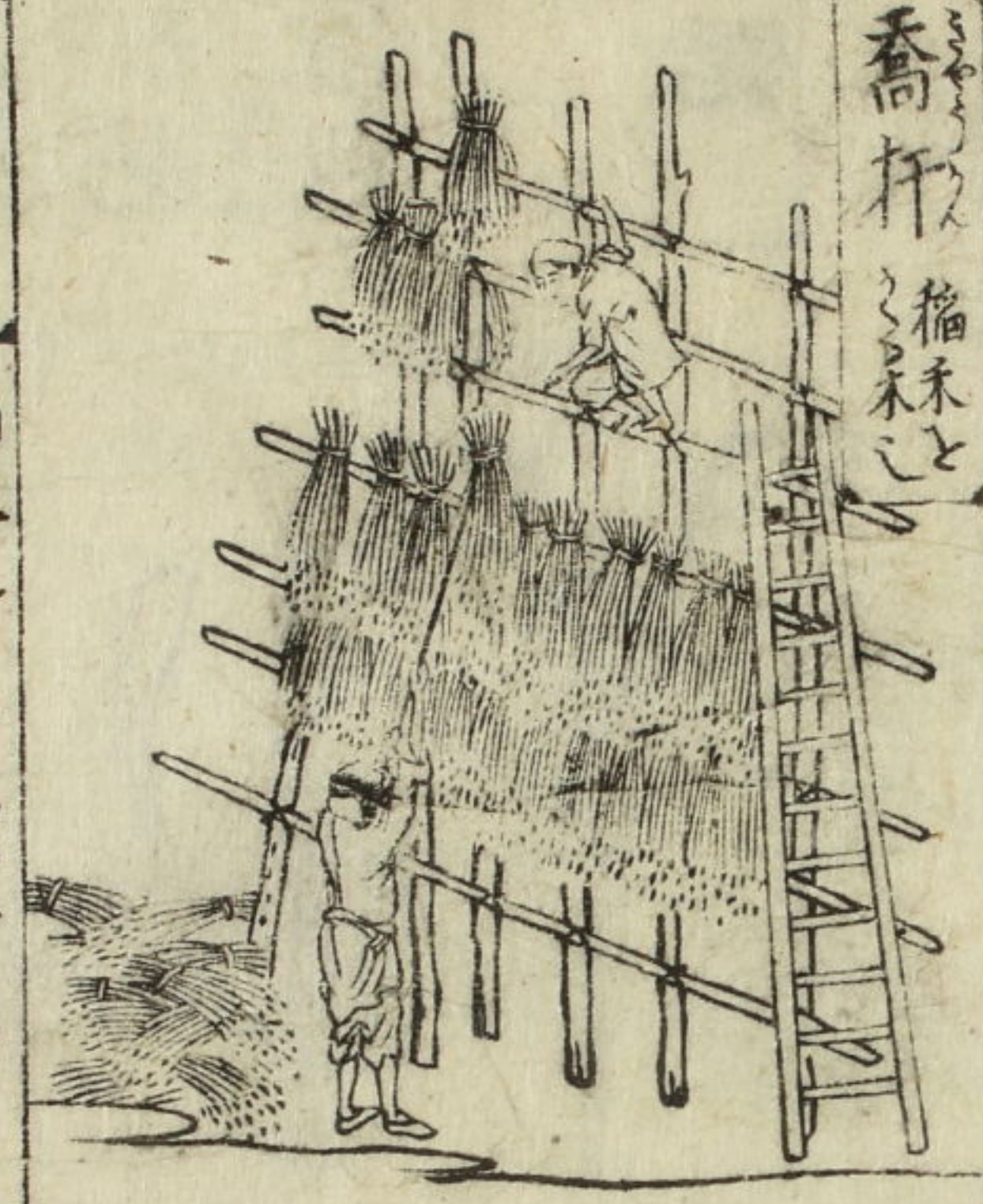
田漏

農家の用
て何れと
つらき
其制壺内
をまき
刻いし
いし壺水
下
し水水
新て水
たれは
わらわし



喬杆

稲米と
木と



夾笥

稲夾と
うら
架



攪糞

いねこ
こび
ら



竹師



圓穀

積草
のまの
やんし

來夕 龍
來夕 綿

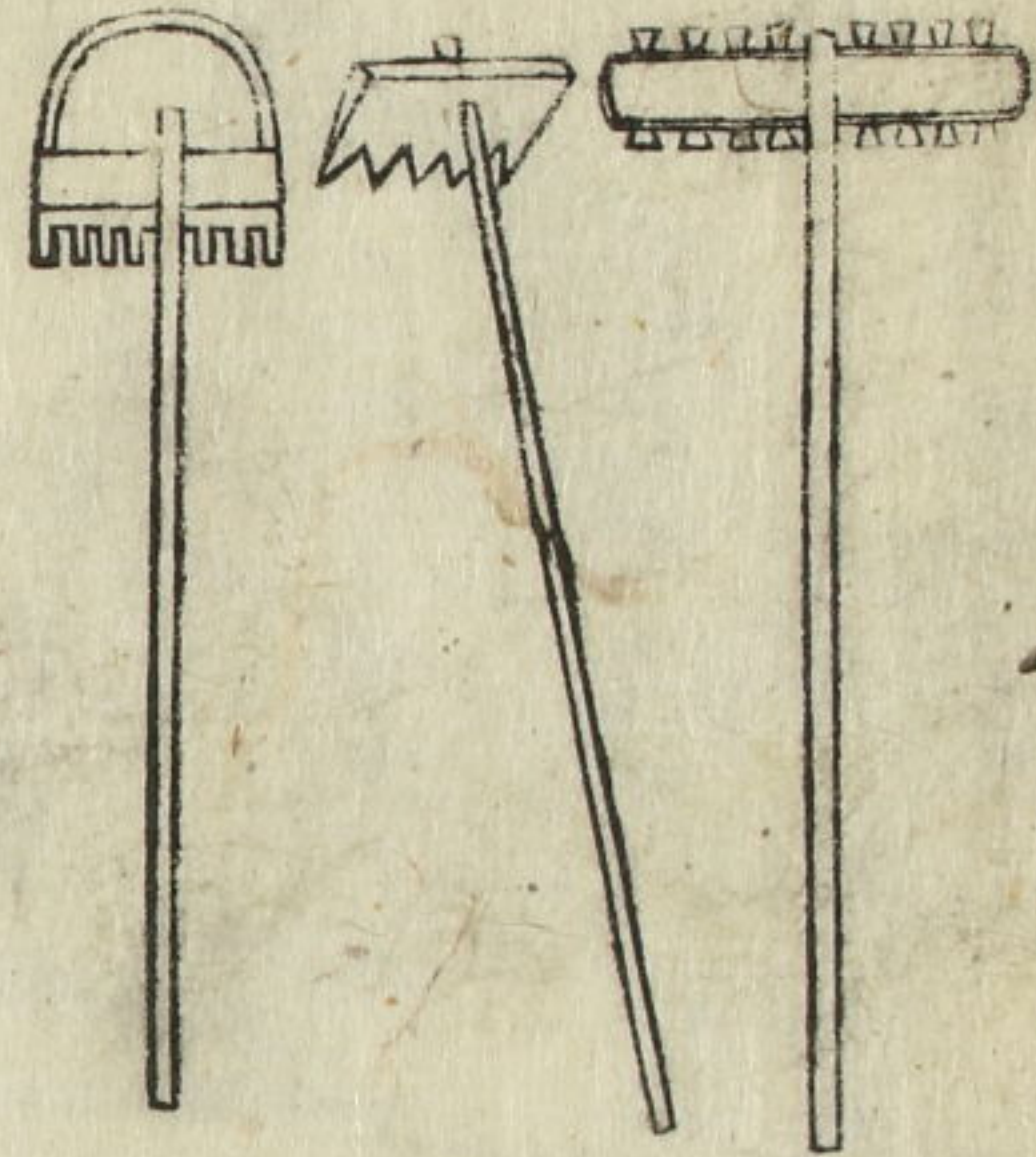


鋸

麥鋤
掘刀

小把
耘把

穀把



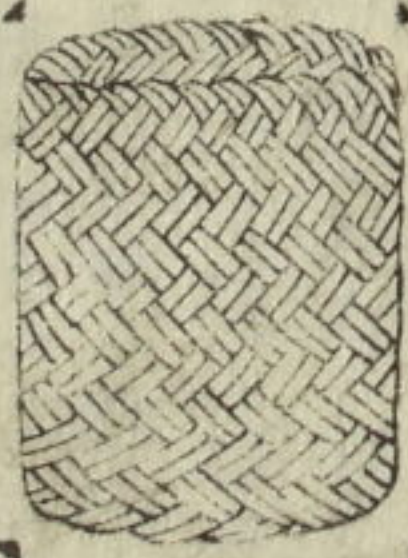
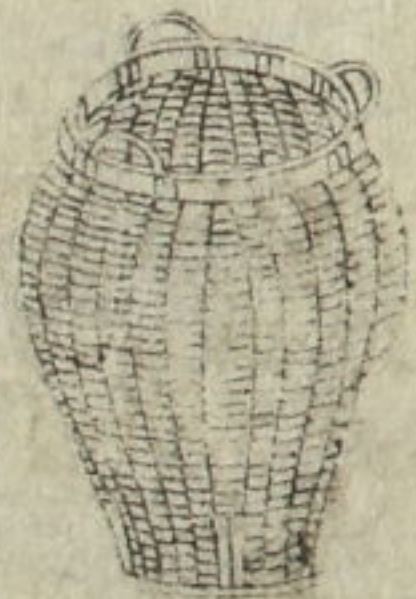
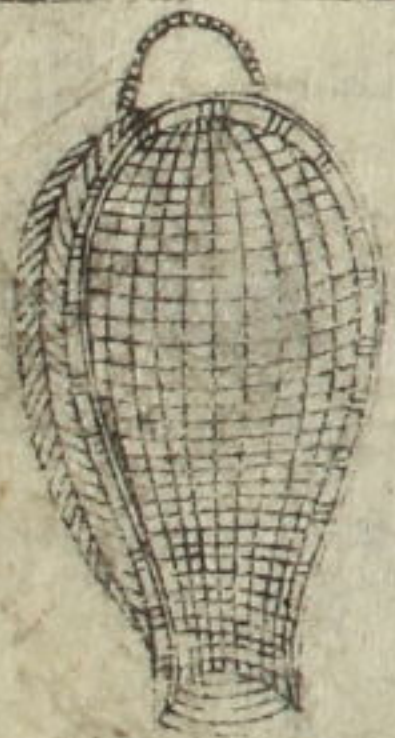
籃 賜

篋

篋 維

篋

篋



上に同

抄竿

倒把
のまの
とん具

秧彈

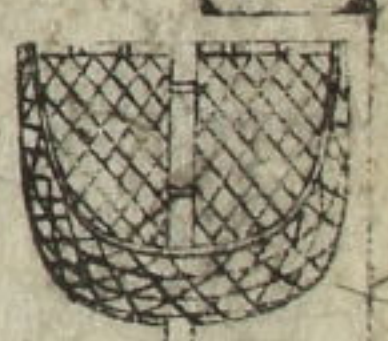
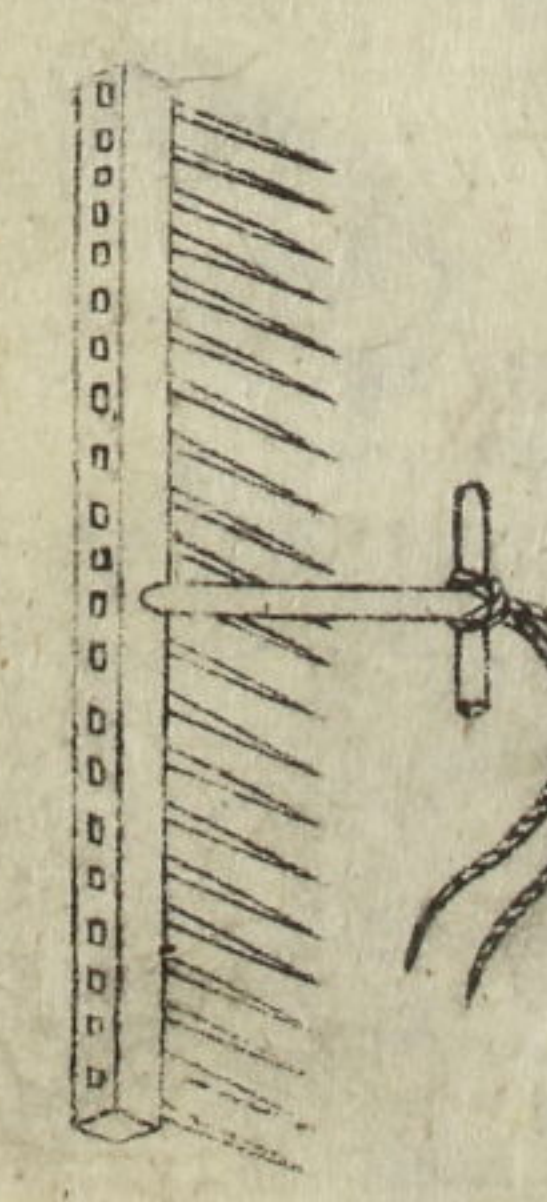
穀盅

呼鞭

搭爪

禾鉤

竹楊杓



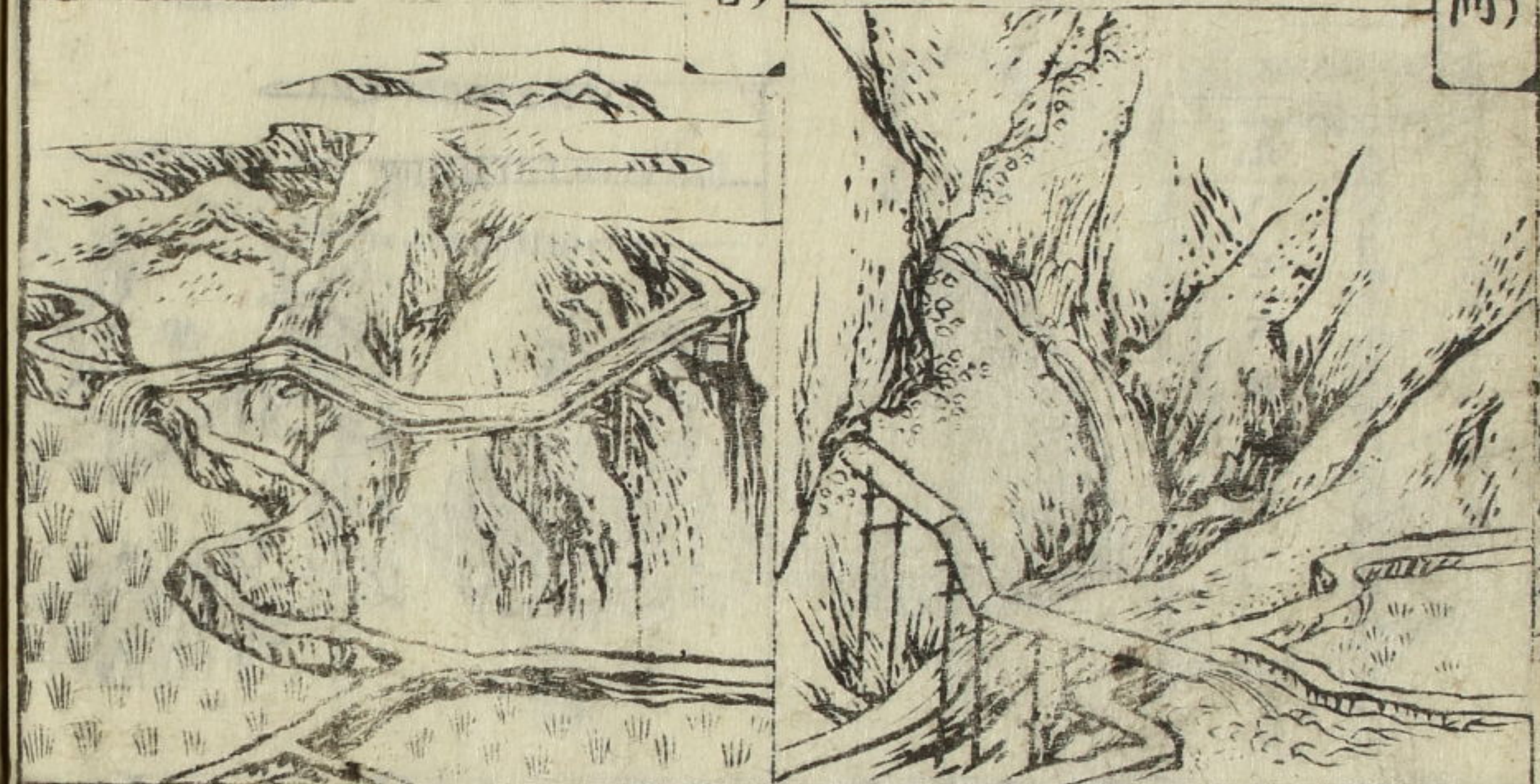
木と木杓
杓と杓
杓と杓

水筒

此制は
遠く水
とらる
用也
竹筒を
つと運
水と引
へし

架木槽

此制は
の木筒
と同一
只槽と
筒との
間の
のこ



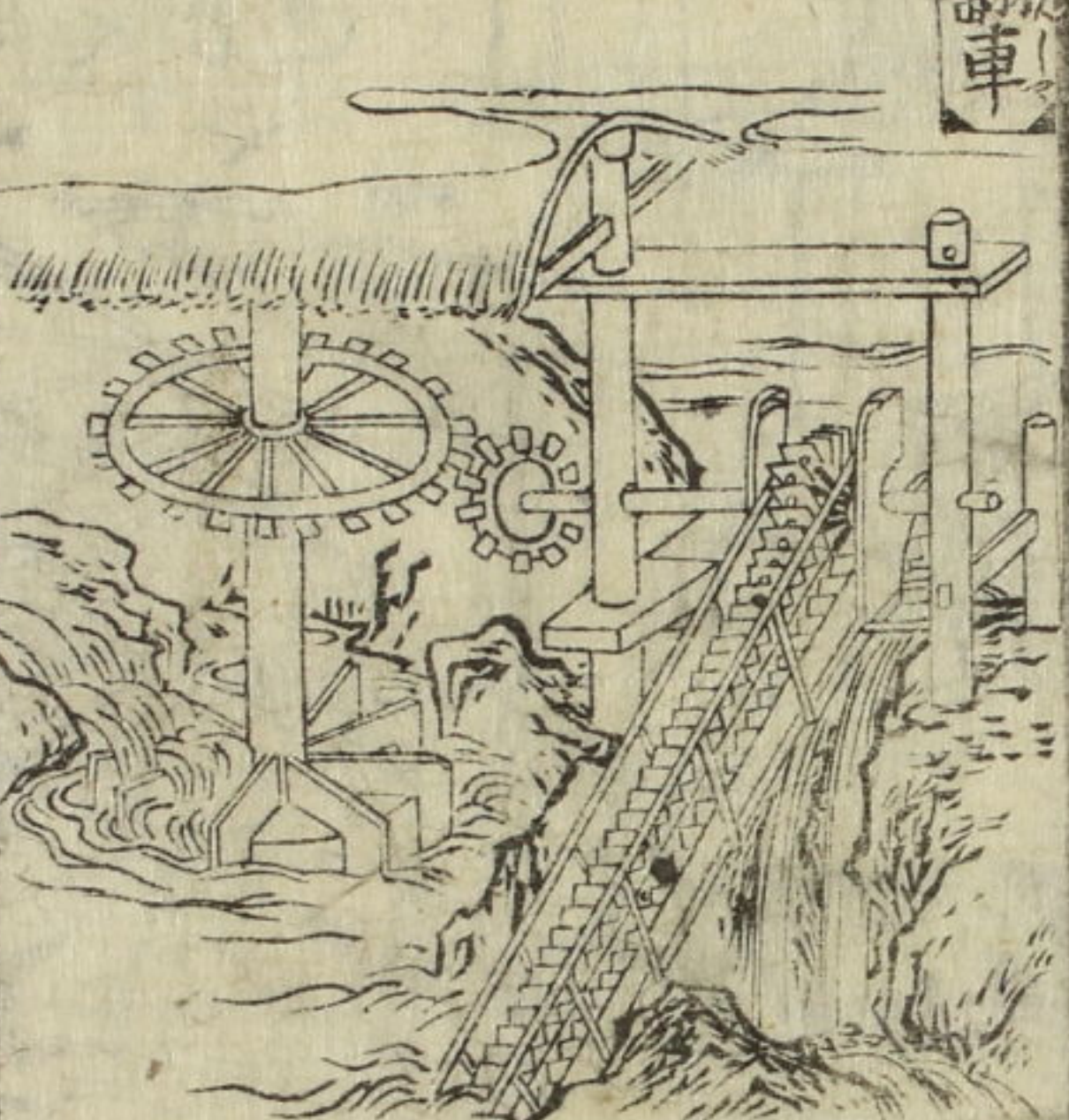
高轉筒車



各輪と既述つ下の輪軸、木の内より輪の
径は入輪の厚のぬぼるなり、その内と
槽のくく、筒索とくく、筒索のち
一入輪の大小より、一入輪のち
く水とわたり、人の力を、水
水とのよる、人の力を、水

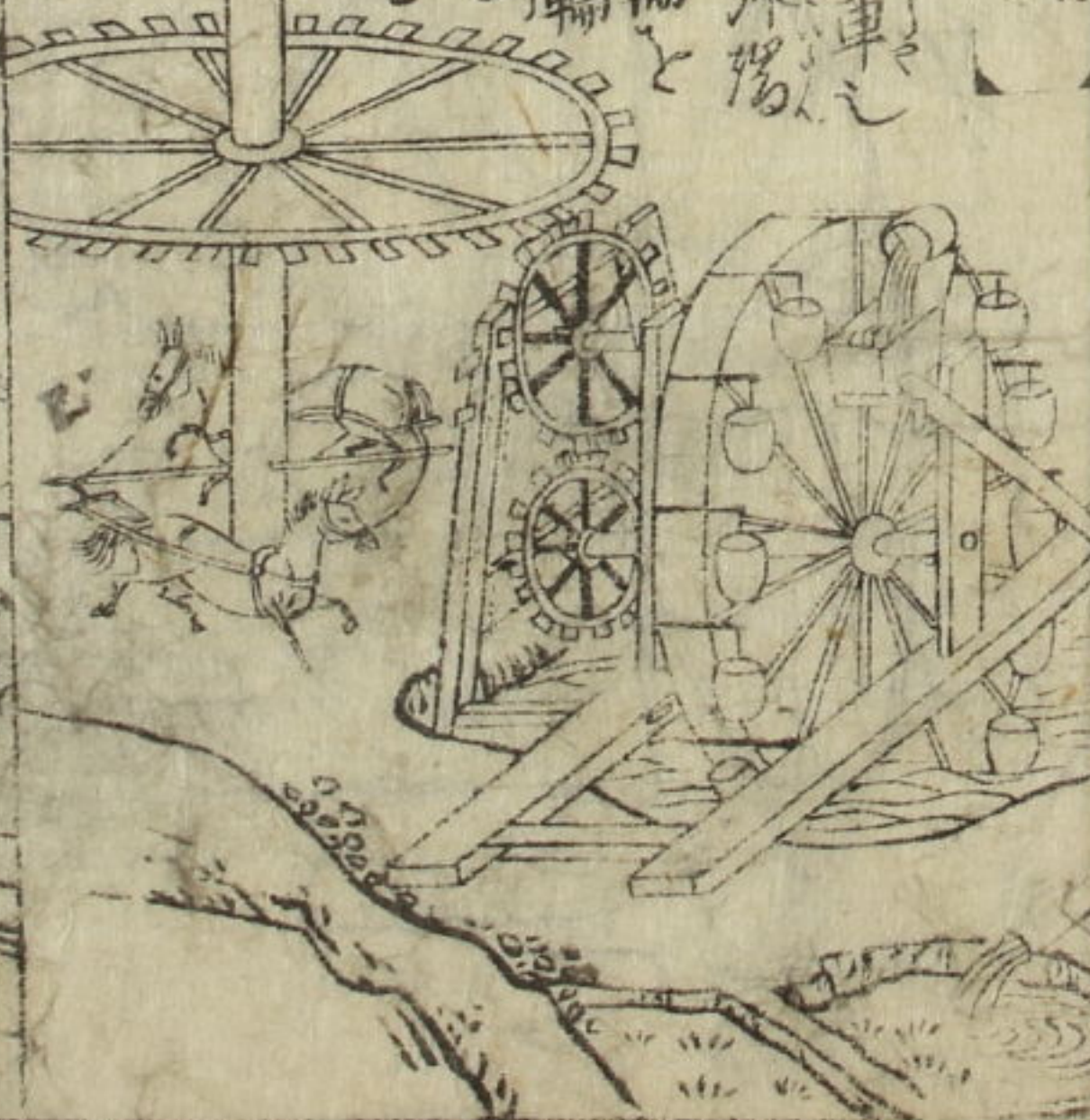
水轉翻車

此制は
流水の
岸邊
の勢と
つて水
の軸
と入
車
の軸
と入
人
の力
と



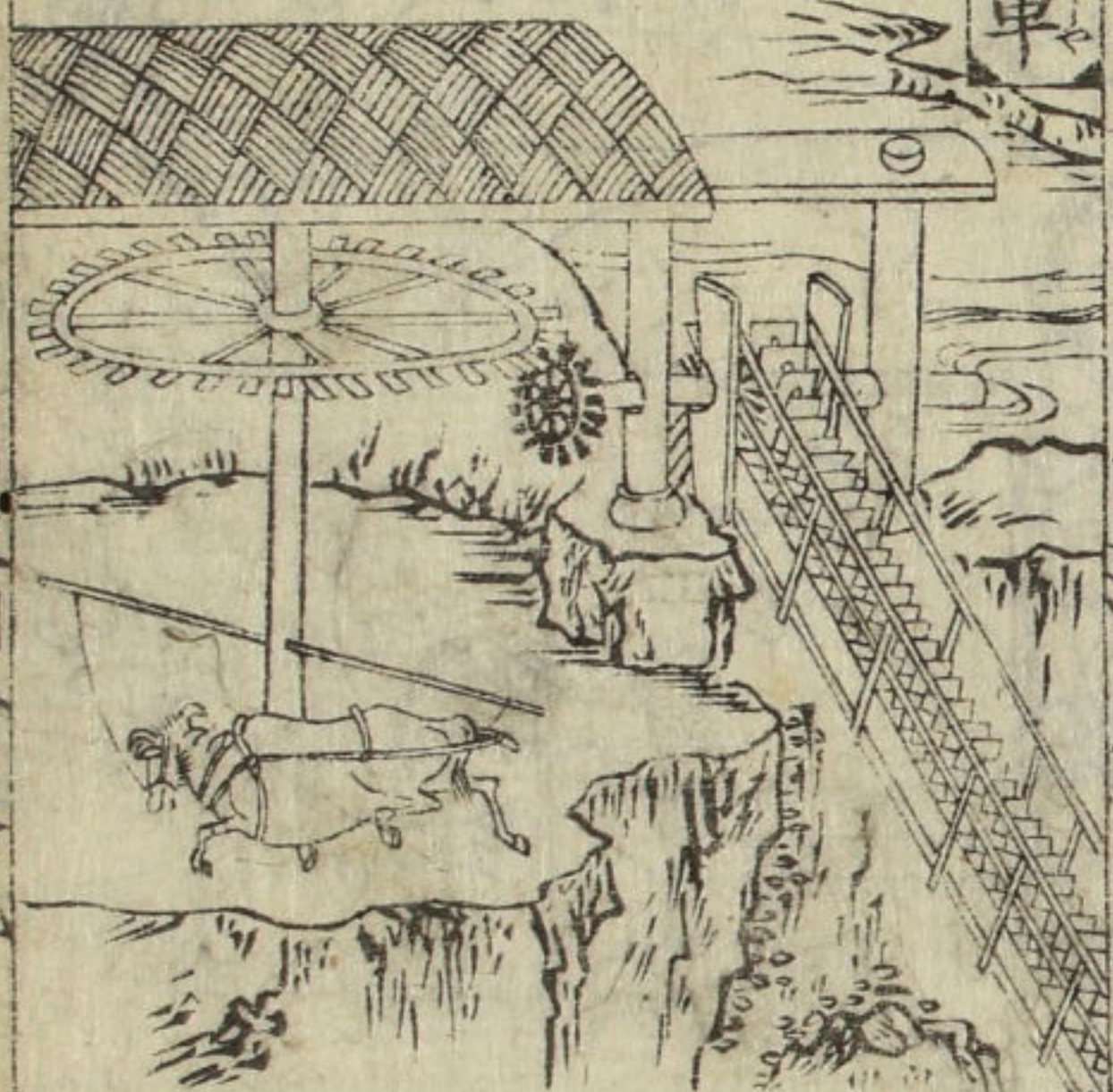
筒輪

此制は
岸下の
水と高
この田
とらる
必と此
と用へ



牛車水車

此制は
流水の
と用へ
水轉翻
車の制
同く、
人力と
畜力と
以て功
を速
す



刮車

此制は
岸下の
水と高
この田
とらる
必と此
と用へ



冕衣



冕毳



大裘衣



冕鷩

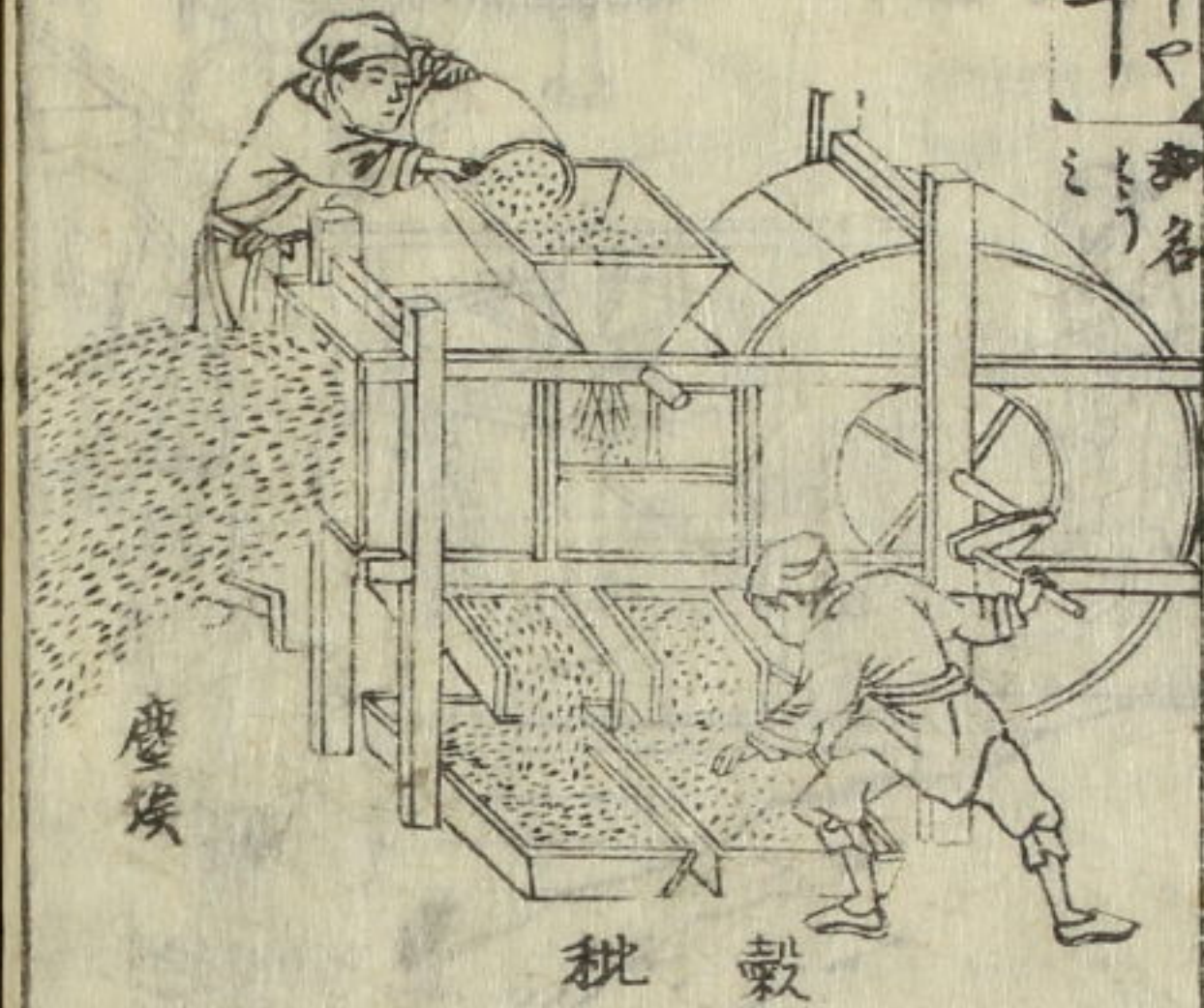


衣服儀制珍寶

唐土訓蒙圖彙卷之十

器用之四

扇禾風車



海青輦
此石ハ執鳥
の形に比
し



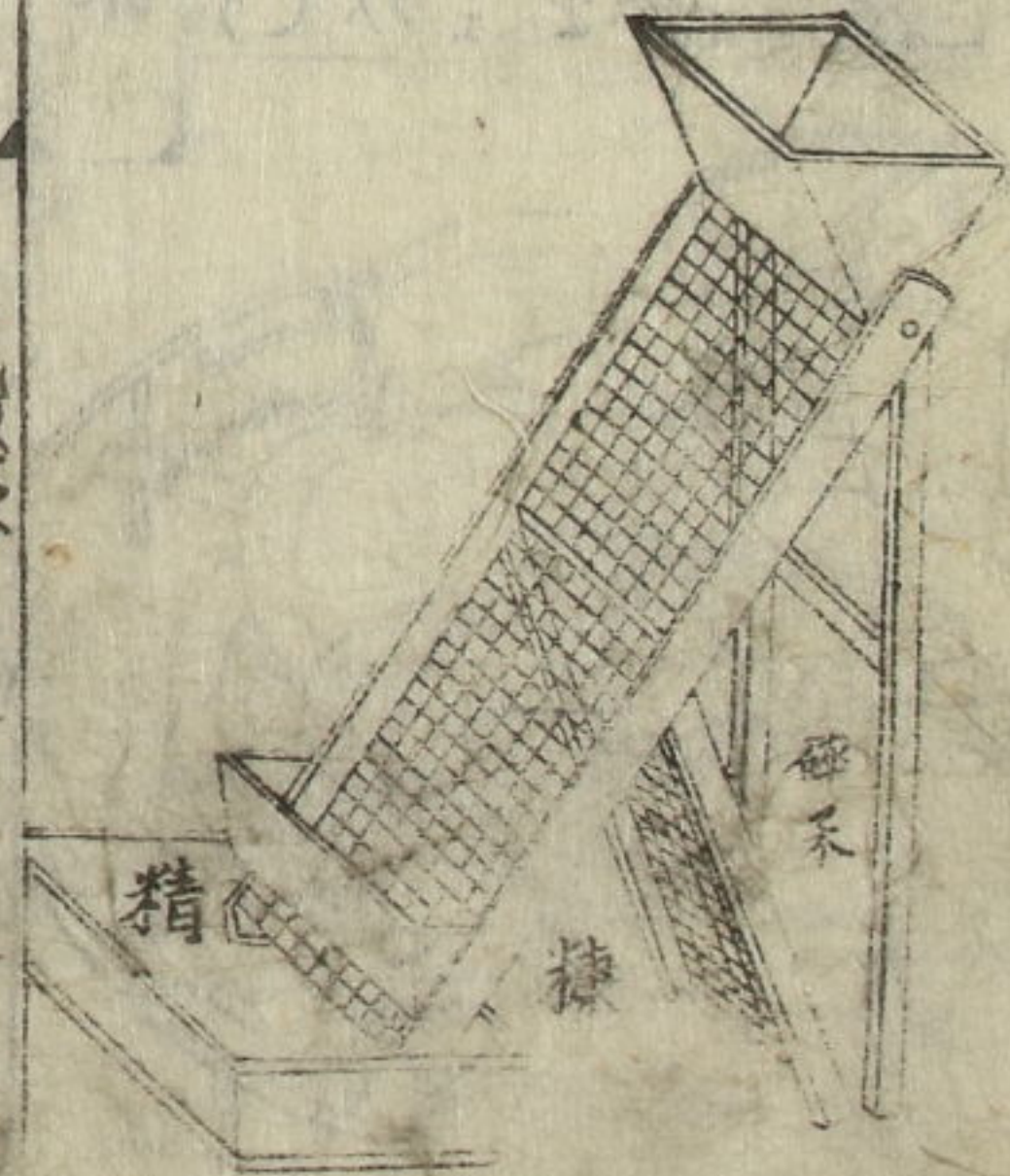
儻

之儲一應劭曰存人名賢之文三解



颺風飛

和之ハヤハクと云



冕玄衣大袞 冕衮公之上



服之燕



弁爵



弁章



冕希



弁皮士



冕希孤



冕毳男之



冕鷩伯侯



端玄



弁皮



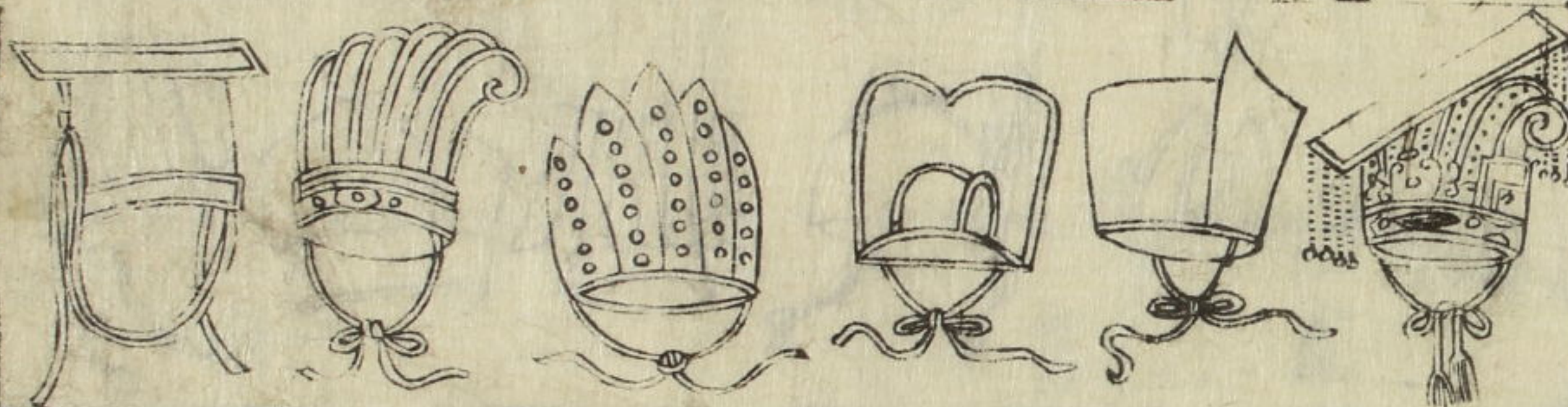
禮記卷之

大禮才

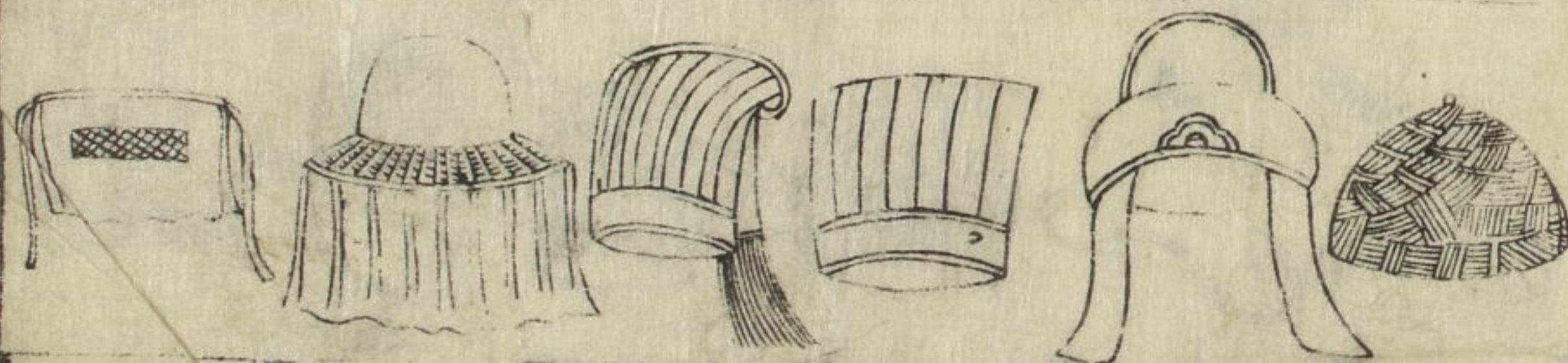
冠緇 弁紮 冕麻 冕周 甫韋 遊母



弁雀 弁皮 撮緇 冠贊介 貌委 冕漢



衣面 帽惟 帽萬福 冠積玉 冠皮 笠臺



冠精忠 帽葛 帽大 帽儒 帽網 帽幅



服 客 王 白 衣 展 先 色 衣 禪 服 色 狄 掄



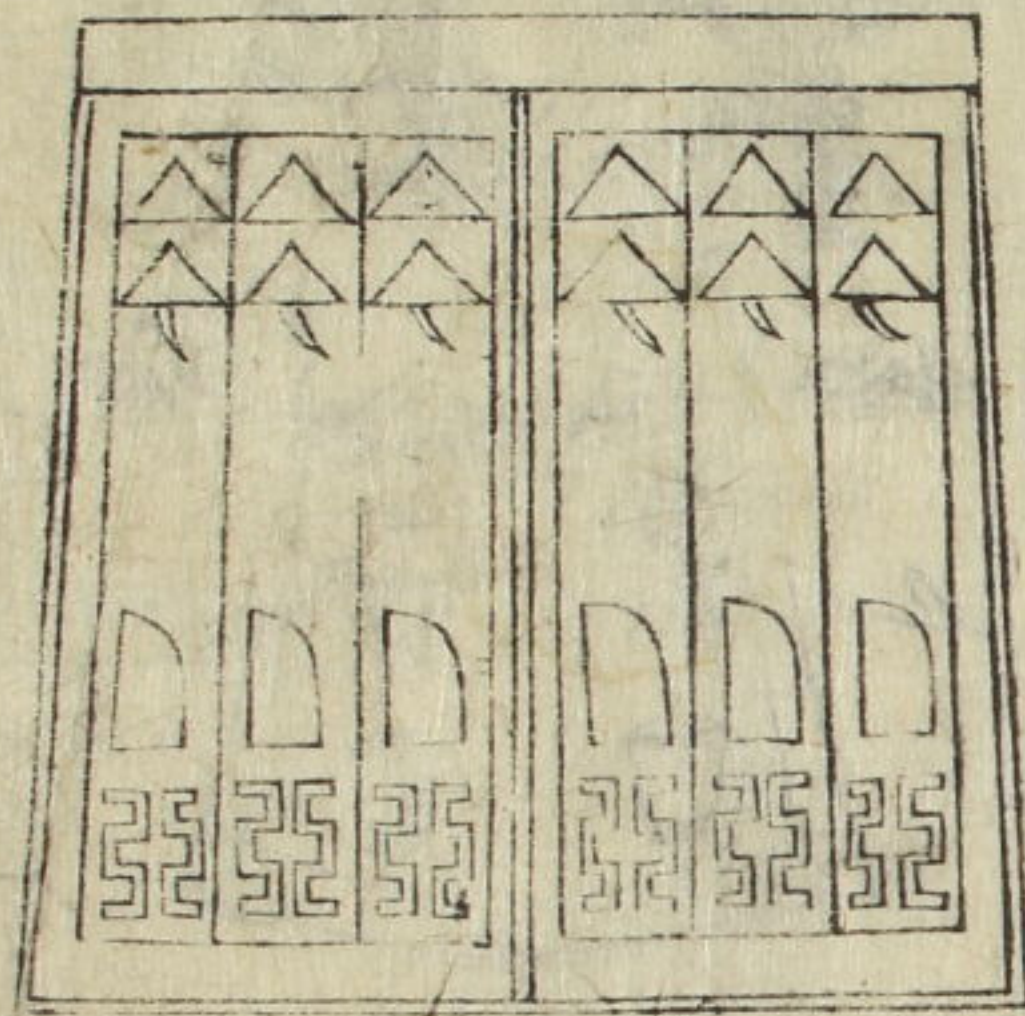
服 主 黒 衣 祿 後 右 色 衣 鞠 後 祀 色 狄 關



唐書 卷十

裳の下の体

衣の下の裳



虞書 十ニ章



宗彝



山



日



蒼原



龍



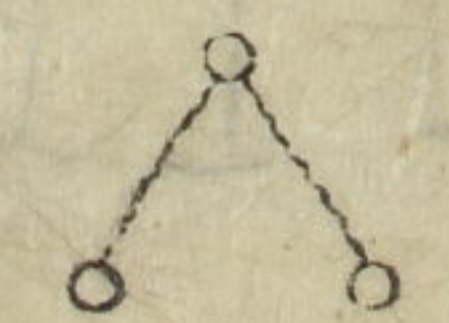
月



火



華虫



辰

巾周四 巾之模 帽紗 帽菱東 巾之雲 巾之五治



笠鬘 笠鬘 笠鬘 巾之結 巾之將 巾之人老 巾之陽緹



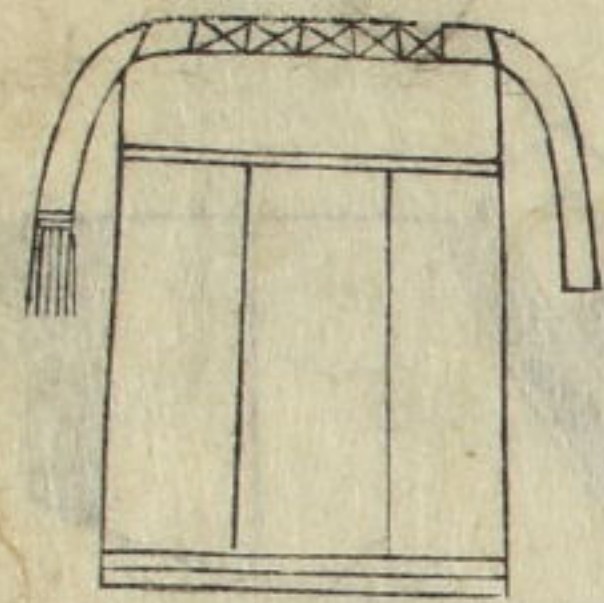
帽韃 笠 檀 帽山三 冠髮束 帽襟纏 巾之貂金



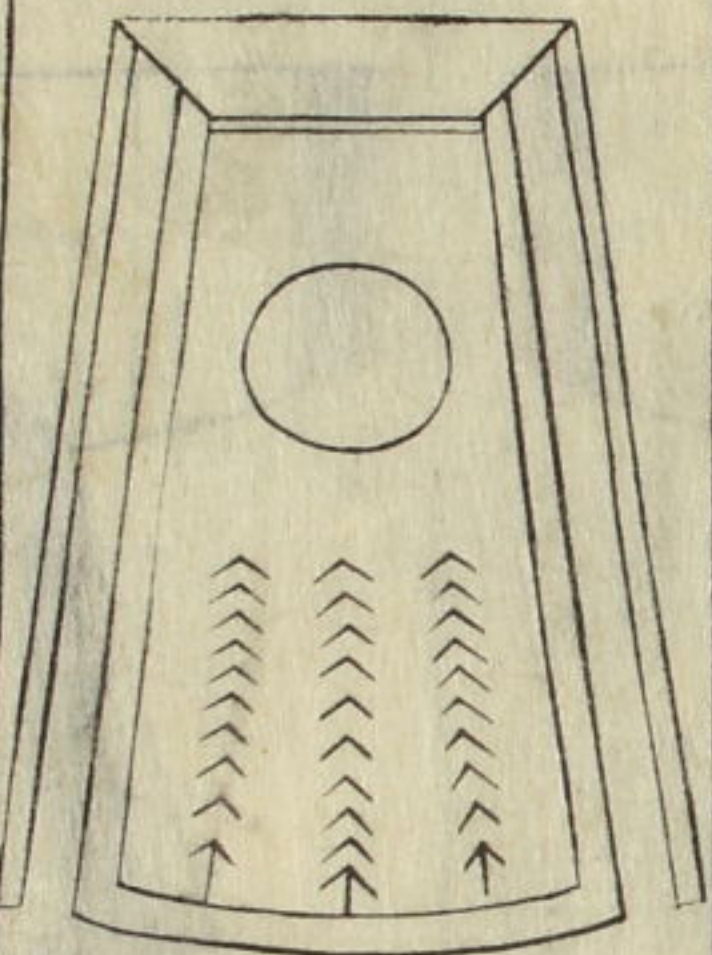
帽隸 巾之更 帽容英 帽信 冠道 巾之雷



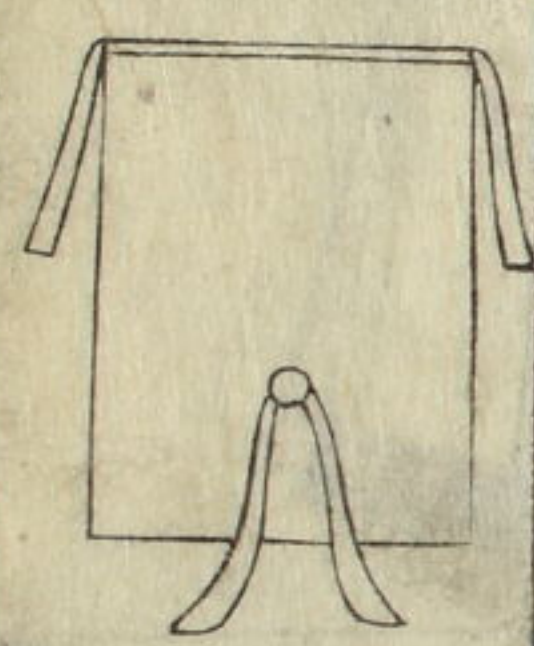
圖つ鞞の蒂い



圖つ膝、蔽い

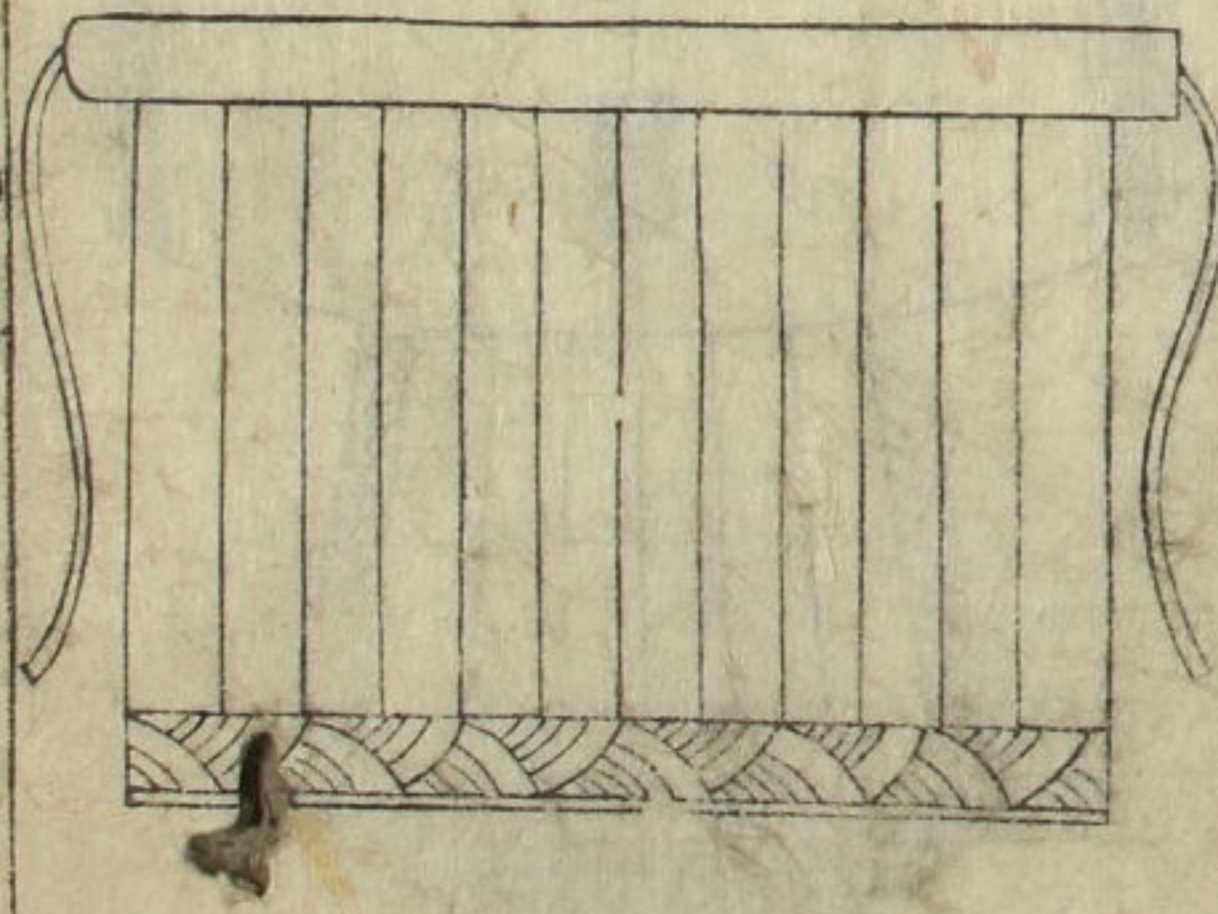


圖つ單と中

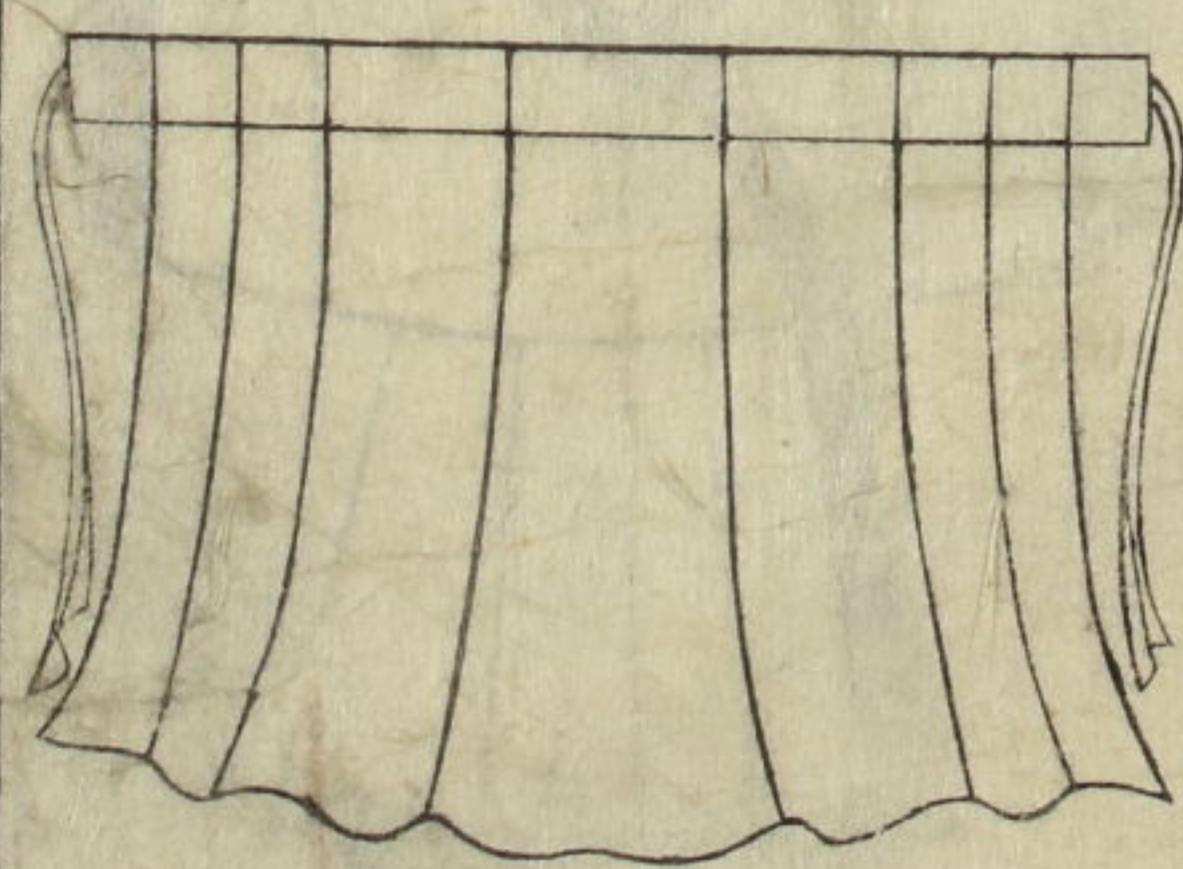


邪佞圖

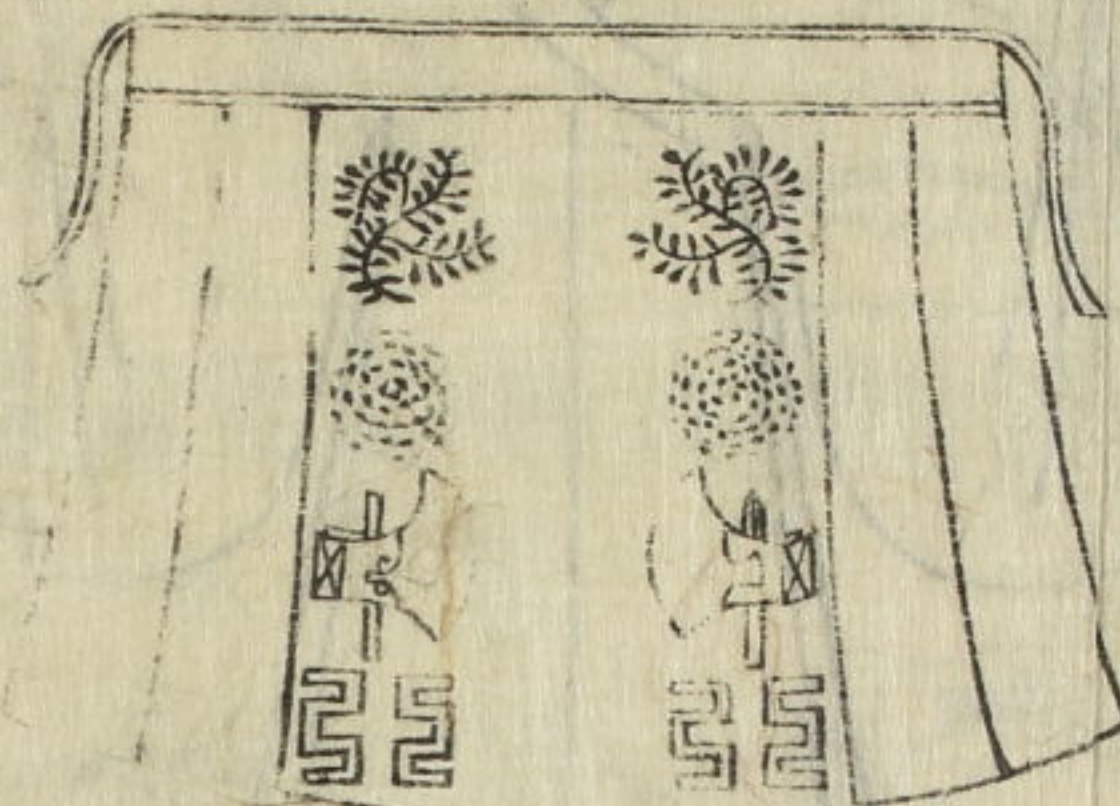
圖つ裳帷い



圖つ裳帷い非い



圖つ裳、繡、罽、九



衣の天子圖衣、袞、罽、九



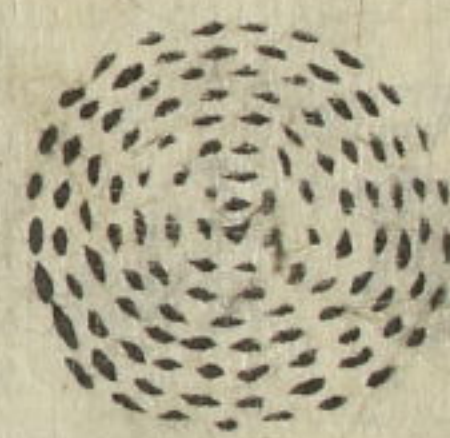
毛、裘、九



狐、裘、九



圖つ服



粉木

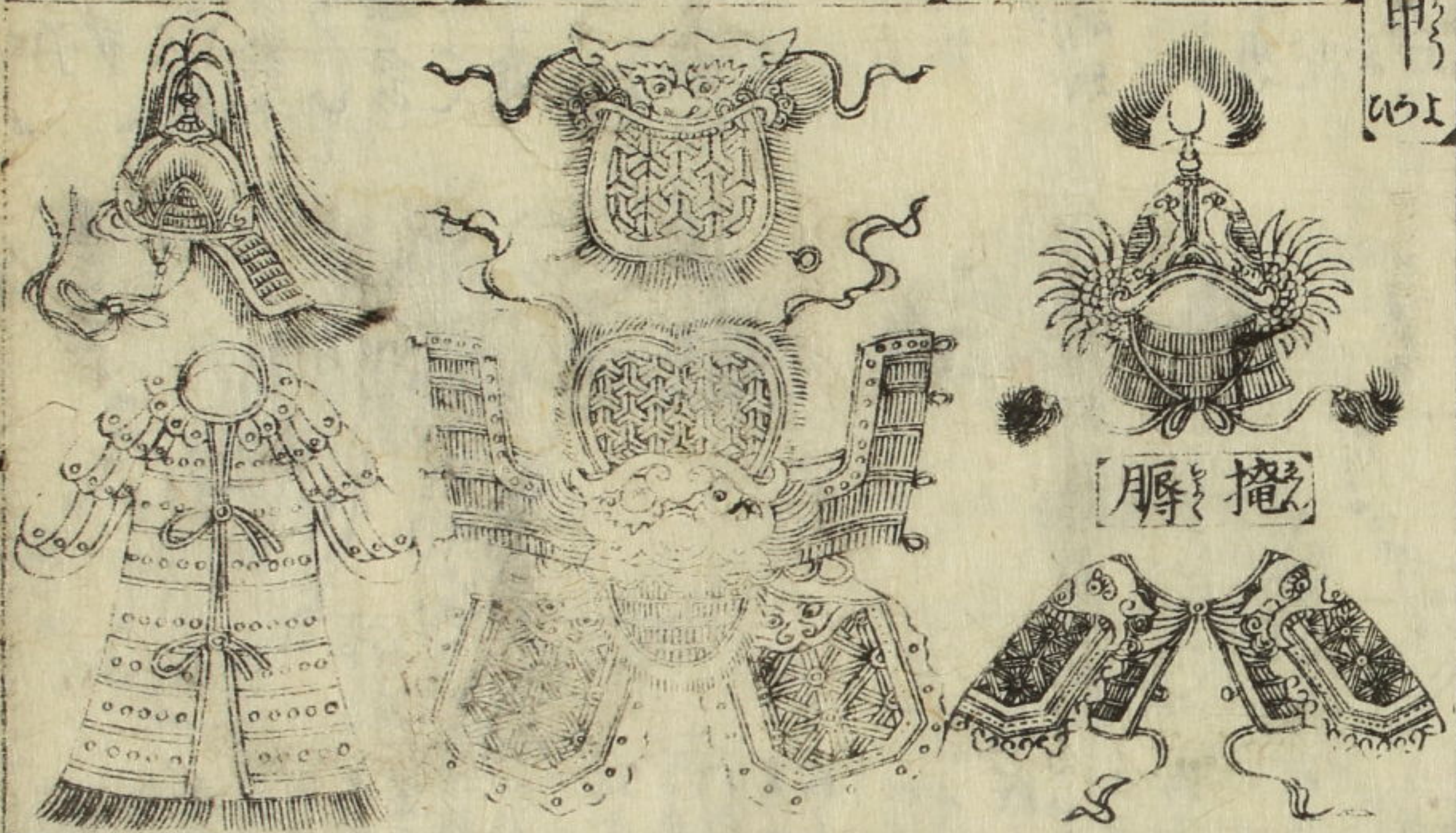


罽



罽

式甲盔兵髻甲身項頭 冠子蓋頭



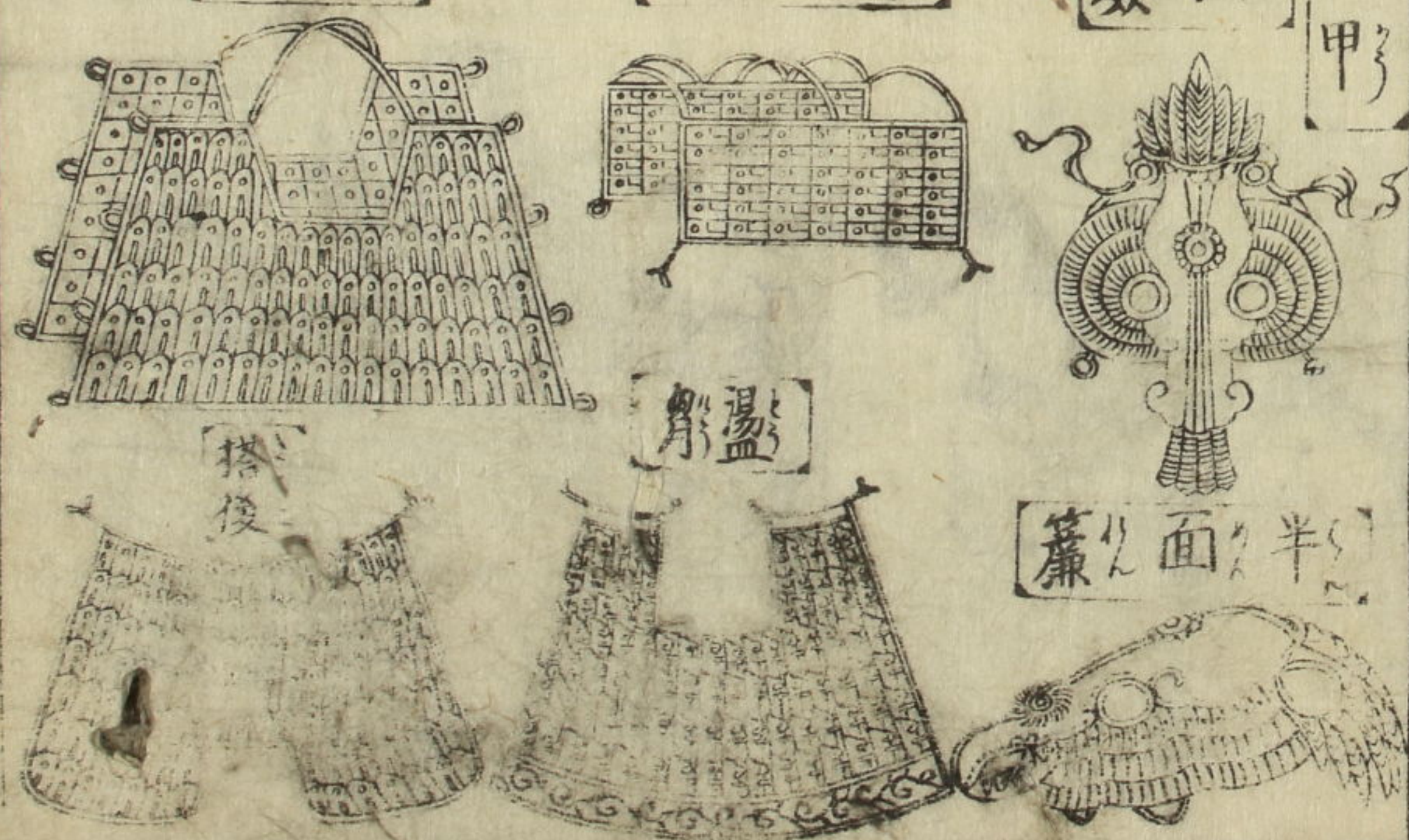
兵甲
冠子

髻蓋

甲身馬

項雞

簾面馬



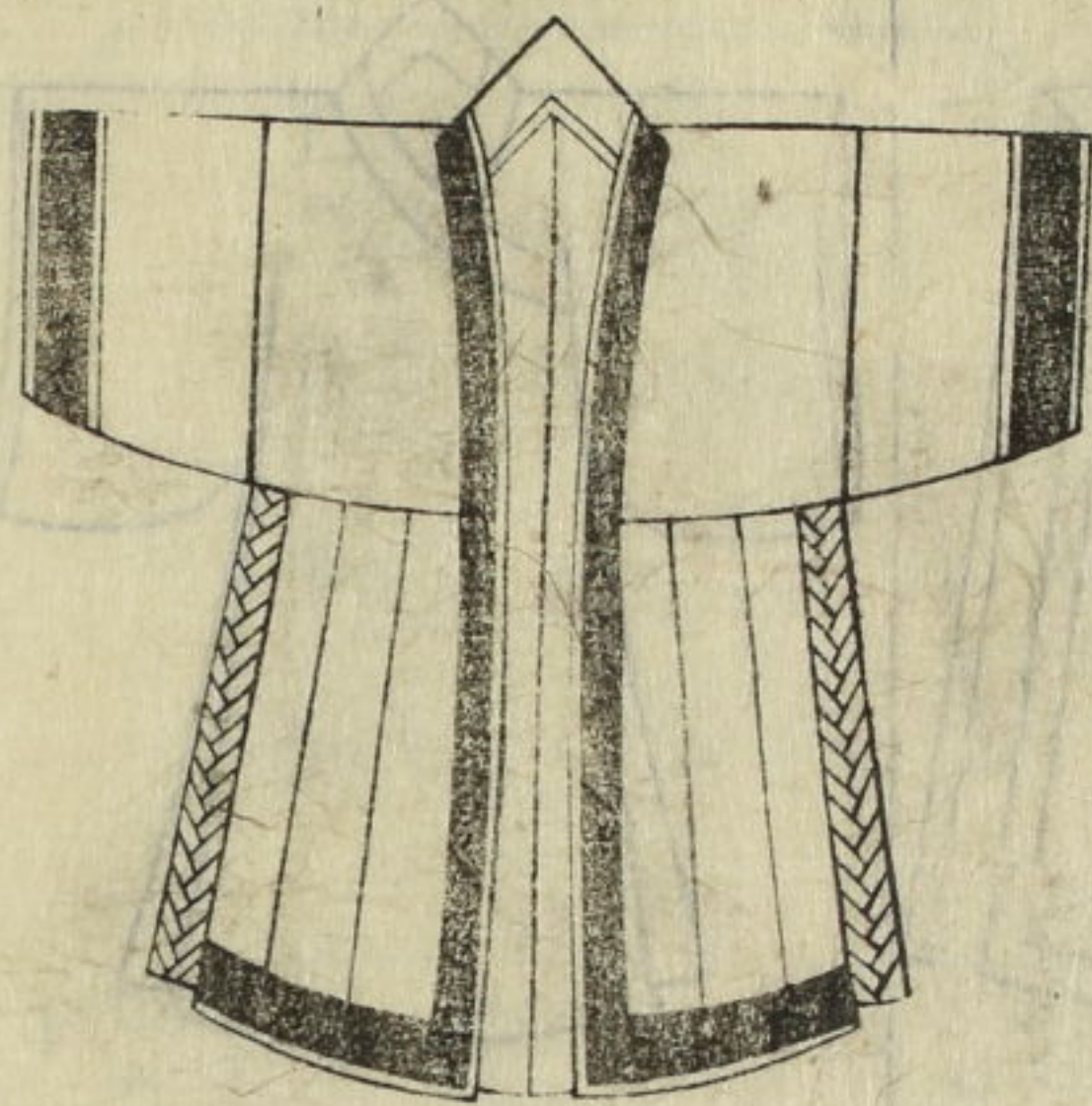
馬甲

髻蓋

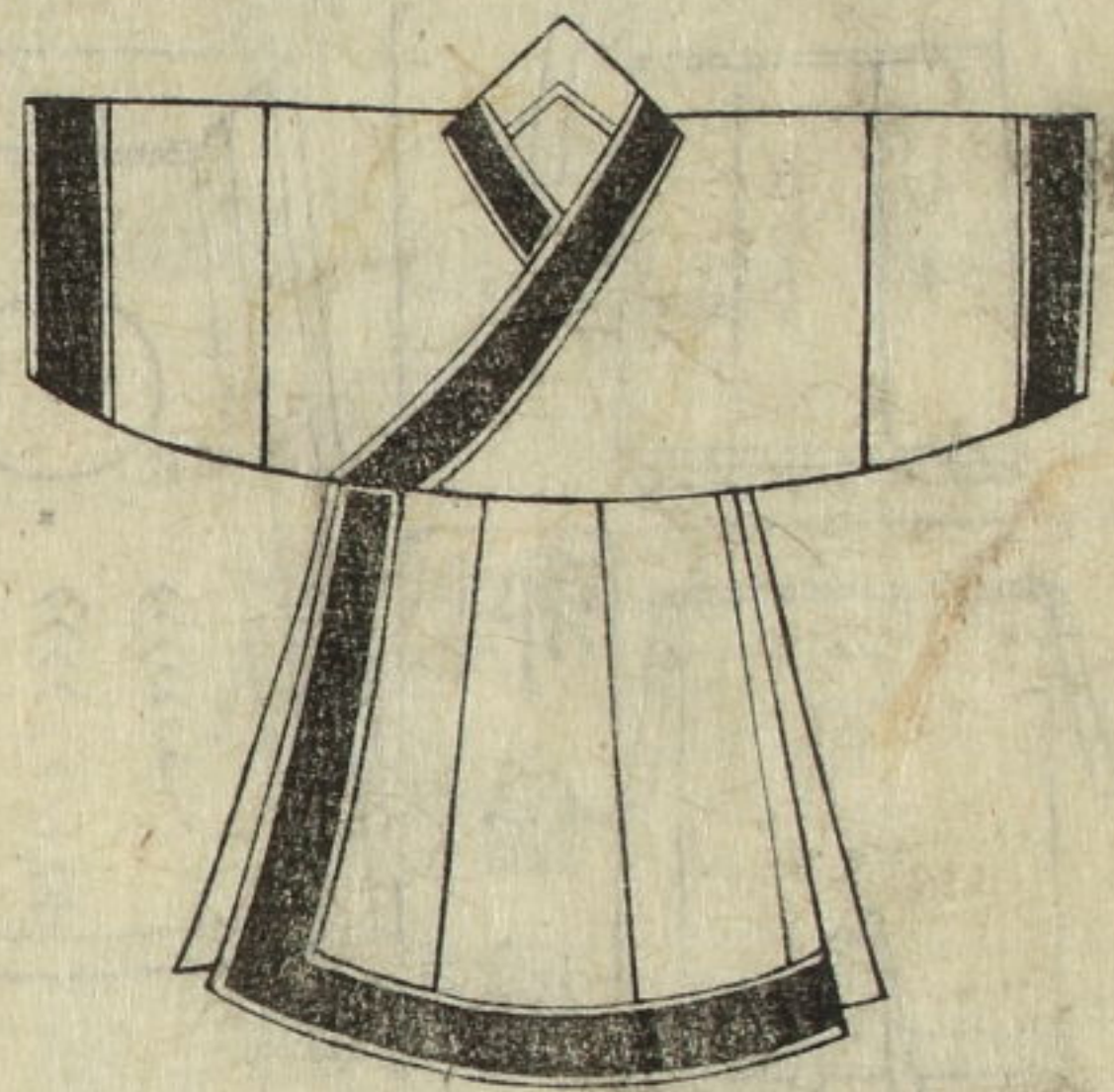
簾面半

搭後

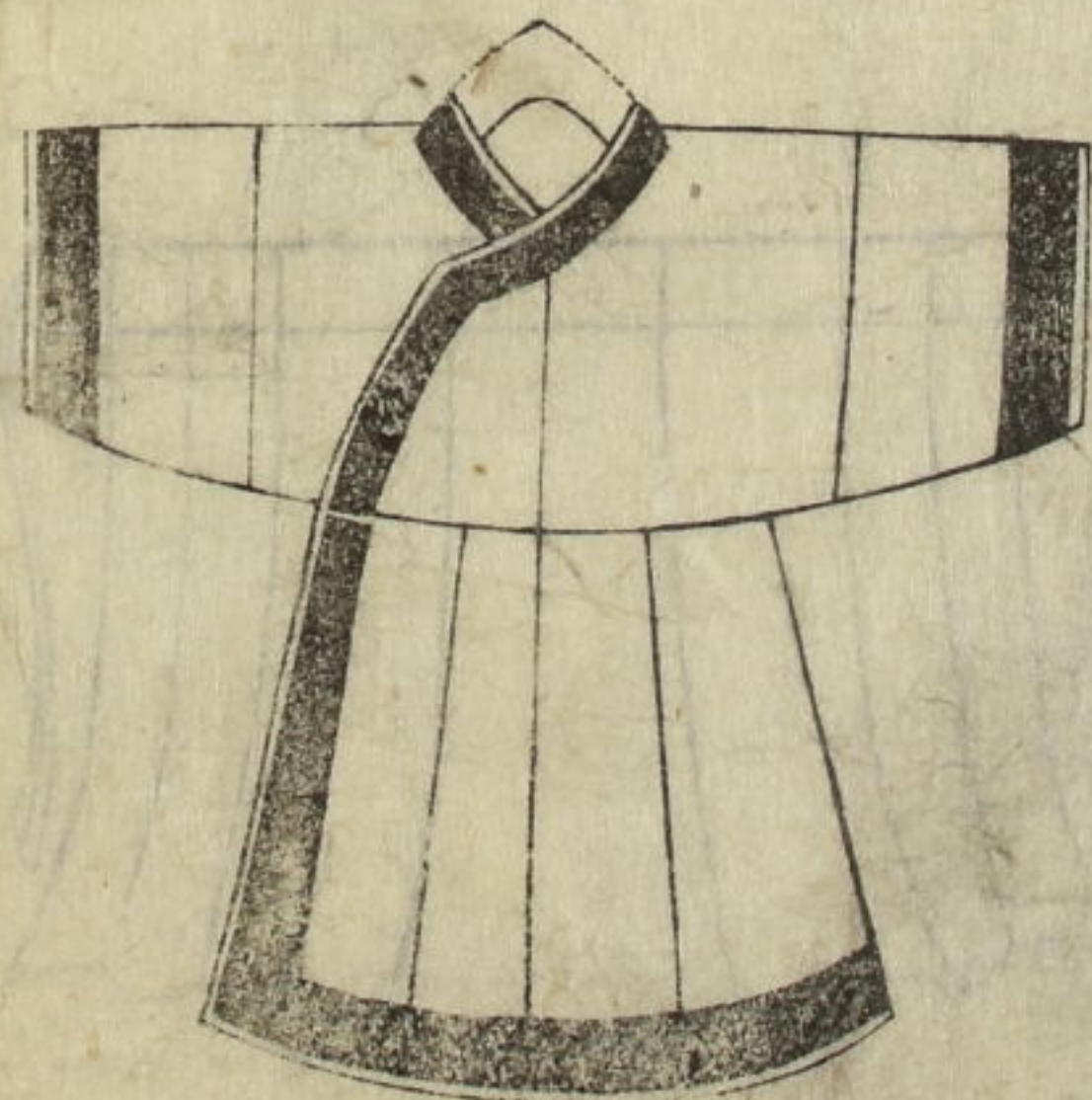
圖前同



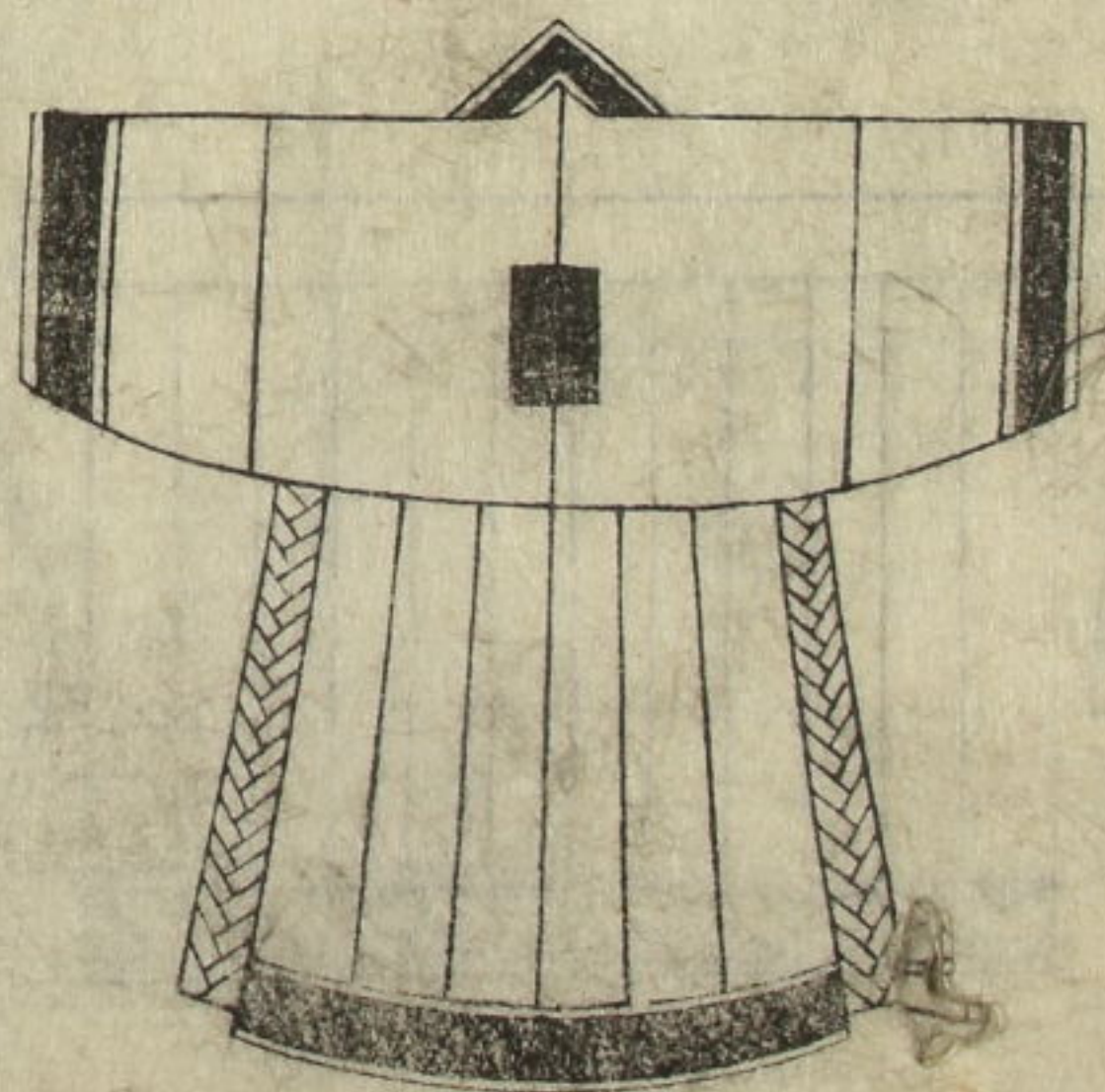
圖裕掩衣深



圖衣深擬新



圖後同



唐詩家圖卷十

五

蓋い黄わう



筆え鑿さく儀ぎ



筆え戟き



筆え戈が



扇あふ雉けい



蓋い華か



繖い大だい



虎豹

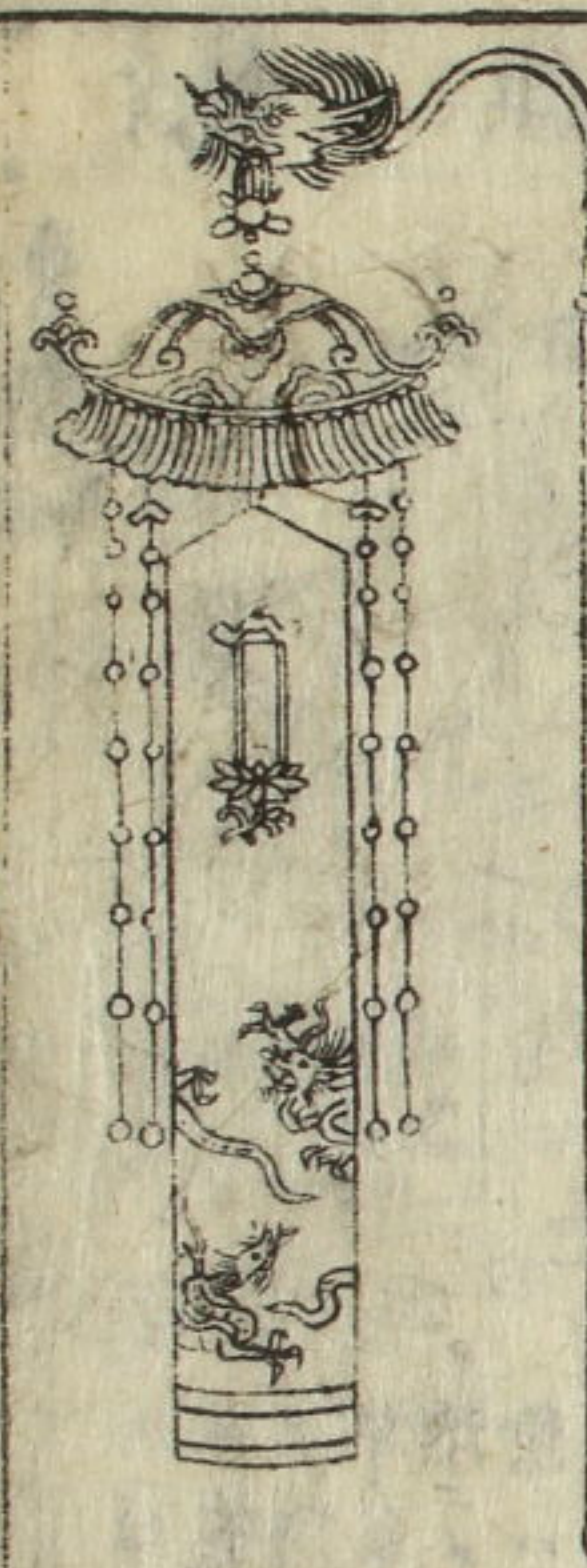
天子の九章
門虎豹と
してちりひ
を威容の
おとしよこ
これと帝
乃后と
元凱の制
大之如令
わすしに
虎豹と日
移月と
門のかり
つた明綱
も忍
虎豹と各
爾備と用
これと入
奉天門分



馴象

晋の武
帝の時
も然ふ
ふんを
宋え明
の代に
これと
乃后と
元凱と
奉天
門の分
あつた
ひ
依馬
漢より
このと
天子の
侍ると
ぬらし
兵衛





傳教旗

御行速令すに此と用也



告止旗

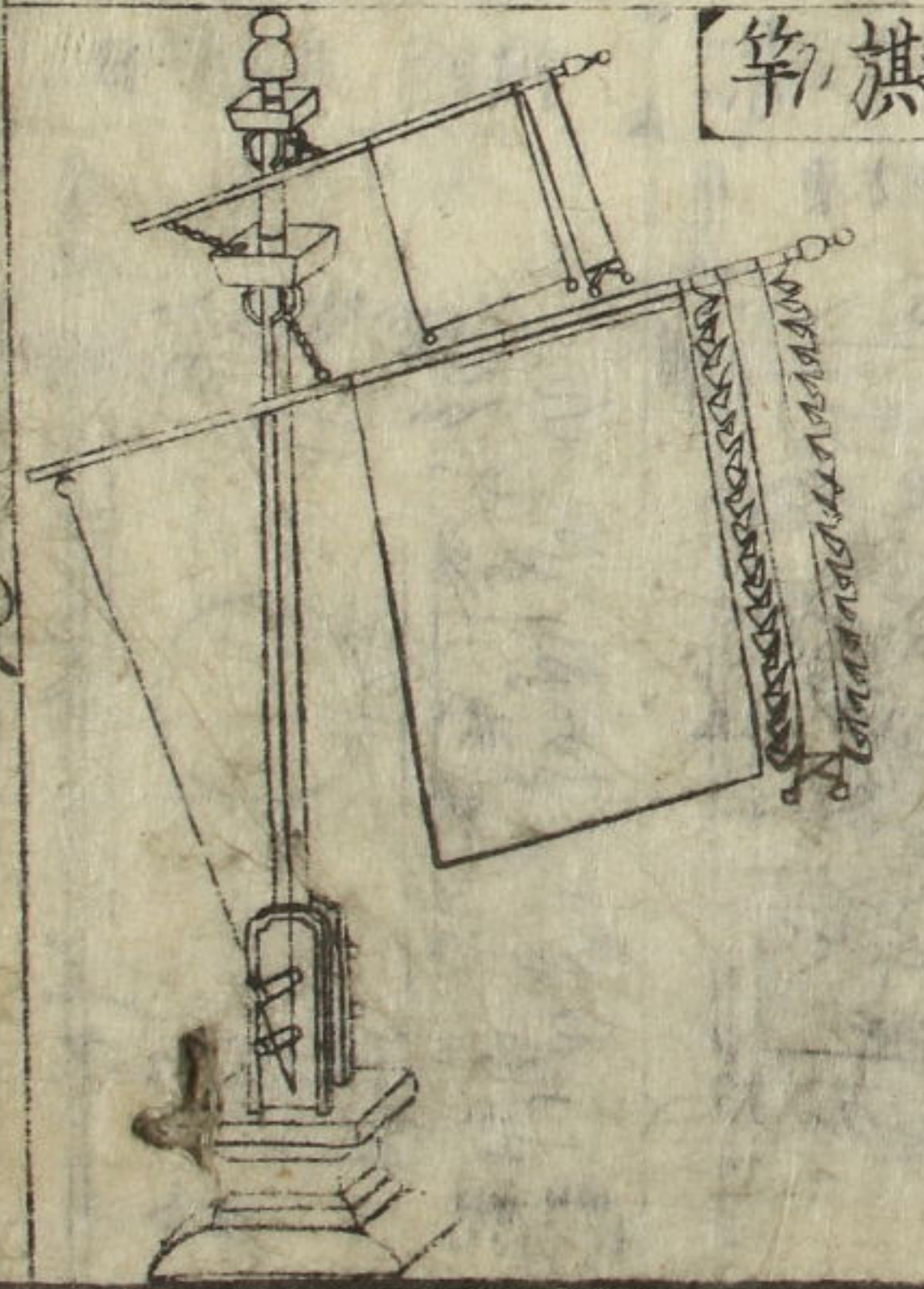
御行止るに此旗と云ふ



龍頭竿豹尾



大豹尾



竿旗



麾旗

二竿とて林松路に畫す



信旗

此旗の旗と云ふて信と

懂武裁



懂雀朱



翫繒



翫明五



懂虎白



懂龍青



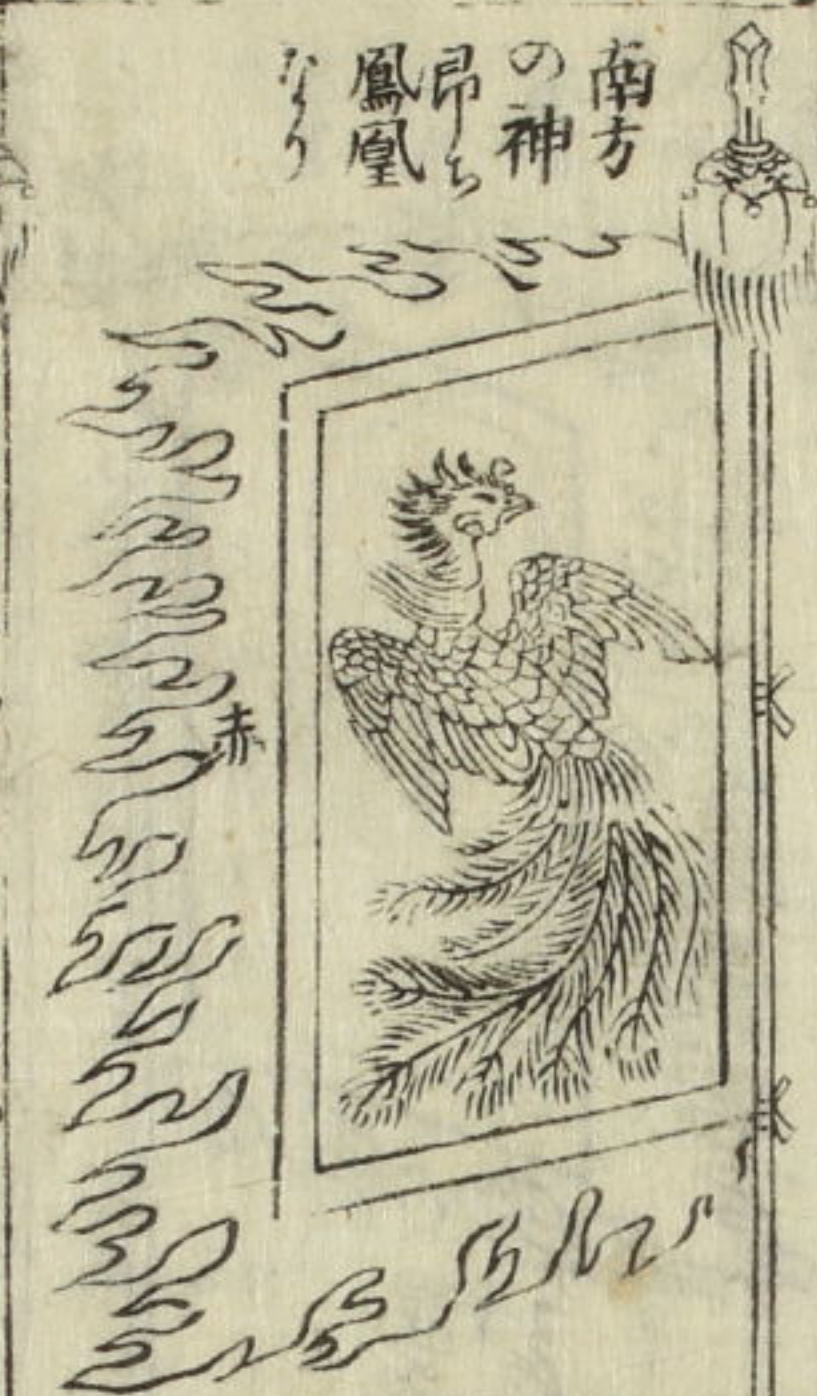
旗之雲



旗之玄武



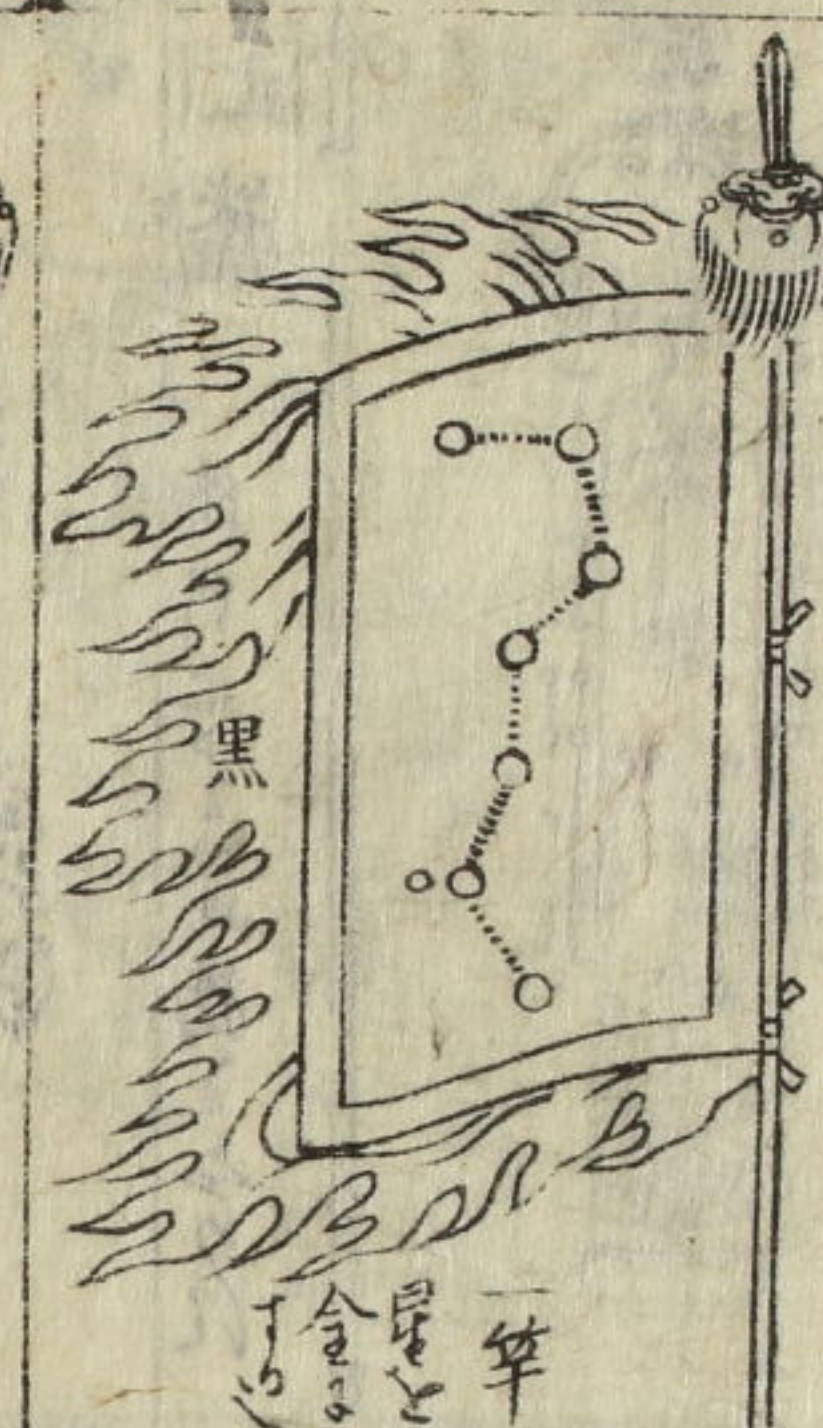
旗之朱雀



旗之門



旗之斗北



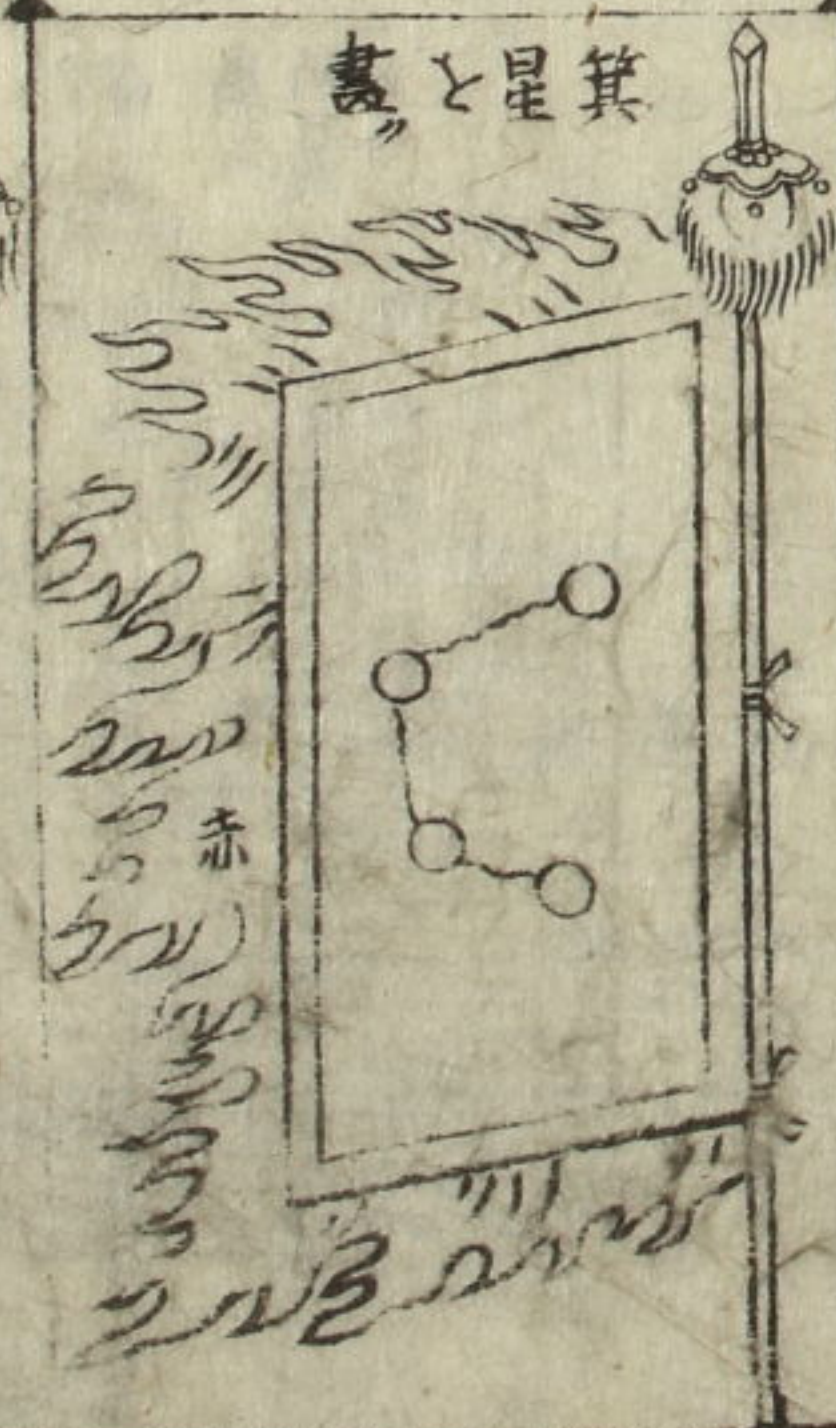
旗之龍



旗之雨



旗之風



旗之雷



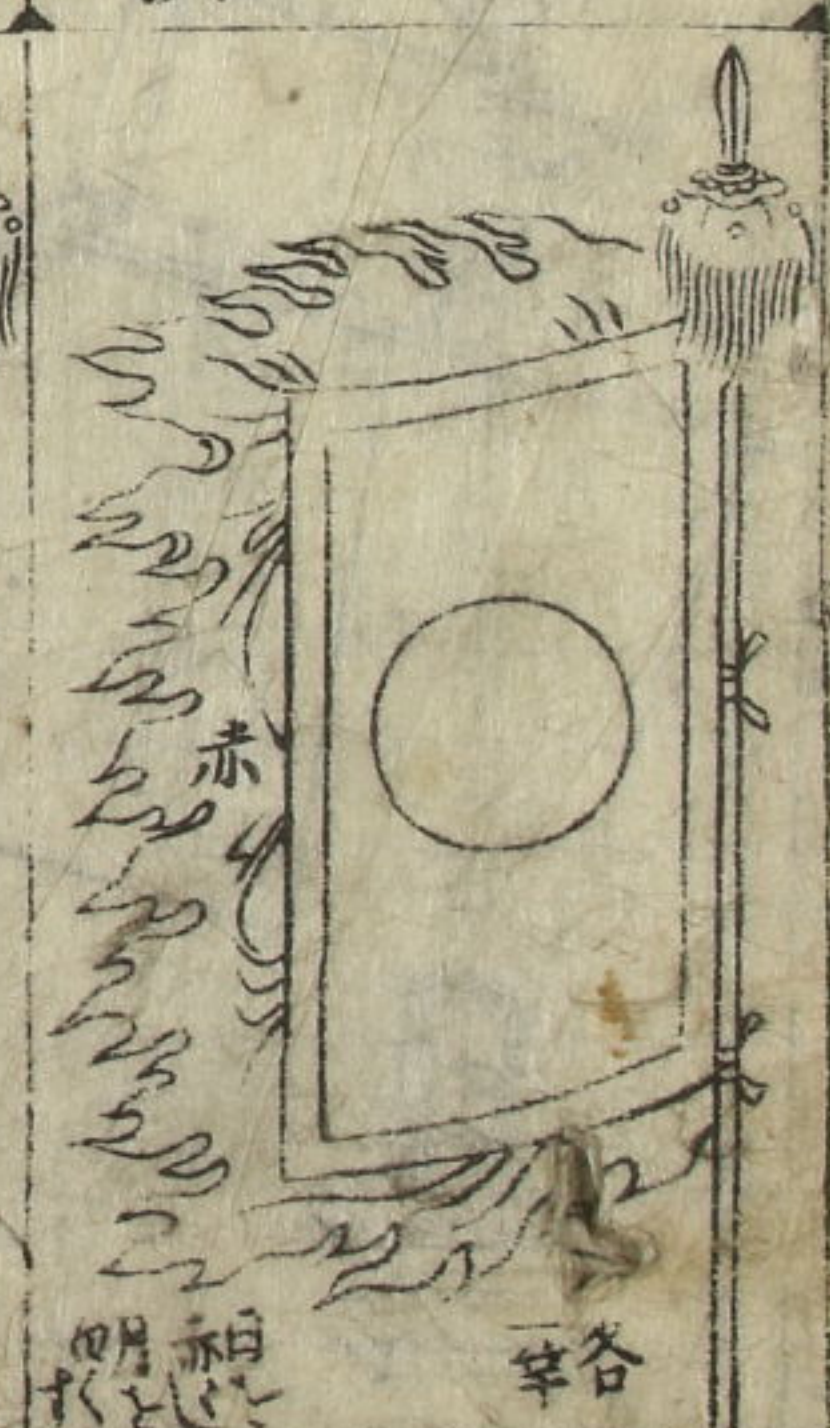
旗之虎白



旗之龍青



旗之月日



北方之神
即
龜蛇
騰蛇

南方之神
即
鳳凰

四竿
門
金

竿
星
金

十二竿
金
繪龍
竿
漆
六
槍
六
綱

星
畫

星
畫

雷
畫

西
方
神

東
方
神

相
明

各
竿

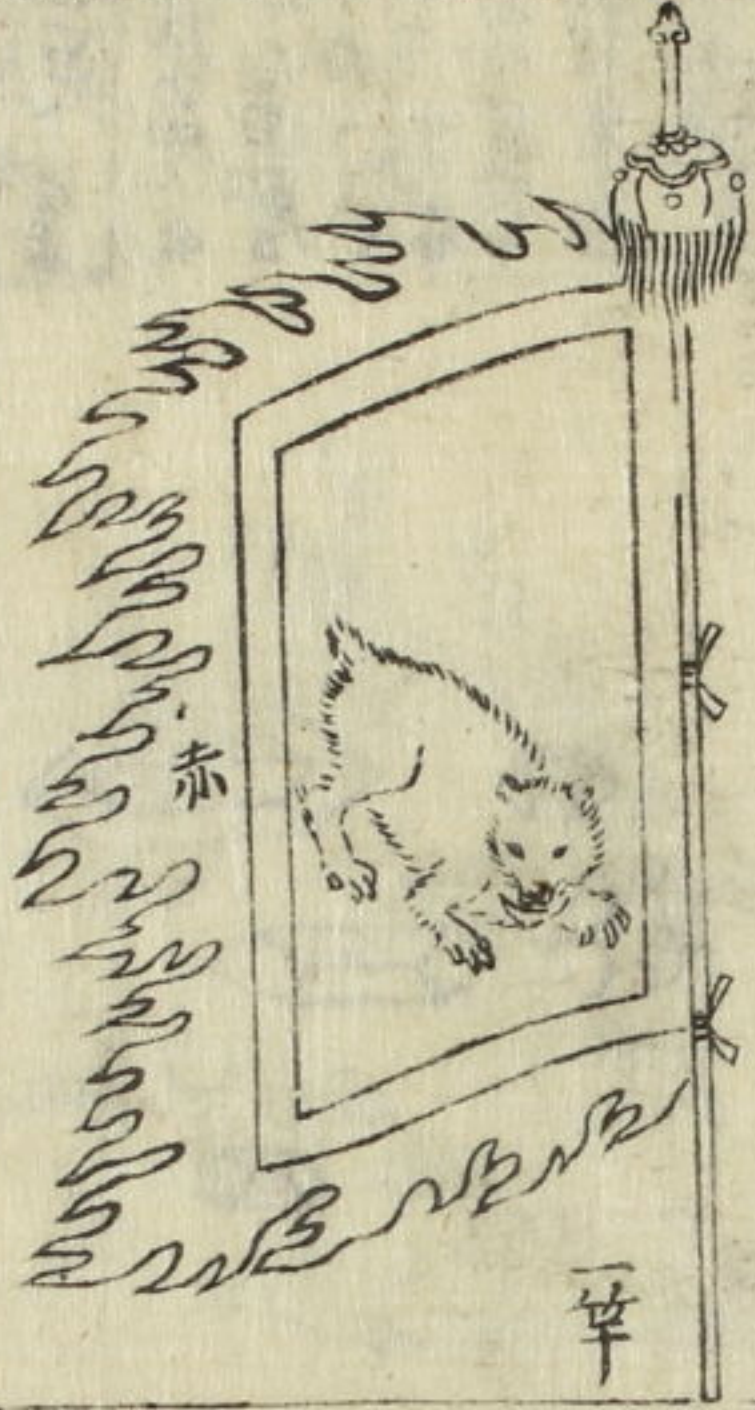
旗 鸞



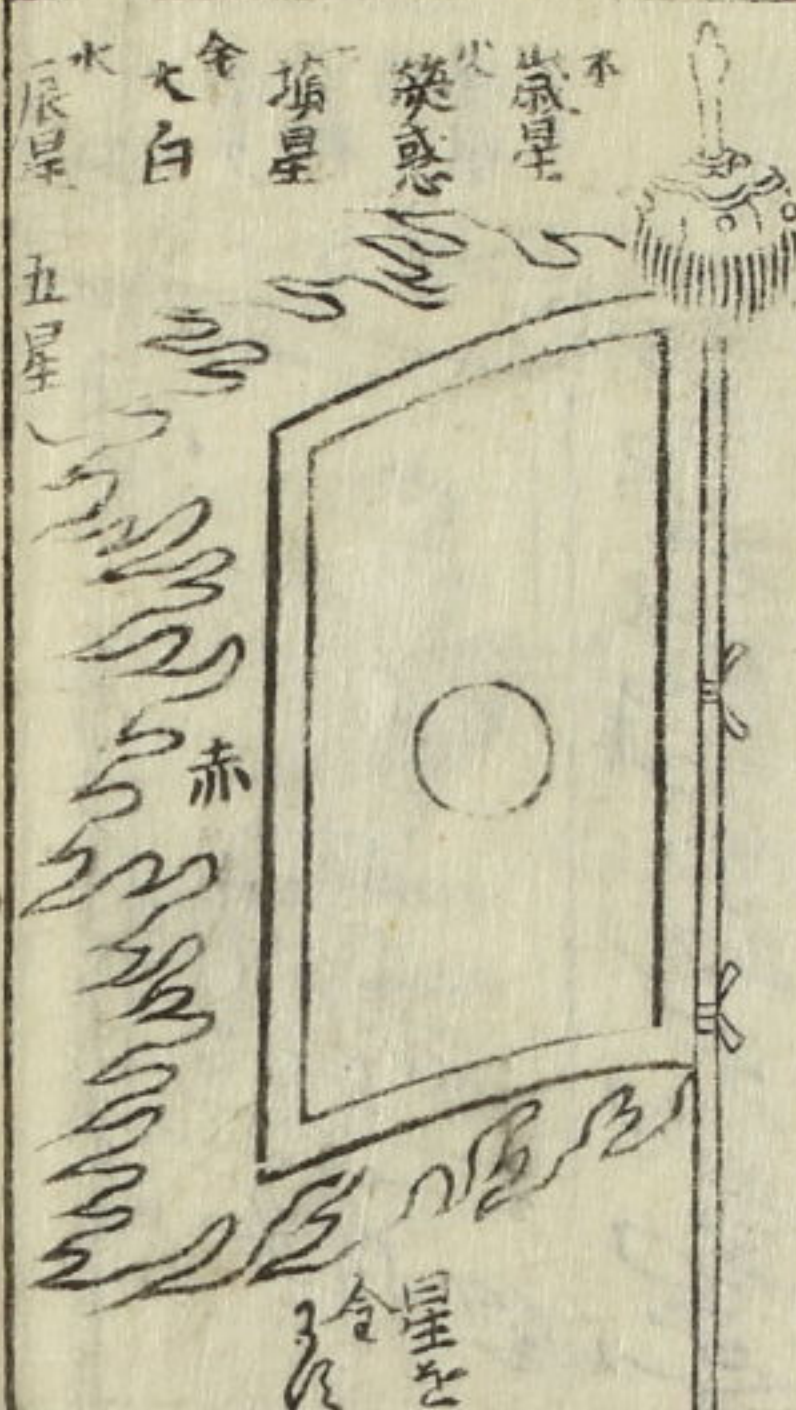
旗 羆



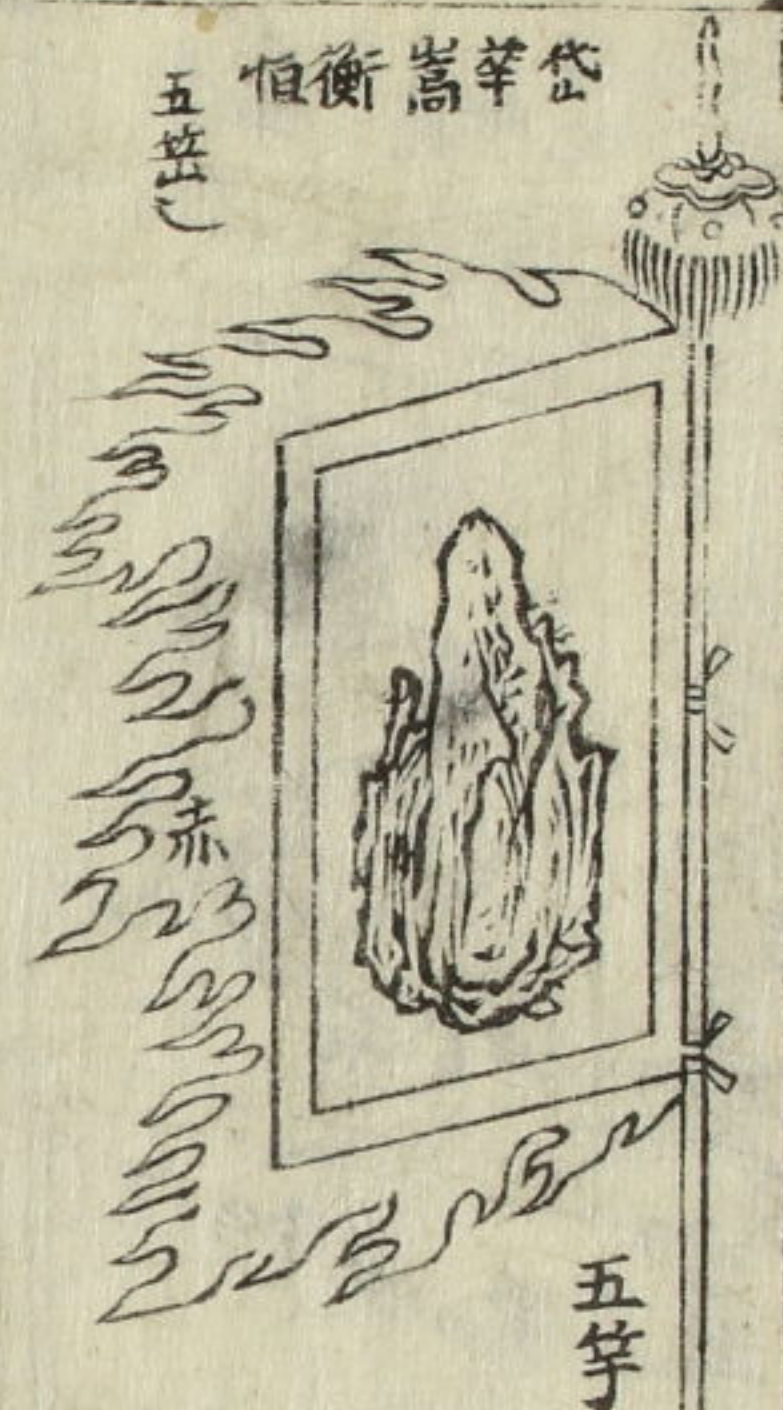
旗 熊



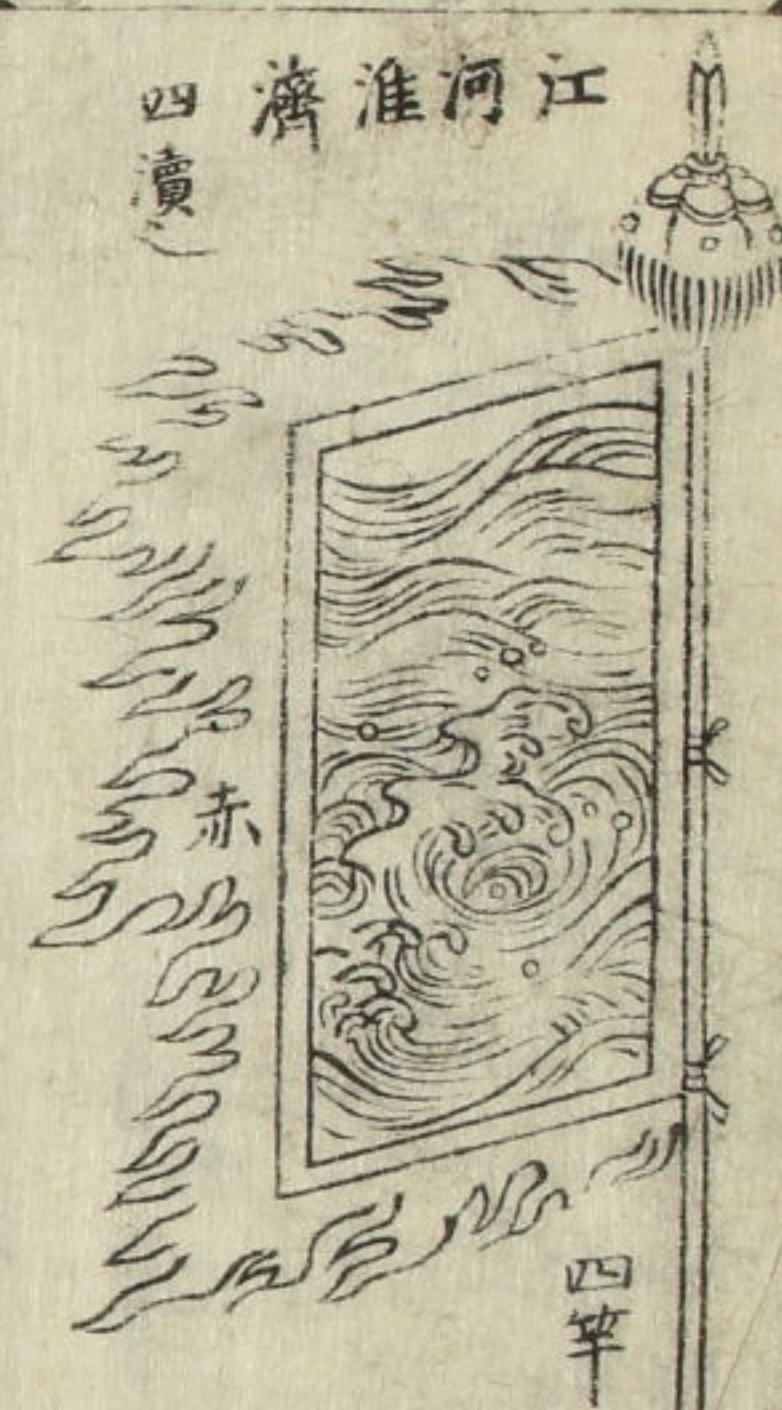
旗 星 五



旗 嶽 五



旗 瀆 四



頭 魁



相 方

有官者用之

方相 禮頭 方相者防也自黃帝始俗號險道神周禮有方相氏大喪先驅及墓入殯以戈擊四隅方良故葬家以方相先馳宋朝喪葬令有方相禮頭之別皆是其品所常用而世以四目為方相兩目為禮頭按漢世亦用禮頭亦方相之比也

旗 麟



旗 澤 白



旗 馬 天



旗 祿 天



珍寶

波斯國出

形若龍齒

色如琥珀

乃藏於

善薩石

鐵屑山

用中

思八

價大

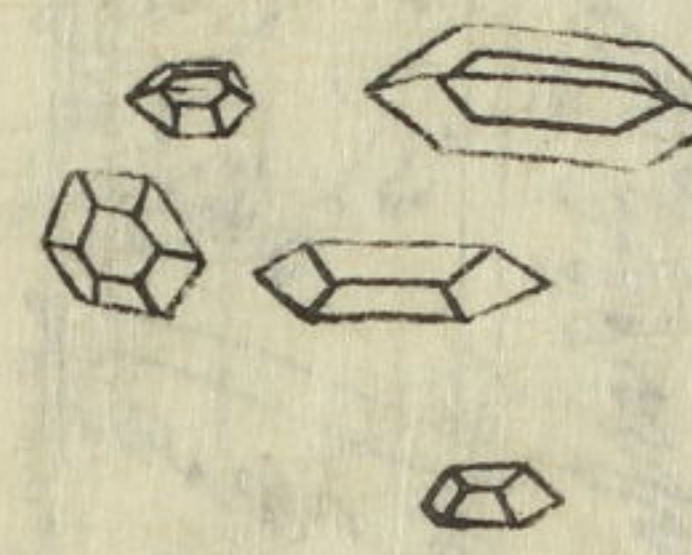
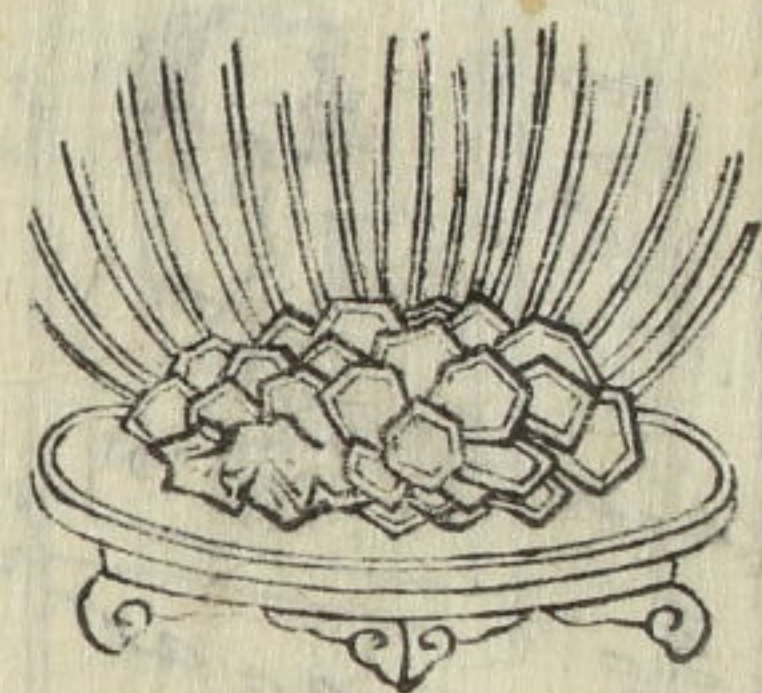
白石英

又一種紫色

又一種紫色

又一種紫色

又一種紫色



石膏月

軟硬の二種

理石

の一種

の一種

の一種

方解石

長石の類

の一種

の一種

石膏の類

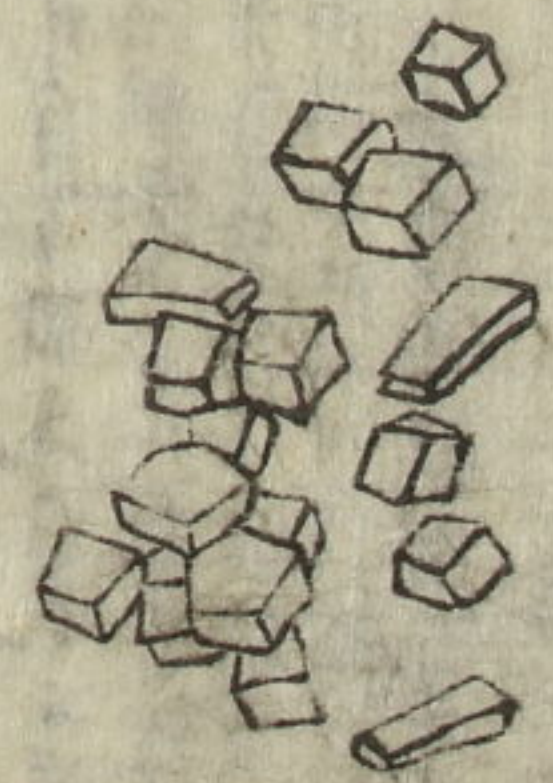
不灰木

の一種

の一種

の一種

の一種



無名石

石の子

状

の

と

以

鍊

石

井泉石

鏡陽部

出

此

方

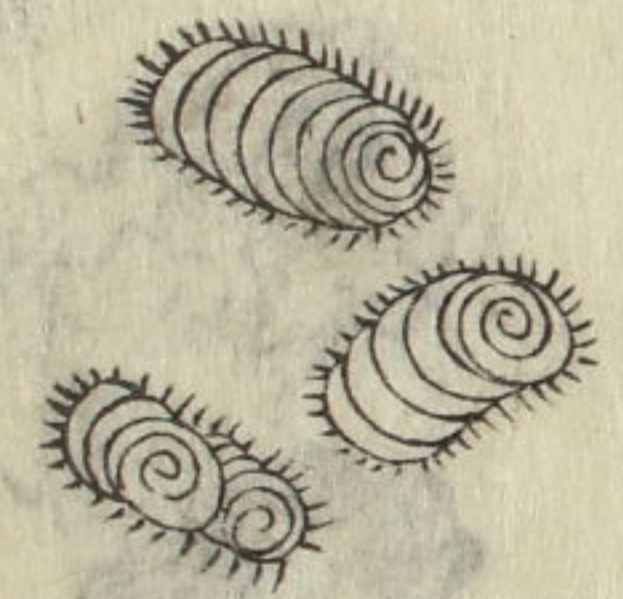
蜜栗子

無名

全

色

石



石鍾乳

石の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の



空月

昔より今に
分る今に
緋をよお
空をよ
これ其れ
のハハハ
日ハハハ
毒を用の



波安洲方石
海南工山
五色集
一夜光
虹の
時ハハハ
散ハハハ
花葉の如ク



奥谷石

毒石ハ
わり白
茶石
紅石
金精
特生
能形
主と



青礬石
白二
多と
日ハハハ

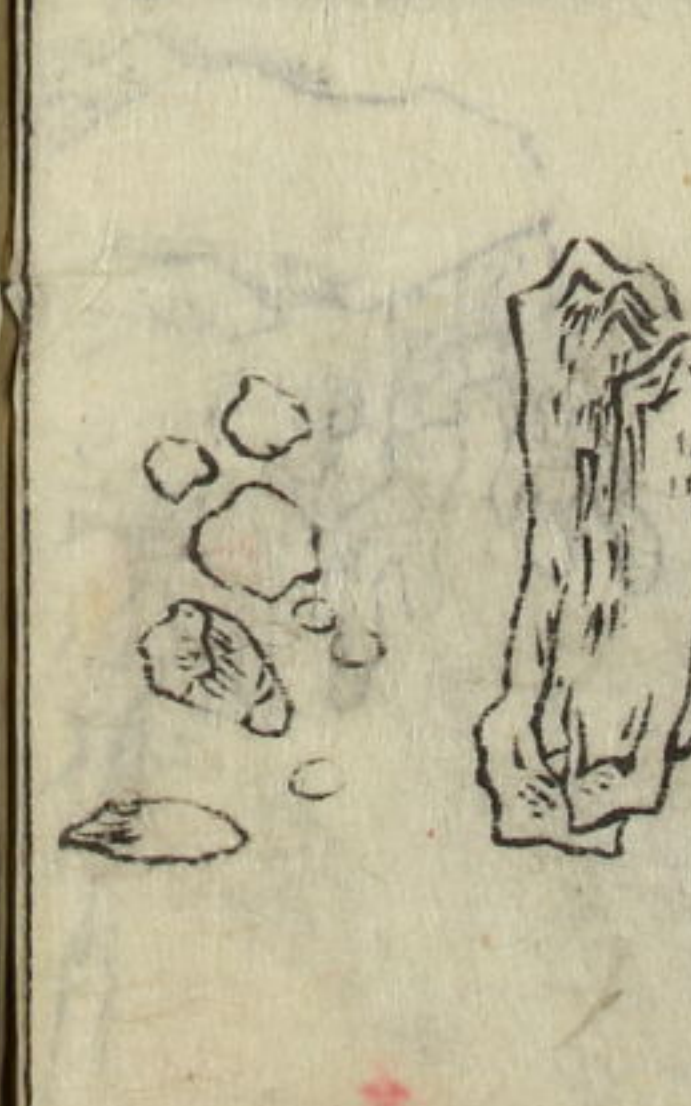


金牙石

金牙石
この
石の



白羊石
金剛石
出ハハハ
金剛と



薑石

土石の間
生ハハハ
のハハハ
灰ハハハ



石蛇
石間
内空
石ハハハ



水中白石

水中白石
水ハハハ
月ハハハ



蛇黃
嶺南
蛇ハハハ



石燕

石燕
文ハハハ
石ハハハ



雷霹
雷霹
雷霹



石蟹

石蟹
石ハハハ
石ハハハ



和の
石ハハハ



